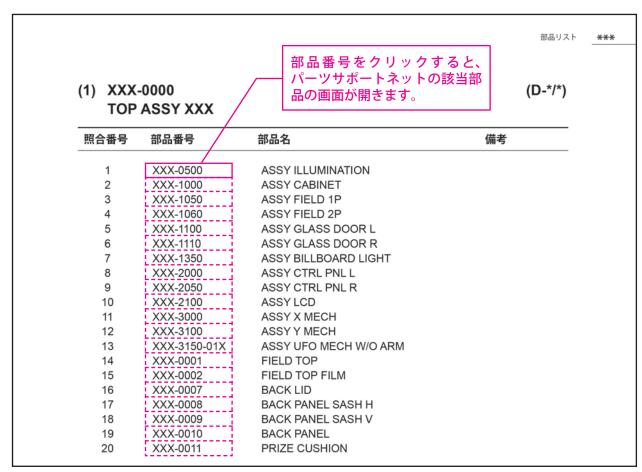
部品リストからの部品発注について

本取扱説明書またはパーツカタログの部品リストには、株式会社セガ・ロジスティクスサービスが運営する「パーツサポートネット」へのリンクを埋め込んであります。
部品リストの部品番号をクリックすると、ブラウザーでパーツサポートネットの該当部品の画面が開きます。（初回アクセス時はログイン画面が表示されます。）
部品の在庫がある場合は、開いた画面から発注することができます。

■部品リストのページ

※パーツサポートネットの利用には事前登録が必要です。
　手続きの詳細は http://www.sls-net.co.jp/e-site/ を確認してください。

420-7628

株式会社セガ・インタラクティブ
〒144-8531　東京都大田区羽田1-2-12 羽田1号館
http://sega.jp/
http://am.sega.jp/
http://sega-interactive.co.jp/

オンゲキ　取扱説明書　420-7628

SEGA®

取　扱　説　明　書

重　要

- 使用する前に、本書を熟読し、内容を理解してから使用してください。
- 読んだあとも、本製品の近くに保管し、いつでも参照できるようにしてください。

保証について

本製品の保証期間は弊社出荷日より 3 か月です。
別売りのルーターキットの保証期間は弊社出荷日より 1 か月です。
付属の説明書などに従った正常な使用状況で、保証期間内に障害が発生した場合は、弊社が無償で修理します。障害が発生したときは、電源スイッチを OFF にし、電源供給側の電源コードを取り外して本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。
なお、下記の障害については保証適用除外（修理可能な場合でも有償）です。

（1） 地震、冠水、津波、噴火などの不可抗力による障害

（2） 機器の落下破損など、誤った取り扱いによる障害

（3） 機器操作上の誤りによる障害

（4） 本書の指定する設置条件、使用条件に反して使用したことによる障害

（5） 弊社が指定していない仕様変更（装置の追加、改造）による障害

（6） 使用者の故意、過失による障害

（7） 必要な定期点検を怠ったことによる障害

（8） 本製品以外の他の機器による障害
他の機器から発生する電波、磁気干渉などによる誤動作（画面の乱れなど）

（9） 消耗品とみなされる部品の劣化による障害
ア）蛍光灯、ランプ類
イ）スイッチ、ボタン類
ウ）レバー、ジョイスティック類
エ）ヒューズ類
オ）販促物、ポップ、ノボリ類
カ）特に消耗品として本書に指定のある物

（10） 製品以外によるネットワーク障害
ア）店舗のネットワーク環境（LAN ケーブル、スイッチングハブなど）
イ）回線、プロバイダーなどのインターネット環境
ウ）サーバー障害発生時など

オーバーホール、定期メンテナンス、大型機械の移動、再設置は保証適用除外です。
椅子などの別売り品（オプション）は、本製品と保証期間が異なる場合があります。
また、本製品の使用不能による利益損失、間接の損害に対しては一切責任を負いません。
なお、修理の際の部品交換に伴うデータの消失については保証しません。

ALL.Net 利用手続きと営業使用許諾について

ALL.Net 利用手続き

本製品は、ALL.Net の利用が必要な商品です。
ALL.Net の利用には、事前に所定の手続きが必要です。
手続きをしていない場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。
なお、「本製品用キーチップ」は貸与物件です。納品後は貴社に善管注意義務が生じるので、取り扱いには注意してください。

営業使用許諾基本契約

本製品は、営業使用許諾基本契約の対象商品となります。本製品を使用する前に、弊社との間で締結された「営業使用許諾基本契約書」に記載の使用条件を確認してください。
弊社との間で契約されていない場合は本製品を使用できません。店舗などで営業使用する場合は、下記の連絡先まで連絡し、別途弊社より営業使用に関する許諾を取得してください。

営業使用許諾基本契約書の使用条件は、下記の通りです。

記

- 本製品は日本国内においてのみ自ら営業使用するものとし、海外で使用しないこと。
- 本製品を海外向けに転売する行為、又は海外で営業使用し若しくは海外へ転売する恐れのある第三者への販売をしないこと。
- 本製品を第三者に転売する場合は、事前に当該転売先を弊社に通知し承認を得ること。この場合、当該転売先に対して、本ソフトを営業使用するには弊社からの「営業使用許諾」が必要な旨周知徹底すること。
- 本製品を廃棄する場合は、事前にその旨弊社に通知すると共に、弊社が要請した場合は、廃棄証明を提出すること。
- 許諾ナンバー通知書に記載されたシリアルナンバーと異なるシリアルナンバーが付された筐体で使用する場合は、新たに許諾申請をすること。
- 弊社が要求する場合、直ちに本製品の使用状況を弊社に報告し、また当該使用状況を証明する措置を講じること。
- 本製品に使用する目的で弊社より販売するカード等の商品がある場合は、弊社が指定する方法（本製品取扱説明書及び本製品運営マニュアル等に記載）のみで使用するものとし、それ以外の目的に使用したり、指定外の方法で頒布したりしないこと。

以上

（連絡先）株式会社セガ・インタラクティブ

国内販売部
〒 144-0033　東京都大田区東糀谷 2-13-1 TRC 羽田ビル　TEL：03-6864-8647

関西販売
〒 532-0004　大阪府大阪市淀川区西宮原 1-4-13 FGEX 新大阪ビル 3 階　TEL：06-6150-5230

マニュアルの紹介

本書は本製品

オンゲキ

に関する、電子アッセンブリー、エレクトロ・メカニズム、保守管理、予備部品などオペレーション全般に至る全ての情報を示し、詳しく解説したものです。

本書は、本製品の所有者、管理者、運営者を対象としています。本書を熟読し、十分に理解した上で使用してください。
本書の内容は万全を期して作成しています。万一、本書の記載通りに作業を行うことができない、または正常な機能が得られない場合は、技術者以外の方は内部システムに絶対に手を触れず、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

機械の修理、部品（消耗品）の購入依頼の際には、巻末の「訪問作業依頼書」または「サービス部品注文書」「先貸し出し・現物修理依頼書」に必要事項を記入してファックスで送信してください。
この取扱説明書を紛失した場合も、「サービス部品注文書」で注文すると入手できます。
本製品を移動、転売する場合は、本書を添付してください。

※ 記載内容は改良のため、予告なく変更する場合があります。

警告表示についての説明

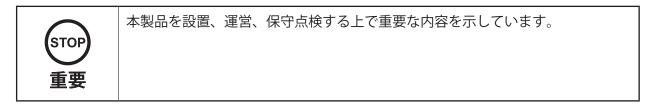
本書とキャビネットに表示している警告表示の意味や注意事項を十分に理解し、本製品を正しく安全に使用してください。
特に注意を要する説明は、危険度の程度により「危険」「警告」「注意」と分類し、掲載しています。

⚠ 危 険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が極めて高い内容を示しています。
⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性および物的損害の可能性がある内容を示しています。

本製品を安全に使用するために、下記のような図記号を使用しています。

	「感電注意」を示しています。特定の条件において、感電の可能性を示しています。
	「高温注意」を示しています。特定の条件において、高温による傷害の可能性を示しています。
	「指挟み注意」を示しています。ドアなどで指や手が挟まれることによって起こる傷害の可能性を示しています。
	「禁止」を示しています。製品の取り扱いにおいて、してはいけないことを示しています。
	「保護接地端子」（アース端子）を示しています。機器を操作する前に必ずアースを接続してください。

本書では人身事故や物的賠償事故におよばない重要な情報は、下記の図記号を使用し、掲載しています。

STOP 重要	本製品を設置、運営、保守点検する上で重要な内容を示しています。

店舗メンテナンスマン、技術者（サービスマン）の定義

⚠ 警 告

本書記載の作業説明のなかで「店舗メンテナンスマン」、「技術者（サービスマン）」が作業するように指示がある作業や、本書では説明していない作業は、知識や技術がない方は行わないでください。感電、故障の原因となります。知識や技術を持つ方がいない場合は、安全のために製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで作業を依頼してください。

部品交換、保守点検、異常時の対処は、店舗メンテナンスマンまたは技術者（サービスマン）が行ってください。本書では特に危険な作業は専門的な知識を有する技術者（サービスマン）が行うように指示しています。本書は店舗メンテナンスマンと技術者（サービスマン）を以下のように定義します。

店舗メンテナンスマン
アミューズメント機器や自動販売機などのメンテナンスの経験を有し、本製品の所有者および運営者の管理のもとに、アミューズメント施設内または店舗内で日常的に機器の設置、保守点検、ユニットや消耗部品の交換などを通じて機器の保守管理に携わる人。

店舗メンテナンスマンの行動内容
アミューズメント機器や自動販売機などの設置、保守点検、ユニットや消耗部品の交換。

技術者（サービスマン）
アミューズメント機器製造メーカーで機器の設計、製造、検査、メンテナンスサービスに携わる人。工業高等学校卒業と同等以上の電気、電子、機械工学に関する専門的知識を有し、日常的にアミューズメント機器の保守管理や修理に携わる人。

技術者（サービスマン）の行動内容
アミューズメント機器や自動販売機などの設置、電気、電子、機械部品の修理および調整。

本書の表記について

図中の表記

本書では図中にファスナー（ネジ、ナット、座金など）やコネクターの情報を下記のように記載します。

表面処理または色

座金がネジに組み込まれていることを意味します。

ネジ（黒）1 個

ネジの規格

M4 × 8、平、バネ座金付

※大型平座金を使用

別の座金を使用する場合は注記します。

組み込まれている座金

バネ座金

平座金

大型平座金

コネクター　3 個

XA 3P 赤 [SATL]（2 個）、YL6P

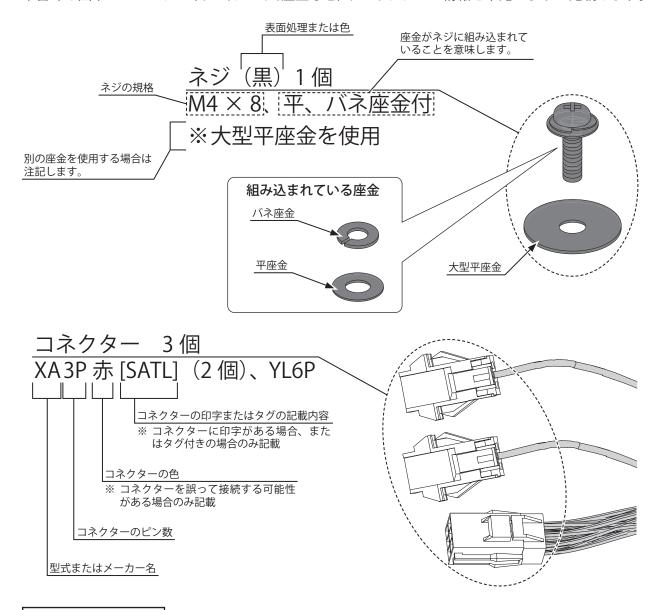
コネクターの印字またはタグの記載内容

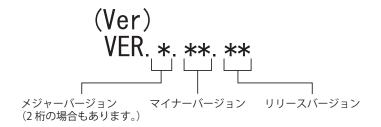
※ コネクターに印字がある場合、またはタグ付きの場合のみ記載

コネクターの色

※ コネクターを誤って接続する可能性がある場合のみ記載

コネクターのピン数

型式またはメーカー名

バージョン表記

テストモード中に表示されるバージョン表記は伏字で記載しています。ソフトのバージョンアップを説明する場合はメジャーバージョンとマイナーバージョンのみ記載します。リリースバージョンは弊社の管理番号です。リリースバージョンの情報が必要な場合は本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

使用する工具について

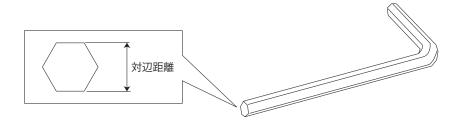
本製品で使用しているファスナー類（ネジ、ナット）に対応する工具については、下記の表を参照してください。

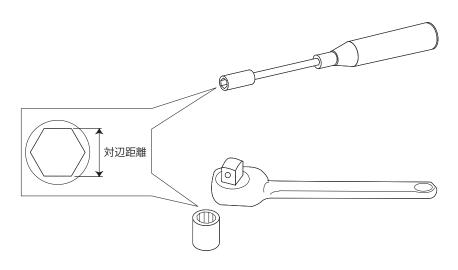
■ファスナー類と工具の対応表

ファスナーの種類		対応する工具	
トラスネジ（M3）		プラスドライバー 1 番	
トラスネジ（M4、M5）		プラスドライバー 2 番	
皿ネジ（M3 〜 M5）			
ネジ（M3 〜 M5）			
タンパープルーフネジ		タンパープルーフレンチ	
六角穴付ボルト		六角棒レンチ	
六角穴付低頭ボルト			
六角穴付極低頭ボルト			
六角穴付ボタンボルト			
止めネジ			
六角ボルト		ソケットレンチ（ボックスドライバー）	
六角ナット			
キャップナット			
フランジナット			

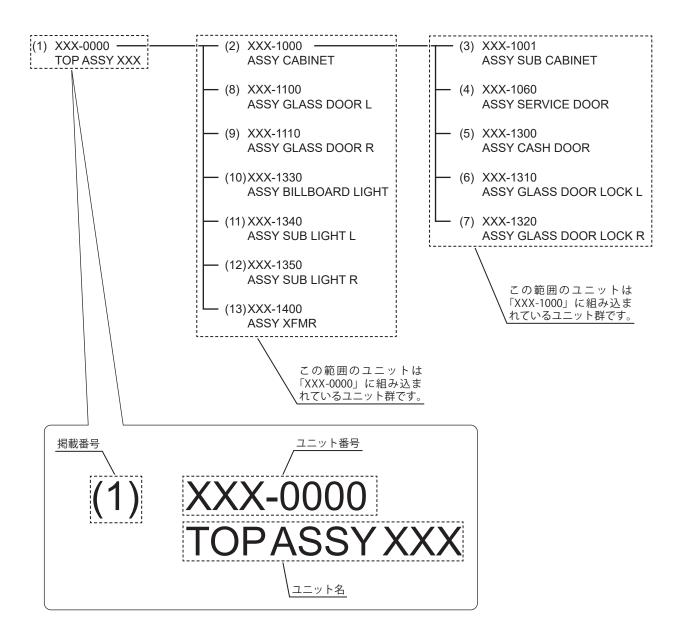
※六角棒レンチとソケットレンチ（ボックスドライバー）の対応する規格と対辺距離は、次頁の対応表を参照してください。

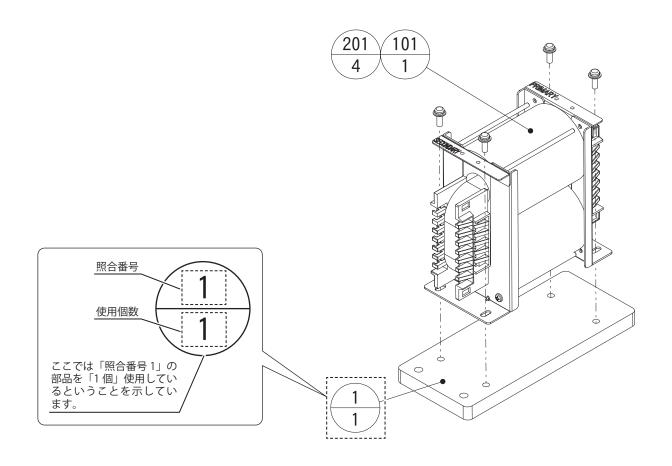
■六角棒レンチの対応表

規格	工具の対辺距離				
	六角穴付ボルト	六角穴付低頭ボルト	六角穴付極低頭ボルト	六角穴付ボタンボルト	止めネジ
M3	2.5 mm	2 mm	1.5 mm	2 mm	1.5 mm
M4	3 mm	2.5 mm	2 mm	2.5 mm	2 mm
M5	4 mm	3 mm	3 mm	3 mm	2.5 mm
M6	5 mm	4 mm	3 mm	4 mm	3 mm
M8	6 mm	5 mm	4 mm	5 mm	4 mm

■ソケットレンチ（ボックスドライバー）の対応表

規格	工具の対辺距離			
	六角ボルト	六角ナット	キャップナット	フランジナット
M3	5.5 mm			
M4	7 mm			
M5	8 mm			
M6	10 mm			
M8	13 mm			12 mm
M10	17 mm		-	
M12	19 mm		-	
M16	24 mm		-	

部品リストの見方

図面構成表の見方

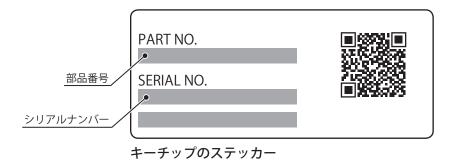
図面構成表とは、ユニット（部品が複数組み合わされたもの）ごとの関係を示した樹形図です。

ユニットの組立図の見方

(13) XXX-1400
ASSY XFMR

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	XXX-1401	WOODEN BASE XFMR	
101	560-5523-V	XFMR 100-120V 100V7.5A WB V	
201	000-P00516-W	M SCR PH W/FS M5x16	

キーチップについて

キーチップのシリアルナンバー

キーチップには、ALL.Net に関するお問い合わせの際に必要となるシリアルナンバーを記載しています。

キーチップのステッカー

キーチップの取り付け位置

キーチップの取り付け位置は下図の通りです。

ALLS HX（オールス エイチエックス）

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21

目 次

保証について i

ALL.Net 利用手続きと営業使用許諾について ii

マニュアルの紹介 iii

警告表示についての説明 iv
店舗メンテナンスマン、技術者（サービスマン）の定義 v
本書の表記について vi
使用する工具について vii
部品リストの見方 ix
キーチップについて xi

目次 xii

1 製品仕様 1

1-1 仕様 1
1-2 各部の名称 3
1-3 製品製造番号と電気仕様表示 4

2 取り扱い上の注意 5

3 設置場所の注意 9

3-1 使用条件 9
3-2 運営面積の制限 10

4 運営時の注意 12

4-1 運営上の注意 12
4-2 お客様への注意 15

5 付属部品 17

6 設置 22

6-1 キャビネットの組み立て 23
6-1-1 ピラー L、R、ルーフの取り付け 23
6-1-2 タイトルプレートの取り付け 30
6-1-3 ルーフボックスプレートの取り付け 31
6-1-4 サイドボタンカバーの取り付け 32
6-2 設置場所への固定 33
6-3 キーチップの取り付け 35
6-4 ルーターユニットの取り付け 36
6-5 LAN ケーブルの接続 38

6-5-1 1 台で稼働する場合 39
6-5-2 複数台で稼働する場合 43
6-5-2-A サーバー機への接続 43
6-5-2-B クライアント機への接続 46
6-6 DVD ドライブの接続 50
6-7 電源、アースの接続 52
6-8 ソフトインストール 55
6-8-1 1 台で稼働する場合 58
6-8-2 複数台で稼働する場合 62

7 セットアップ 64

7-1 設置直後のセットアップ 64
7-1-1 電源投入 64
7-1-2 ソフト各種設定 64
7-1-3 動作テスト 64
7-1-4 音量調節 65
7-2 毎日のセットアップ 66
7-2-1 キャッシュボックスのコイン回収 66

8 移動時の注意 67

9 定期点検 69

10 トラブルシューティング 71

11 液晶モニター 75

11-1 画面表面の清掃 76
11-2 液晶モニター調整方法 77
11-2-1 調整の準備 78
11-2-2 操作方法 79
11-2-2-A 操作方法（A タイプ） 79
11-2-2-B 操作方法（B タイプ） 83
11-3 液晶モニターの交換 89

12 コインセレクター 100

12-1 コインセレクターの取り外し 101
12-2 コイン投入テスト 103
12-3 コインセレクターの清掃 104
12-4 コイン詰まりの対処 105

13 **コントロールパネル** **106**

13-1 ゲームボタンの交換 106
13-2 レバーメカ 108
13-2-1 レバーメカの交換 108
13-2-2 レバーメカ摺動部の清掃 111
13-2-3 レバーメカ摺動部の交換 112
13-3 コントロールパネル摺動部の清掃 114

14 **コードリーダー** **116**

14-1 コードリーダーの清掃 116
14-2 コードリーダーユニットの交換 117
14-3 カメラユニットの交換 119

15 **ヘッドホンジャックボードの交換** **120**

16 **サイドボタン** **123**

16-1 サイドボタンユニットの交換 123
16-2 サイドボタンの交換 125
16-3 サイドボタンのグリスアップ 128

17 **ヒューズの交換** **130**

18 **ALLS HX（オールス エイチエックス）** **134**

18-1 ALLS HX の取り外し 135
18-2 ALLS HX の清掃 137
18-3 ALLS HX の交換 139

19 **デザイン部品** **140**

20 **部品リスト** **141**

20-1 オンゲキ本体 141
20-2 オンゲキ ルーターキット 185

21 **総合配線図** **187**

訪問作業依頼書

サービス部品注文書

先貸し出し・現物修理　依頼書

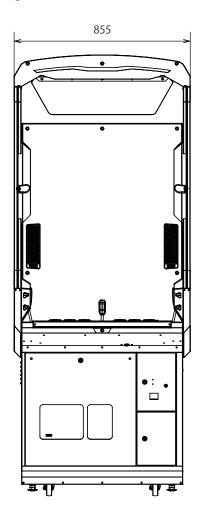
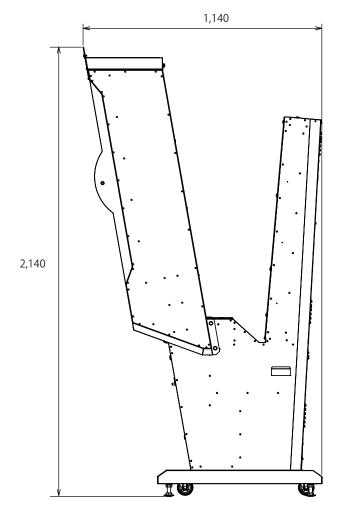
お問い合わせ先

1 製品仕様

1-1 仕様

■製品仕様

外形寸法	855 mm（幅）× 1,140 mm（奥行）× 2,140 mm（高さ） ※高さはアジャスター着地時の寸法
質量	185 kg
消費電力、最大電流	273 W、3.39 A（AC 100 V、50/60 Hz）
動作環境	温度：5℃～ 30℃、相対湿度：35 %RH ～ 70 %RH（結露なきこと）

本製品には、日本国内の電波法制度に適合した無線通信機器を搭載しています。（日本国外では使用できません）
また、本製品には日本国内向けの電子マネー決済機能が組み込まれており、日本国外では使用できません。

外形寸法（設置後）

単位：mm

■キャビネットの分割について

工場出荷時はピラー、ルーフが外れた状態になります。
また、移動時に戸口が狭い場合は、これらの部品を一時的に取り外すとキャビネット寸法を小さくすることができます。

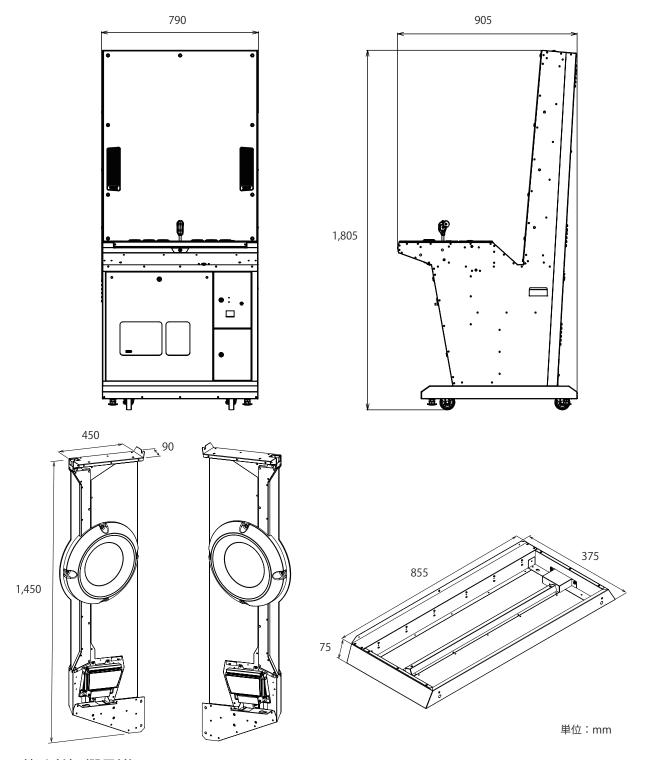
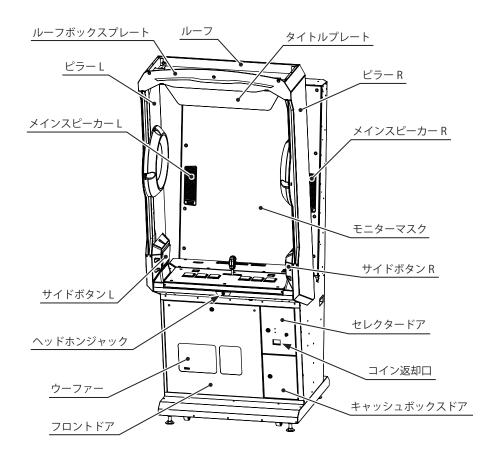
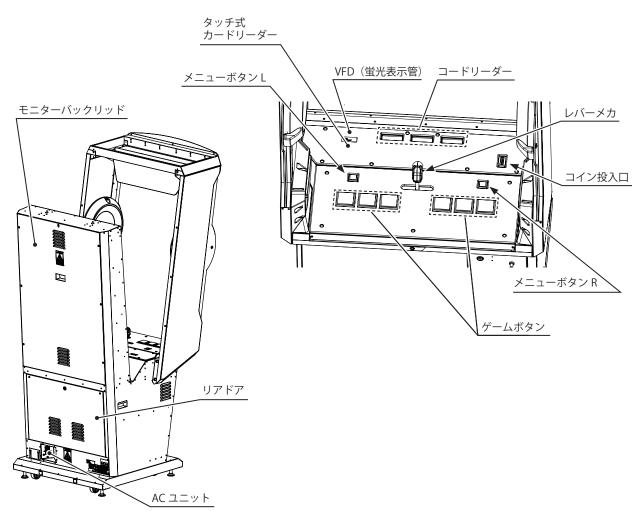
■設置前の各ユニットの仕様

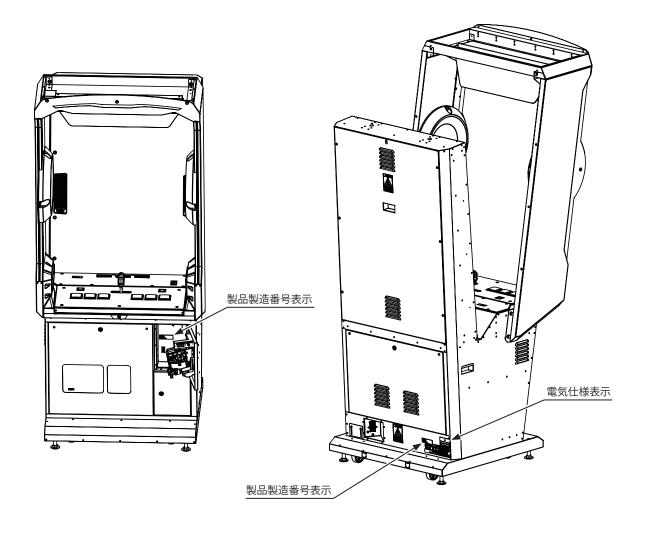
名称	幅（mm）	奥行（mm）	高さ（mm）	質量（kg）
キャビネット	790	905	1,805	147
ピラー L、R	90	450	1,450	各 14
ルーフ	855	375	75	7

外形寸法（設置前）

1-2 各部の名称

タッチ式
カードリーダー
メニューボタン L
VFD（蛍光表示管）
コードリーダー
レバーメカ
コイン投入口
メニューボタン R
ゲームボタン

モニターバックリッド
リアドア
AC ユニット

1-3 製品製造番号と電気仕様表示

弊社製品は、製品製造番号（シリアルナンバー）および電気仕様を明記しています。製品製造番号は製品の登録番号を表し、同じ機種でも生産時期で使用部品が異なる場合があります。お問い合わせの際は、製品製造番号と機種名を確認の上、本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

2 取り扱い上の注意

⚠ 警 告

- 本書の指示通りに作業や確認を行ってください。指示通りに行わないと、感電などの事故、致命的な破損の原因となります。また、運営中にお客様が負傷する場合があります。
- 作業は必ず電源を切ってから行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。電源を入れた状態で作業を行う場合は、本書中で説明しています。
- 電源プラグは急に抜き差ししないでください。感電、故障の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電、故障の原因となります。
- 配線を通路上に露出しないでください。傷ついて、感電、短絡、火災の原因となります。床面上に配線を施す箇所には配線保護カバーを使用してください。
- 配線の上には物を置いたり、傷つけたりしないでください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 設置時または設置後に電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つくと、感電、短絡、火災の原因となります。
- 電源コードが傷ついた場合は、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」に交換を依頼してください。そのまま使用すると、感電、漏電、火災の原因となります。
- アース線の接地は必ず行ってください。適切に接地していないと感電の原因となります。
- コネクター本体を持って、抜き差ししてください。コネクター本体以外の部分を持って作業すると、ケーブルとコネクター端子金具を傷つけ、感電、短絡、火災の原因となります。
- コネクターを接続するときは、コネクターの種類や方向を確認し、確実に接続してください。コネクターを接続する方向は決まっています。不用意に負荷をかけると、コネクターや端子金具などを破壊して、感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線をねじったり、引っ張ったりしないでください。導線が損傷すると、故障、火災の原因となります。
- 指定以外の箇所には触れないでください。感電、短絡、火災の原因となります。
- ファスナー（ネジ、ナット、座金など）を紛失しないように注意してください。金属製のファスナーが通電部に触れると、感電、短絡、火災の原因となります。
- 変形、破損したファスナー（ネジ、ナット、座金）は使用せず、本書指定のファスナーに交換してください。また、ファスナーを紛失した場合は、本書指定のファスナーを使用してください。指定以外のファスナーを使用すると、部品脱落などの事故の原因となります。
- 重量物を取り扱う場合は下記の点に注意してください。転倒、部品落下、重傷事故の原因となります。
  - 適切に複数の人員を揃えてください。一人の作業者が支える質量は約 15 kg を目安にしてください。
  - 滑ったり、つまずいたりしないように足元に注意してください。

⚠ 警 告

- 弊社が指定していない仕様変更（装置の追加、改造）は行わないでください。
  - 感電、火災の原因となります。
  - 製品の使用中に使用者や周囲の方が体調不良を起こす原因となります。
  - 弊社仕様でない状況で事故が発生した場合、弊社は第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いません。
- 本書に記載がない作業や部品交換は、事故の原因となります。本書に記載がない作業を行う必要が生じた場合は、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」に作業を依頼してください。または、作業の詳細を問い合わせてください。
- 本書記載の定期点検を必ず行ってください。

- 弊社が指定していない仕様変更（装置の追加、改造）は行わないでください。
  - 感電、火災の原因となります。
  - 製品の使用中に使用者や周囲の方が体調不良を起こす原因となります。
  - 弊社仕様でない状況で事故が発生した場合、弊社は第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いません。
- 本書に記載がない作業や部品交換は、事故の原因となります。本書に記載がない作業を行う必要が生じた場合は、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」に作業を依頼してください。または、作業の詳細を問い合わせてください。
- 本書記載の定期点検を必ず行ってください。

- VFD を取り扱う場合は、必ず電源を切って 1 分待ってから作業を行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。

⚠ 注 意

- 安全に作業をするために作業に適した服装で作業してください。事故やケガを防ぐために、手袋、安全靴の使用を推奨します。
- 部品の開閉、取り付け、取り外し時に手や指を挟まないように注意してください。
- キャビネット内部の作業を行う場合は、身体をぶつけたり、引っかけたりして負傷する恐れがあるので注意してください。
- ガラス、プラスチック製部品の取り扱いに注意してください。部品が破損し、破片、ヒビによって負傷する場合があります。
- ガラス、プラスチック製部品の固定のときは、ネジ、ナット類の締め付け過ぎに注意してください。部品が破損し、破片、ヒビによって負傷する場合があります。
- ガラス製部品は部品の置き方にも注意が必要です。壁面に立てかけたり、突起物がある面や小石などが落ちている面に置いたりすると、自重で割れて、部品の破片などで負傷する場合があります。
- VFD を取り扱う場合は、手袋を使用してください。事故やケガの原因となります。

重要

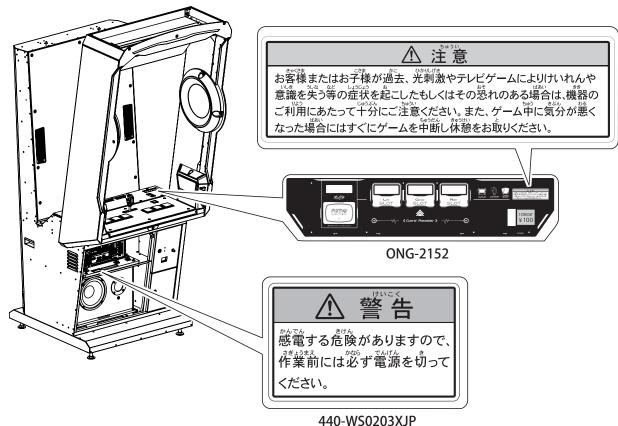
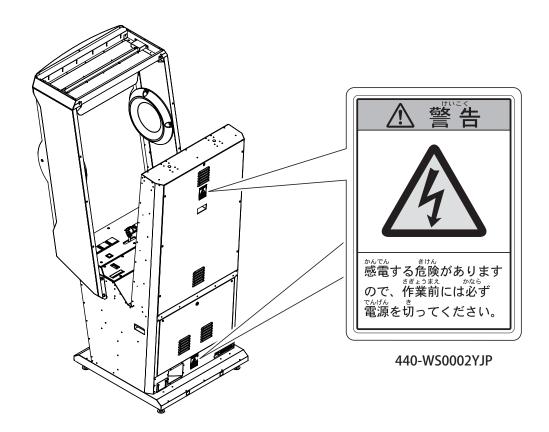
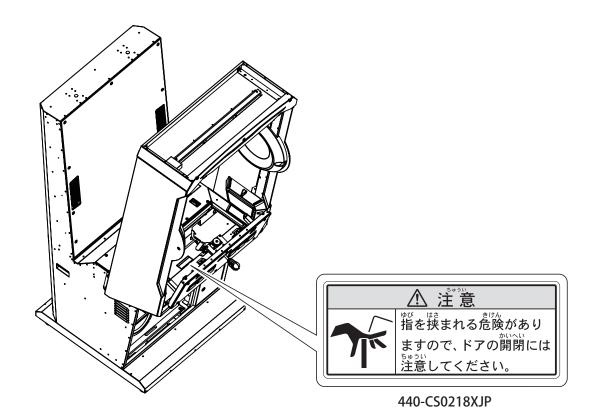
- 定期点検や部品交換を行う場合は、本書の該当項目を事前に参照し、必要な工具や道具を準備してから作業を行ってください。
- IC ボードの回路検査は行わないでください。専用の測定装置や器具を使用しないと、ボードを破損する恐れがあります。
- 人体の静電気により IC ボード上の電子部品が破損する恐れがあります。IC ボードを取り扱う作業前に接地された金属面に触れるなどの処置を行い、身体の静電気を放電してください。
- 本製品の使用部品の中には、本製品専用に設計、製造されていない部品があります。これらの部品がメーカーの都合によって製造中止または仕様変更になった場合は、本製品の保証期間中でも、修理や交換依頼に対応できない場合があります。
- 短時間に電源スイッチの ON/OFF を繰り返さないでください。故障、部品破損の原因となります。
- 外したファスナー（ネジ、ナット、座金など）をキャビネット内に落とさないように注意してください。故障、部品破損の原因となります。
- 本製品は、液晶モニターを使用しています。液晶モニター画面は傷つきやすいので、清掃には注意してください。＜ 11-1 参照＞

警告表示の取り扱いについて

キャビネットには、お客様の事故防止のため、またはメンテナンス作業に関わる危険を避けるための警告表示をしています。
警告表示が汚れたり、破損などして読めなくなった場合は、新しい警告表示の部品と交換してください。

440-WS0002YJP

440-CS0218XJP

3

3 設置場所の注意

⚠ 警 告

本製品は屋内用です。屋外へは設置しないでください。
また、屋内でも下記の場所には設置しないでください。感電、火災、ケガ、故障の原因となります。

- 雨漏り、漏水する場所、室内プール、シャワー、ウォータージェット（高圧水洗浄機）の周辺など湿度の高い場所
- 直射日光の当たるところや、暖房器具の近くなど、温度の高い場所
- 可燃ガスが充満する場所、引火性、揮発性の強い薬品または危険物の周辺
- ホコリの多い場所
- 傾斜面、段差、不安定な場所
- 振動の激しい場所
- 非常口、消火器など防災設備の周辺
- 使用適用温度（周辺温度）5℃～ 30℃の範囲を超える場所

3-1 使用条件

⚠ 警 告

- 電気仕様を必ず確認してください。本製品が設置場所の電源、電圧、周波数に合致しているか確認してください。製品には電気仕様を記した銘板を貼り付けています。異なる電気仕様で使用すると、感電、火災の原因となります。
- 設置場所内の設備として本製品用のブレーカーとアース機構が必要です。単独で使用しないと、感電、火災の原因となります。
- 漏電遮断器を備えた電源を単独で使用してください。漏電遮断器のない電源を使用すると、漏電発生時に火災の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。過負荷による発熱、火災の原因となります。
- 電源用屋内配線は以下の電流容量で対応してください。異なる電気仕様で使用すると、感電、火災の原因となります。
  - AC 単相 100 V（50/60 Hz）7 A 以上
- 延長コードを使用するときは、以下の定格以上のコードを使用してください。指定定格に満たない定格のコードを使用すると、感電、火災の原因となります。
  - 7 A 以上

本製品の最大電流は

最大：3.39 A（AC 100 V、50/60 Hz）

3-2 運営面積の制限

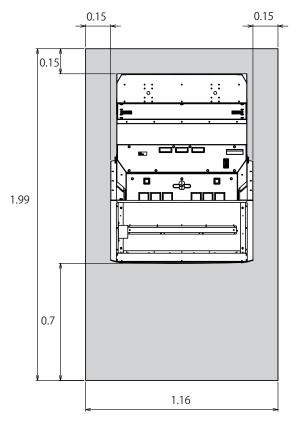
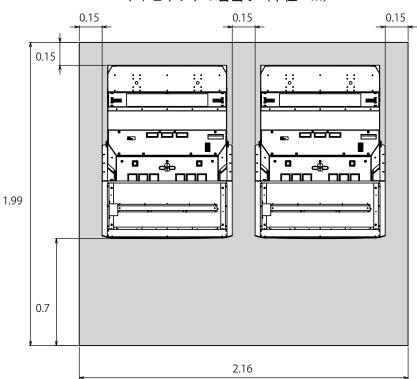
3

⚠ 警 告

- 本製品の運営面積は、最低幅 1.16 m、奥行 1.99 m を確保してください。本書指定より狭い面積で運営して事故が発生した場合、弊社は第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いません。
- キャビネット 2 台の運営面積は、最低幅 2.16 m、奥行 1.99 m の面積を確保してください。本書指定より狭い面積で運営して事故が発生した場合、弊社は第三者への賠償責任も含め一切の責任を負いません。
- 本製品の設置場所の高さは最低 2.2m 必要です。指定高さより低い場合、発熱、火災の原因となります。
- 本書指定の通風スペースを設けてください。また、換気口は塞がないでください。発熱、火災の原因となります。
- 本製品を運営するには、製品の所要面積、通風用面積以外にプレイヤー用の面積が必要です。プレイヤー 1 人につき最低でも 0.7 m 四方の面積を確保してください。プレイ中に転倒した際に頭部をぶつけると重傷事故の原因となります。
- キャビネット間は人が通れない距離にするか、無理なく往来できる距離を設けて設置してください。不用意な間隔で設置すると、キャビネット間を通行する人同士の接触や衝突、転倒事故の原因となります。人が通れない距離にする場合は、間隔を 0.15 m にしてください。

重要

- 本製品は主要ユニットに分割した状態で出荷しています。機構部を内蔵していますので、極力傾けないでください。部品変形や破損、部品固定ズレなどの原因となり、動作不良を発生する恐れがあります。
- 設置場所の戸口が狭くて搬入できない場合は、むやみに分解しないでください。本書に記載がない分解は絶対に行わないでください。部品破損や動作不良などの原因となります。作業の詳細や作業を依頼する場合は、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

設置例

キャビネット 1 台当り（単位：m）

2 台の設置例（単位：m）

1/100 図面

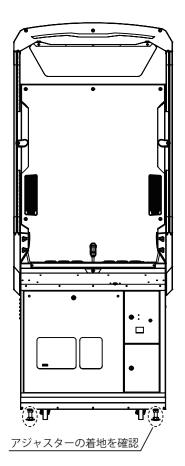
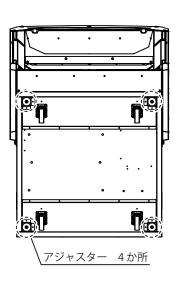
1/100 図面はダウンロードサイト（http://am.sega.jp/）に掲載しています。ダウンロードして利用してください。

4 運営時の注意

本製品の安全な運営のために、以下の注意を順守してください。

4-1 運営上の注意

⚠ 警告

- お客様が警告表示を読むことができる照明下で本製品を設置、運営してください。警告表示を読めない場合、事故の原因となります。
- アジャスターが全て着地しているか確認してください。着地していないと、キャビネットが移動して事故の原因となります。

- 本製品の上に重量物を置かないでください。落下して事故や部品破損の原因となります。
- 本製品の上に登らないでください。落下、転倒して事故の原因となります。高所部分を見るときは、踏み台を用意してください。
- ドア、カバー部品に破損、脱落はないか確認してください。感電の原因となります。
- 本製品の上や周辺に以下のようなものを置かないでください。感電、短絡、火災や部品破損の原因となります。
  花瓶、植木鉢、コップ、水槽、化粧品、薬品や水などが入った容器
- 本製品は日本国内でのみ使用してください。日本国外で使用すると、事故や破損の原因となります。

4

⚠ 注 意

- 事故防止のために、設置場所の混雑時を考慮して適切な場所を確保してください。場所が狭いと、お客様が他の人と接触、衝突して事故やトラブルの原因となります。
- お客様が直接触れる箇所は毎日清掃し、同時に表面にキズやヒビなどはないか、点検してください。キズなどがあると、お客様が負傷する場合があります。
- キャビネット接合部に隙間やガタつきはないか、よく確認してください。隙間やガタつきがあるとお客様が手や指を挟み、負傷する場合があります。
- 全てのドアが確実に施錠できて、ガタつきはないか確認してください。ドアの施錠が不完全である、ドアに隙間やガタつきがあると、プレイヤーが手や指を挟む事故や悪戯を誘発する原因となります。
- コントロールパネル部の清掃時に、表面に傷や割れなどはないか、固定ネジの緩みはないか点検してください。傷や割れ、ネジの緩みがあるままプレイすると、お客様が負傷する場合があります。
- 万一の場合に備えて、気分が悪くなったお客様が、休憩できる設備を設けてください。
- 液晶モニターは適切な調整を行ってください。画面のチラツキ、歪みなどを放置したまま運営しないでください。不適切な調整の画面は、お客様がめまいや頭痛などの体調不良を起こす原因となります。
- 本製品の運営には、十分な強度と安定性を持つ椅子を使用してください。強度や安定性に欠けた場合、お客様が負傷する場合があります。
- 運営前に椅子を点検してください。異常がある椅子は使用しないで、すぐに交換してください。

重要

- お客様が気持ち良くプレイできるように「お手拭き」などを用意して運営してください。
- プレイヤーが気持ち良くプレイできるように、プレイヤーが直接触れる部分の清掃を励行してください。
- コイン投入口に異物を入れるなど悪戯をされているとプレイができなくなるので、点検してください。
- 定期的にサーバーメンテナンスを行います。メンテナンス時間の一定時間前からメンテナンス中はゲームプレイに制限がかかります。プレイヤーとのトラブルの恐れがあるので、注意してください。サーバーメンテナンスやゲームプレイの制限については、サービスマニュアル「1-7 サーバーメンテナンス」を参照してください。
- 閉店設定すると、設定した閉店時刻に全てのゲームを終了していただくために、様々な処理機能が働きます。処理機能が働くたびにメッセージ表示しますが、プレイヤーとのトラブルの恐れがあるので、閉店処理時の機能について十分に理解して運営するようにしてください。閉店処理については、サービスマニュアル「1-8 閉店処理」を参照してください。
- 閉店設定しないで運営する場合は、電源を切るときに、プレイヤーはいないか十分に確認してください。

重要

- AM6:45 にアドバタイズ中であれば自動で再起動します。このとき、様々な処理機能が働きます。処理機能が働くたびにメッセージ表示しますが、プレイヤーとのトラブルの恐れがあるので、自動再起動処理時の機能について十分に理解して運営するようにしてください。自動再起動処理については、サービスマニュアル「1-9 自動再起動処理」を参照してください。
- 営業時間内にサーバー機のメイン電源スイッチを OFF にする場合は、各キャビネットにプレイヤーがいないことを確認してから行ってください。
  メイン電源スイッチを OFF にすると、ネットワーク通信ができなくなります。
  メンテナンス時などキャビネットの電源を切る場合は、サブ電源スイッチを OFF にしてください。
- サーバー機、各クライアント機の順に電源を入れてください。後からサーバー機の電源を入れると、店内ネットワークが正しく動作しない場合があります。
- 椅子の座席高さは 0.6 m を目安にしています。適切な高さの椅子を使用してください。
- 液晶モニターの表面にステッカーなどを貼り付けないでください。
- コントロールパネルの操作性の確認を定期的に実施してください。経年変化や部品損耗により、再調整や部品交換が必要になる場合があります。
- プレイのたびにヘッドホンジャックは抜き差しされ、乱暴に扱われたり、悪戯されたりする恐れがあります。定期的にヘッドホンジャックの出力テストを実施し、点検してください。

4-2 お客様への注意

事故や無用なトラブルを防ぐため、常にお客様へ注意を払うよう心掛けてください。

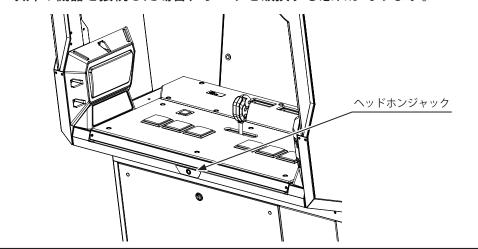
⚠ 警 告

- 下記該当者はプレイさせないでください。事故や負傷する場合があります。
  - ・機械の警告表示に反する行為をする方
  - ・泥酔している方
- 本製品の上に重量物や飲み物などを置かないように指導してください。落下物による事故やこぼれた飲み物などによる感電の原因となります。
- 本製品の開口部やドアの隙間に手や指、異物を入れないように指導してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 本製品に寄りかかる、登るなどの行為は止めるように指導してください。転倒、落下の原因となります。
- 電源プラグを抜かないように指導してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 椅子に乗る、斜めに腰を傾ける、もたれかかる、飛び跳ねる、揺するなど、椅子を椅子以外の用途に使用するお客様には、行為を止めるように指導してください。転倒、落下の原因となります。
- 1 本足スタンドの椅子に一方的に体重をかけるお客様には、転倒事故の原因となるので、正しく座るように指導してください。
- 安全のためにステッカーなどで警告表示していますが、不注意なプレイヤーは警告表示を読まない恐れがあります。係員は安全指導を行い、事故が発生しないように努めてください。
- プレイヤーの下記行為は、安全のために止めるように指導してください。事故の原因となります。
  また、部品破損や変形、動作不良、無用なトラブルの恐れがあります。
  - ・乱暴な操作や行為
  - ・タバコを灰皿以外の場所に置く行為
  - ・通気口を塞ぐ行為
  - ・キャビネットに飲み物を置く行為
  - ・濡れた雨具を置く行為
  - ・プレイ中にプレイヤー以外の方が操作装置に触れる行為
  - ・他のお客様の通行を妨げる荷物を置く行為
  - ・キャビネットを傾ける行為
  - ・モニター部にもたれるなど、事故が予想される行為

⚠ 注 意

気分が悪くなった方には医師の診察を受けるように勧めてください。

重要

- ヘッドホンはプレイヤーの自己責任で使用いただく旨を明示しての運営を推奨しています。破損や盗難などのトラブルが発生する恐れがあります。
- ヘッドホンジャックにはヘッドホン以外の機器を接続しないでください。ヘッドホン以外の機器を接続した場合、ボードを破損する恐れがあります。

Aime 対応カードおよび携帯電話について

重要

本製品では Aime 対応カード＜ Aime カード、MJ MEMBER'S CARD、初音ミク Project DIVA Arcade Access Card、バナパスポート（※ 1）＞および携帯電話（※ 2）を使用することができます。
以下の点をプレイヤーに明示して運営してください。

・Aime 対応カードを折り曲げたり、濡らしたり、磁気に近づけないでください。
・Aime 対応カードを高温、多湿になる場所で保管、放置しないでください。
・Aime 対応カードにシールなどを貼らないでください。
・Aime 対応カードは他人に譲渡、貸与しないでください。
・Aime 対応カードおよび携帯電話のデータ読み取り時は、確実にキャビネットのタッチ式カードリーダーに接触させてください。
・Aime 対応カードおよび携帯電話の破損、紛失、盗難、汚れ、不正使用、データの破損について一切の保証ができません。

【Aime（アイミー）とは】

1 枚の Aime 対応カードまたは 1 個の携帯電話（※ 2）で「Aime」マークの付いた対応ゲーム機器を共通で遊べるサービスです。
「Aime サービスサイト」に登録すると、Aime 対応ゲームと連動した様々なサービスを受けることができます。登録は無料です。
※ 1「バナパスポート」は、株式会社バンダイナムコアミューズメントの商標です。
※ 2・使用できる携帯電話は「おサイフケータイ」対応機種となります。
　・電子マネーでのプレイ料金の支払はできません。
　・「おサイフケータイ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

【Aime サービスサイトについて】

「Aime サービスサイト」に登録すると、携帯電話の機種変更や Aime 対応カードの紛失・故障などのトラブルが起きた場合に、データを移動（データ移行）させることができます。データ移行するには、アクセスコードが必要です。
※「Aime サービスサイト」に登録しなくても、ゲームプレイは可能です。

5 付属部品

搬入時に下表の部品があることを確認してください。「用途など」の欄に " スペア " とある部品は消耗品です。下表以外の消耗品は巻頭の「保証について」を参照してください。
部品番号の記載がない場合は、購入を希望されても販売できないことがあるので、大切に保管してください。
作業前に下記の部品があることを確認してください。

キャビネット

■付属部品表

部品名 / 部品番号	説明図 / 用途など	数量
マスターキー 220-5793-2-A001	ドア開閉用	2
キー	キャッシュボックスドア用 出荷時はセレクタードア内部にあります。	2
ヒューズ 514-5176-8000	8 A スペア ＜ 17 章参照＞	2
LAN ケーブル 10 m 600-7269-1000	＜ 6-5 参照＞	1
フリクションスペーサー ONG-2105	予備 ＜ 13-2-3 参照＞	1
スプリングホルダー ONG-2106	予備 ＜ 13-2-3 参照＞	1

ルーターキット

■キット番号：XKT-2270 ROUTER KIT ONG

部品名 / 部品番号	説明図 / 用途など	数量
取扱説明書 420-7628	本書	1
サービスマニュアル 420-7629		1
ALLS HX サービスマニュアル 420-7619		1
ルーターユニット ONG-4300	＜ 6-4 参照＞	1
LAN ケーブル 50 m 600-7269-5000	＜ 6-5 参照＞	1
LAN ケーブル 1 m 600-7269-0100	＜ 6-5 参照＞	1
インストール用ケーブル 600-8084-100	ソフトインストール用 ＜ 6-6 参照＞	1

部品名 / 部品番号	説明図 / 用途など	数量
インストール用 USB ケーブル 600-8292-100	ソフトインストール用 ＜ 6-6 参照＞	1
DVD ソフトキット 610-0945-0006	＜ 6-8 参照＞	1
タンパープルーフレンチ （M4 用） 540-0006-01	工具 付属品工具として図のタンパープルーフレンチが入っていますが、ドライバータイプの工具もあります。 購入を希望される方は、本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。 M4　540-0069	1
蝶ボルト M4 × 25 032-000425	＜ 6-4 参照＞	2
バネ座金 M4 060-S00400	＜ 6-4 参照＞	2
大型平座金 M4 068-441616-0C	＜ 6-4 参照＞	2
サーバーステッカー 421-11708	＜ 6-4 参照＞	1

5

キーチップキット

■キット番号 : XRK-0040-K- ［R KIT KEY CHIP ONGEKI *］**

部品名 / 部品番号	説明図 / 用途など	数量
キーチップ	セガ・インタラクティブの所有物（貸与品） ※ステッカーに「SDDT ST JP」と記載 < 6-3 参照>	1
キーチップ貸与案内シート 421-12564-92		1

DVD ドライブキット

DVD ドライブキットは別売りですが、本製品のソフトインストールに必要です。製品搬入時に揃っていない場合は、下記キット番号で注文してください。

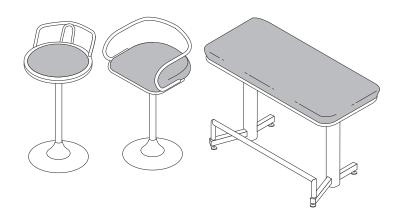
■キット番号：XKT-1515［DVD DRIVE KIT FOR LBG］

部品名 / 部品番号	説明図 / 用途など	数量
DVD ドライブ サービスマニュアル 420-6923		1
DVD ドライブ 610-0719-01-91	ソフトインストール用 < 6-6、6-8 参照>	1
DVD ケーブル 605-0094	本製品では使用しません。	1

椅子について

⚠ 注 意

本製品の運営には、十分な強度と安定性を持つ椅子を使用してください。強度と安定性に欠けた場合、お客様が負傷する場合があります。

弊社ではプレイヤーが腰掛けてプレイするタイプのゲーム機用の椅子を種々揃えております。詳しくは、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

6 設置

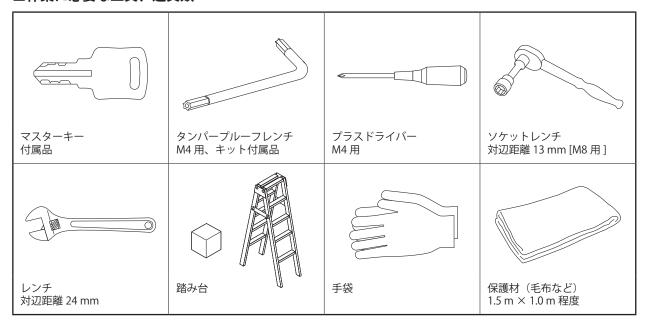
⚠ 警 告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 複数の作業者で同時に作業を進める場合は、周囲に注意してください。必要に応じて監視者を設けてください。注意を怠ると、接触や衝突事故の原因となります。また、個々に作業を進めて組み立ての順番を誤ると、想定外の事故の原因となります。
- 本書記載中に「複数で作業」の指示がある作業は本書が指定する人数以上で作業してください。指定に満たない人数では作業が困難なため、事故の原因となります。
- 作業を安全、確実に行うために、十分な強度と安定性を持つ踏み台を用意してください。不安定な踏み台では転倒、落下の原因となります。
- 踏み台での作業中は、転倒、落下および天井やキャビネットに頭部をぶつけないように注意してください。重傷事故の原因となります。
- 安全に作業を行うために、十分な場所を設けてください。狭い場所、低い天井では作業中の事故の原因となります。
- アジャスターとキャスターに破損はないか確認してください。破損したまま使用すると、転倒の原因となります。
- アジャスター全てを床に着地してください。キャビネットが移動して事故の原因となります。
- 傾き、段差、溝などのある場所では作業しないでください。キャビネットの転倒など重大事故の原因となります。また、作業を容易に行うことができません。
- 十分な照明を確保して作業してください。不適切な環境下の作業は事故の原因となります。
- アース線を確実に接地してください。接地していないと、感電の原因となります。また、誤動作や動作不良、部品破損の原因となります。
- コネクターの接続は確実に行ってください。差し込みが不十分だと感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- キャビネット内の配線接続作業では、屋内照明が届かない場合があります。懐中電灯など補助照明装置を用意してください。不用意に配線接続を行うと、感電、短絡、火災の原因となります。

⚠ 注 意

- 部品の開閉、取り付け、取り外し時に指を挟まれないように注意してください。
- プラスチック製部品の取り扱いに注意してください。部品が破損し、破片、ヒビによって負傷する場合があります。
- プラスチック製部品の固定のときは、ネジ、ナット類の締め付け過ぎに注意してください。部品が破損し、破片、ヒビによって負傷する場合があります。
- 部品が落下すると、事故の原因となります。部品をしっかり支持し、ネジやボルトで固定してください。または、部品を支持する作業者と固定する作業者で作業してください。
- 固定しているファスナー（ネジ、ナット、座金など）を全て外すと、部品が落下し、事故の原因となります。部品をしっかり支持しながら、固定しているファスナーを外してください。
- 安全に作業するために作業に適した服装で作業してください。事故やケガを防ぐために、手袋、安全靴の使用を推奨します。

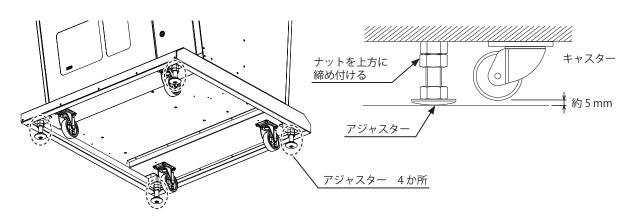
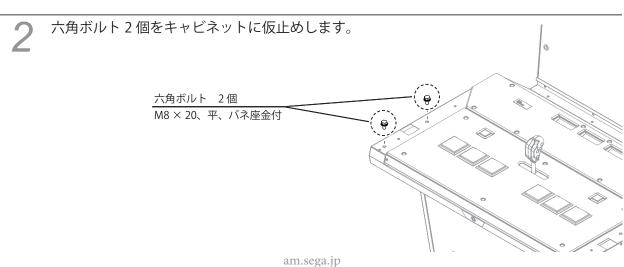
■作業に必要な工具、道具類

マスターキー 付属品	タンパープルーフレンチ M4 用、キット付属品	プラスドライバー M4 用	ソケットレンチ 対辺距離 13 mm [M8 用]
レンチ 対辺距離 24 mm	踏み台	手袋	保護材（毛布など） 1.5 m × 1.0 m 程度

6-1 キャビネットの組み立て

6-1-1 ピラー L、R、ルーフの取り付け

この作業は 2 人以上で行ってください。また、踏み台を使用することを推奨します。

1 キャビネットが動かないように全てのアジャスターを床面に着地させ、アジャスターのナットを上方に締め付け、アジャスターを固定します。

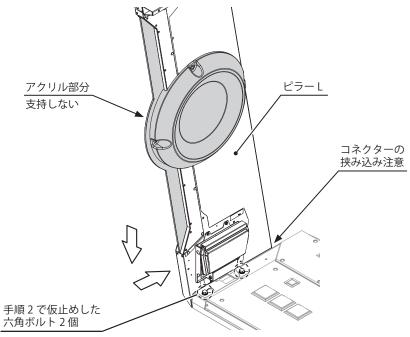
2 六角ボルト 2 個をキャビネットに仮止めします。

3 ピラー L を手順 2 で仮止めした六角ボルト 2 個に引っかけます。このとき、以下の点に注意してください。
・ピラー L のアクリル部分を支持しない
・ピラー L とキャビネットの間にコネクターを挟まない

使用する部品

ピラー L

4 六角ボルト 2 個でピラー L を仮止めします。

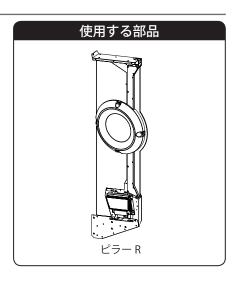
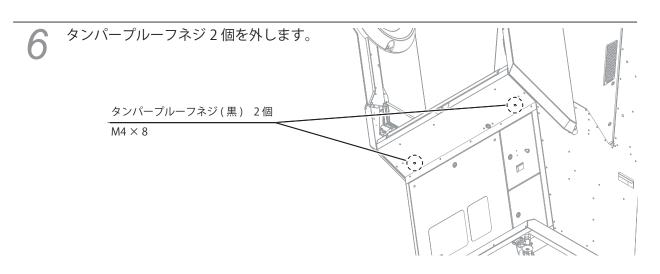
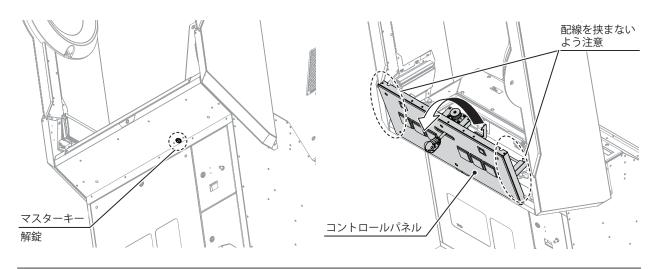
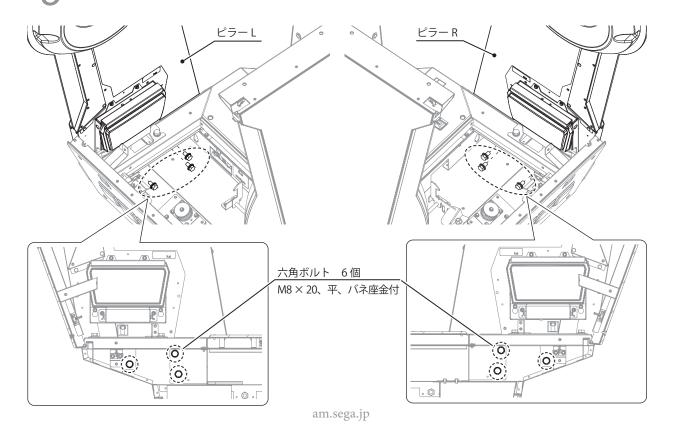
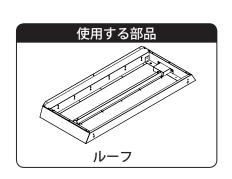
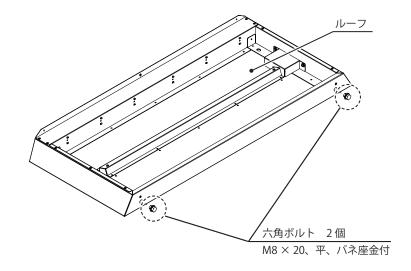
ピラー L

六角ボルト　2 個
M8 × 20、平、バネ座金付

キャビネット側面

5 手順 2 から 4 を参照し、同様の手順でピラー R に作業してください。

使用する部品

ピラー R

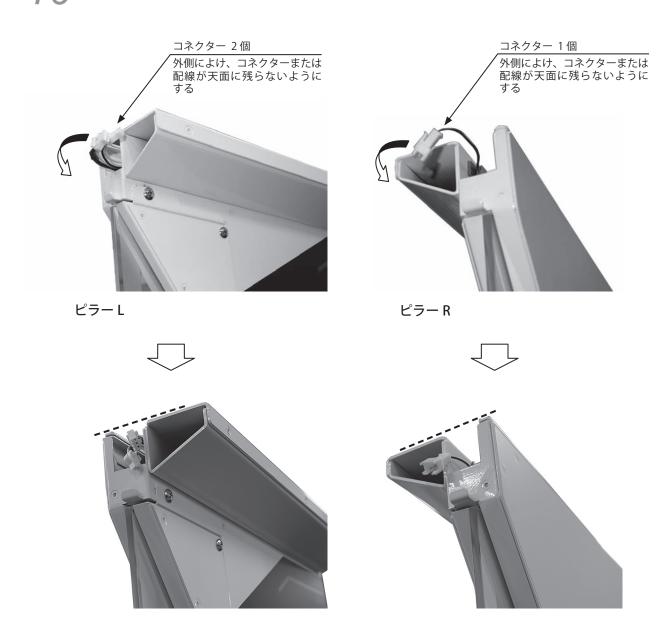
6 タンパープルーフネジ 2 個を外します。

7 マスターキーで解錠し、コントロールパネルを手前に開きます。このとき、配線を挟まないよう注意してください。

8 六角ボルト 6 個で、キャビネット内部からピラー L、R を仮止めします。

9 六角ボルト 2 個をルーフに仮止めします。

10 ピラー L 上部のコネクター 2 個、ピラー R 上部のコネクター 1 個を外側によけます。

コネクター 2 個
外側によけ、コネクターまたは配線が天面に残らないようにする

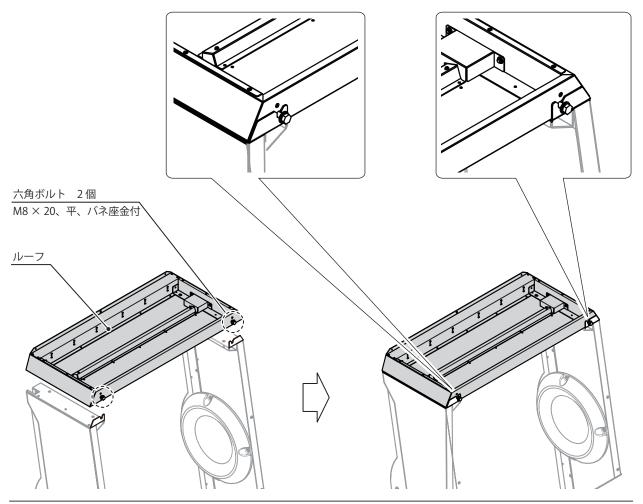
ピラー L

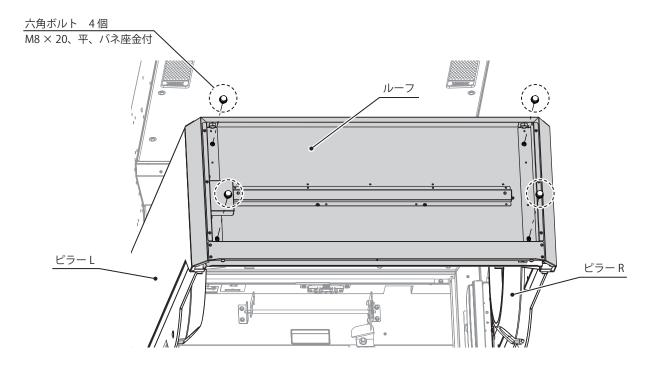
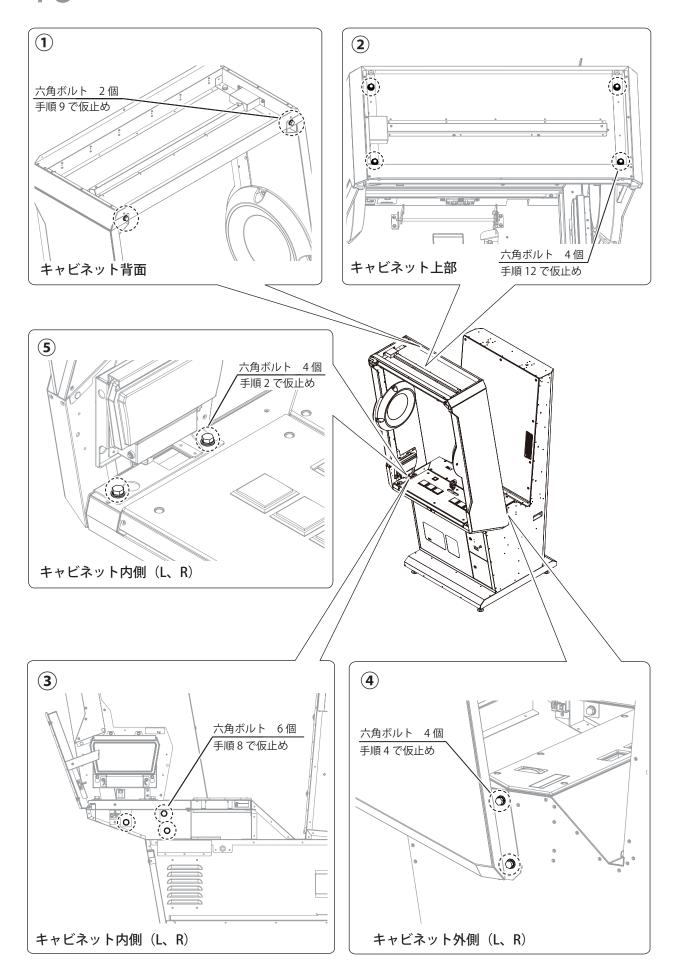
コネクター 1 個
外側によけ、コネクターまたは配線が天面に残らないようにする

ピラー R

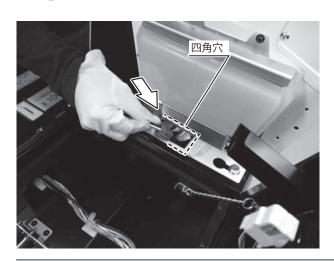
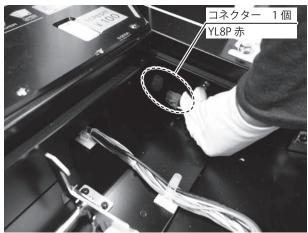
11

作業者 2 人以上でルーフを支持し、手順 9 で仮止めした六角ボルト 2 個をピラー L、R に引っかけ、ルーフをピラー L、R に載せます。このとき、手順 10 でよけたコネクターを挟まないよう注意してください。

六角ボルト　2 個
M8 × 20、平、バネ座金付

ルーフ

12

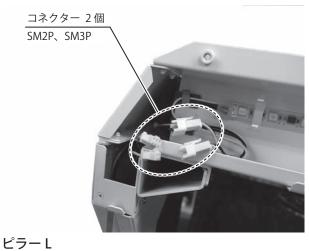
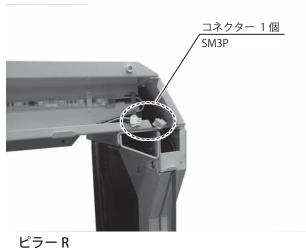
六角ボルト 4 個でルーフを仮止めします。このとき、穴の位置が合わない場合は、ピラー L、ピラー R を押すなどして穴の位置を合わせてください。

13 下図の番号順で六角ボルト 20 個を本締めします。

14 ピラー L 下部のコネクター 1 個をキャビネットの四角穴に通し、接続します。

6

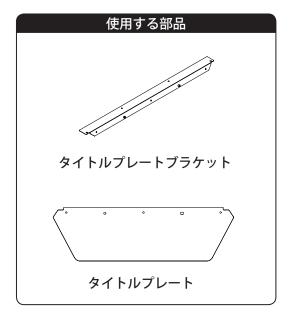
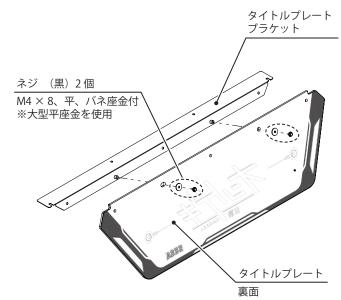
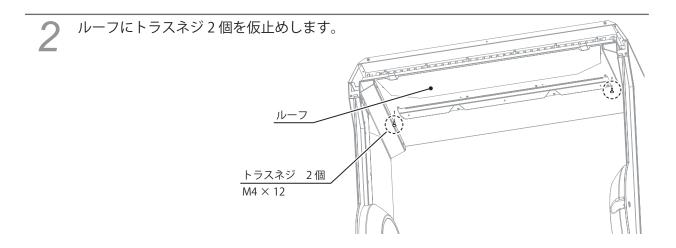
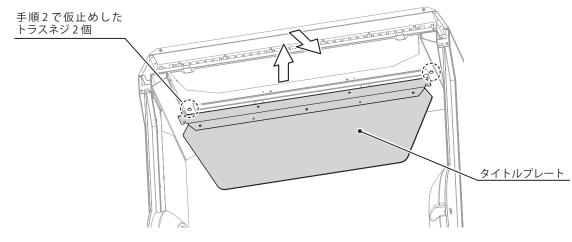
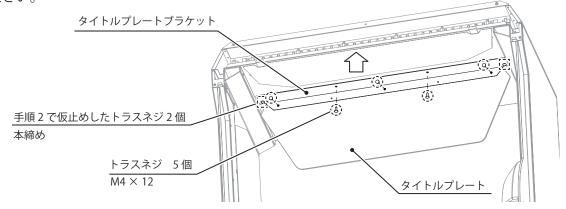
15 ピラー R 下部のコネクター 1 個をキャビネットの四角穴に通し、接続します。

16 手順 6 と 7 を参照し、逆の手順でコントロールパネルを閉じ、施錠してください。

17 ピラー L のコネクター 2 個、ピラー R のコネクター 1 個を接続します。

ピラー L

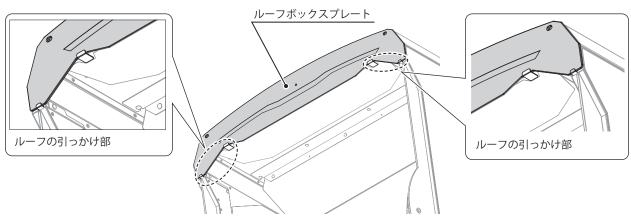
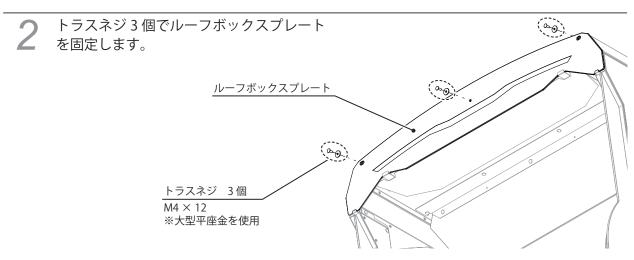
ピラー R

6-1-2 タイトルプレートの取り付け

1 ネジ 2 個で、タイトルプレートをタイトルプレートブラケットに取り付けます。このとき、取り付ける向きに注意してください。

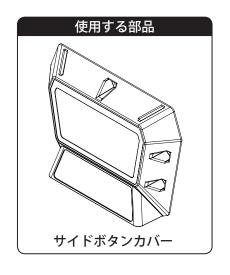
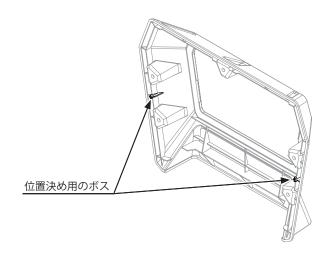
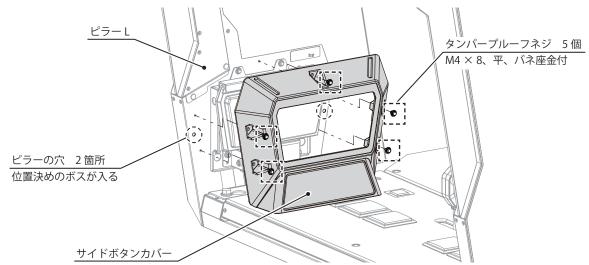
2 ルーフにトラスネジ 2 個を仮止めします。

3 手順 2 で仮止めしたトラスネジ 2 個に、タイトルプレートを引っかけます。

4 トラスネジ 5 個でタイトルプレートを固定し、手順 2 で仮止めしたトラスネジ 2 個を本締めします。このとき、タイトルプレートブラケットをルーフに押し付けながら固定してください。

6-1-3 ルーフボックスプレートの取り付け

1 ルーフの引っかけ部に、ルーフボックスプレートを引っかけます。このとき、配線を挟まないよう注意してください。

使用する部品

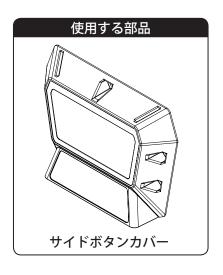
2 トラスネジ 3 個でルーフボックスプレートを固定します。

6-1-4 サイドボタンカバーの取り付け

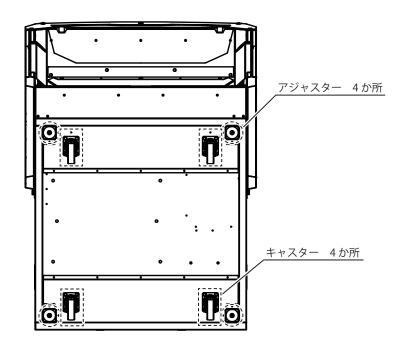
1 タンパープルーフネジ 5 個で、ピラー L にサイドボタンカバーを取り付けます。このとき、ピラーの穴にサイドボタンカバーのボスを差し込み、位置決めしてください。

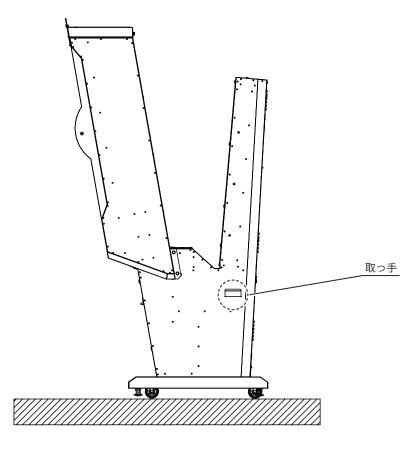
使用する部品

サイドボタンカバー

2 手順 1 を参照し、同様の手順でピラー R にサイドボタンカバーを取り付けてください。

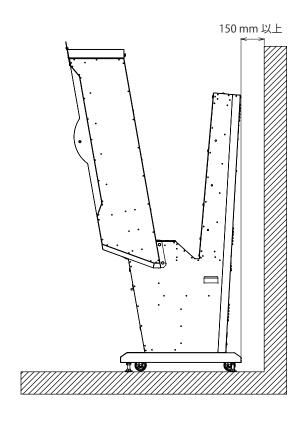
使用する部品

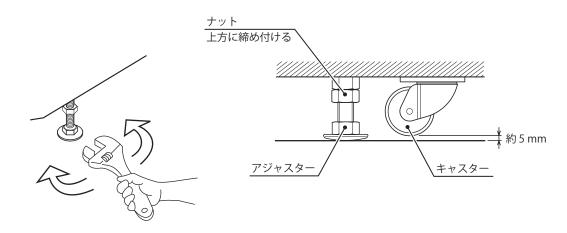
サイドボタンカバー

6-2 設置場所への固定

本製品はキャスター 4 か所とアジャスター 4 か所を設けています。

1 全てのアジャスターを床面から上げます。

2 設置場所に本製品を移動します。キャビネットの側面の取っ手を持ち、方向転換します。

3 キーチップを取り付けてください。＜ 6-3 参照＞

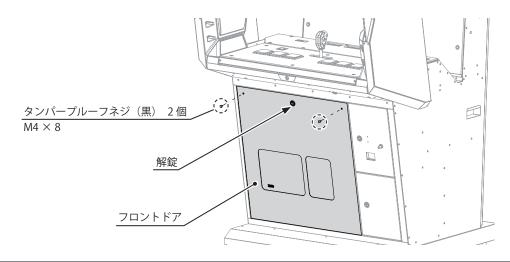
4 ルーターユニットを取り付け、LAN ケーブルを接続してください。このとき、キャビネット背面に十分なスペースを設け作業してください。 ＜ 6-4、6-5 参照＞

5 キャビネット背面側に 150 mm 以上の通風スペースを設け、設置位置を決定します。＜ 3-2、8 章 参照＞

6 全てのアジャスターを床面に着地させ、キャビネットが水平を保つようにアジャスターの高さを調整します。

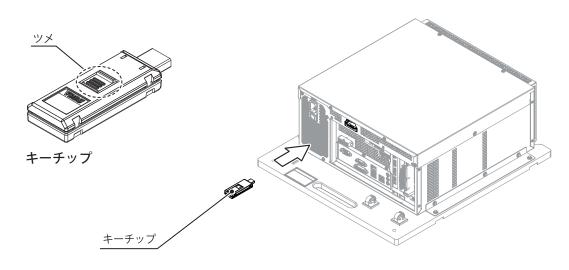
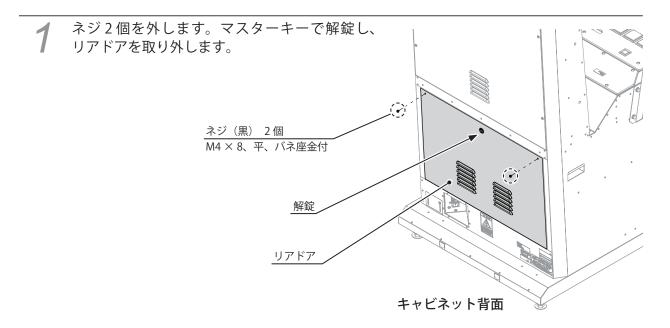
7 アジャスターの高さを調整した後、アジャスターのナットを上方に締め付け、アジャスターの高さを固定します。

6-3 キーチップの取り付け

重要

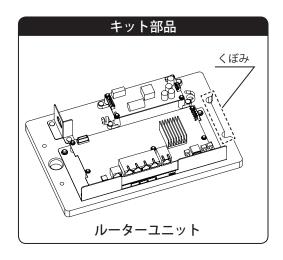
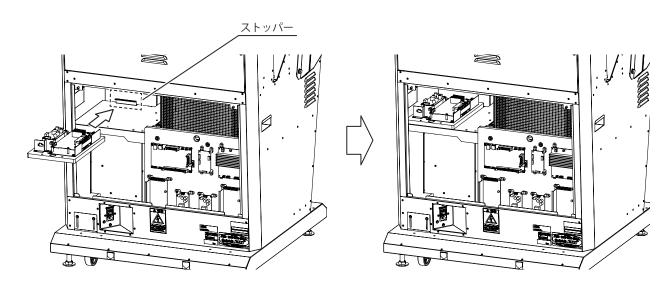
キーチップは精密部品です。熱、衝撃、静電気などによって破損することがあります。取り扱いには注意してください。

1 タンパープルーフネジ 2 個を外します。マスターキーで解錠し、フロントドアを取り外します。

2 ALLS HX にキーチップキットのキーチップを差し込みます。このとき、キーチップのツメがある面を下にし、奥まで確実に差し込んでください。

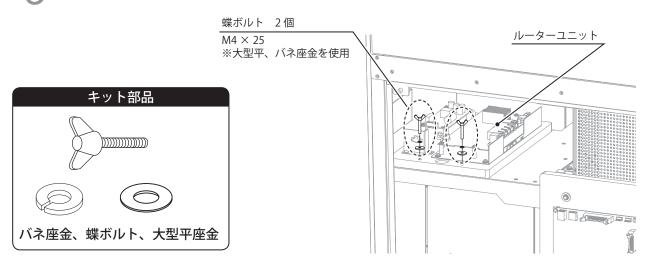
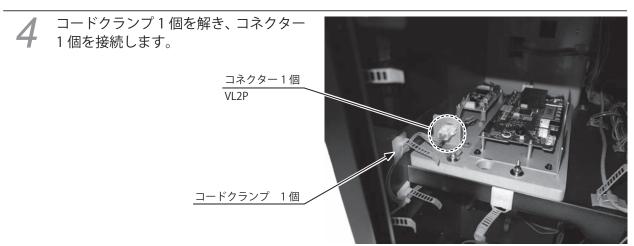
6-4 ルーターユニットの取り付け

1 ネジ 2 個を外します。マスターキーで解錠し、リアドアを取り外します。

キャビネット背面

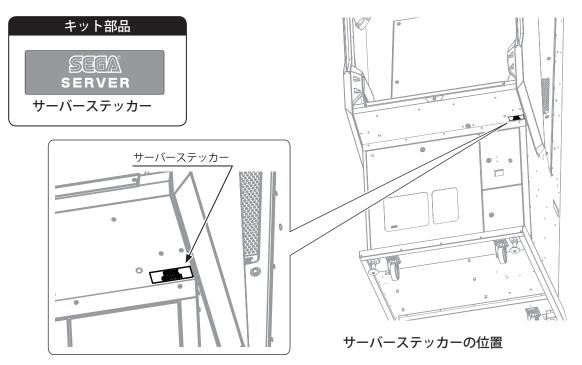
2 キットのルーターユニットを、キャビネットのリアドア内部に取り付けます。このとき、ルーターユニットの台座のくぼみ部分が、リアドア内部のストッパーにはまるように取り付けてください。

キット部品

ルーターユニット

3 キットの蝶ボルト 2 個で、ルーターユニットを固定します。

4 コードクランプ 1 個を解き、コネクター 1 個を接続します。

5 手順 4 で解いたコードクランプ 1 個で、配線を固定します。

6 キットのサーバーステッカーを図の位置に貼り付けます。

サーバーステッカーの位置

6-5 LAN ケーブルの接続

⚠ 警 告

LAN ケーブルを通路上に露出しないでください。露出していると傷ついて、感電、短絡、火災の原因となります。床面上に配線を施す場合には配線保護カバーを必ず使用してください。

6

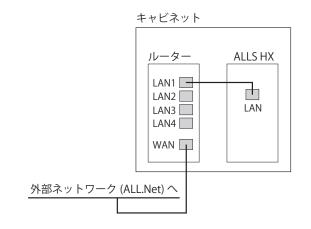
STOP 重要

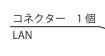
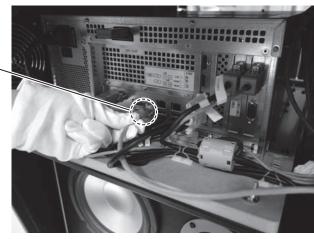
- 不用意なネットワークシステムの設置、施工を行うと、悪戯を受けやすく、通信不良事故やデータ破損などのトラブルの原因となります。トラブル発生時の対処や悪戯対策も考慮して、設置、施工できる専門業者に作業を委託することを推奨します。
- 店舗関係者以外の方にネットワーク通信接続に関係する機器のケーブルを抜かれないように、機器の配置、配線方法や保護を考慮してください。

本製品は、外部ネットワーク（ALL.Net）との接続が必要です。
店舗により外部ネットワーク環境（機器や設備など）は様々な状況が想定されるので、外部ネットワーク（ALL.Net）との接続に関しては、本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

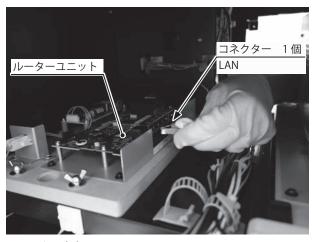
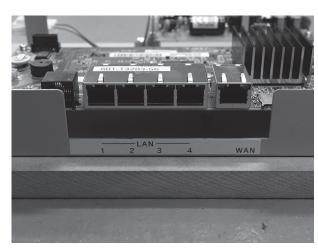
1 台で稼働する場合	「6-5-1」へ進んでください。
複数台で稼働する場合	「6-5-2」へ進んでください。

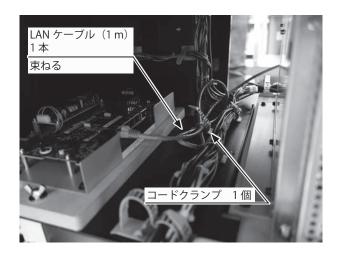
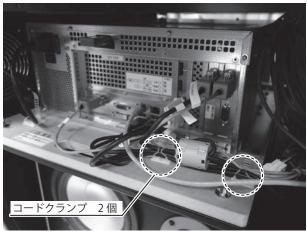
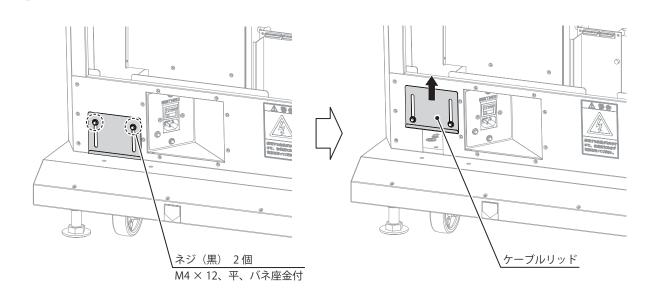
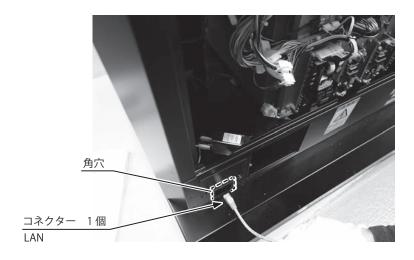
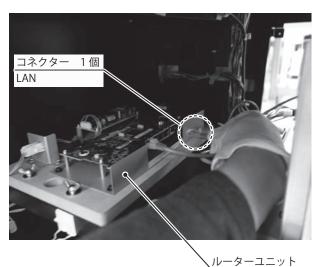
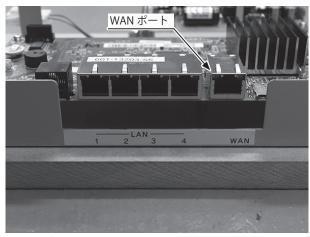
6-5-1 1 台で稼働する場合

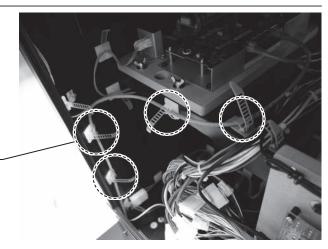
1 台で稼働する場合の LAN ケーブルの接続について説明します。

1 キットの LAN ケーブル（1 m）のコネクター 1 個を、ALLS HX の LAN ポートに接続します。

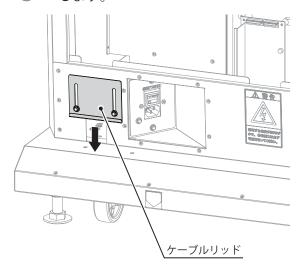
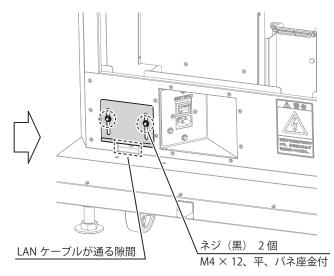
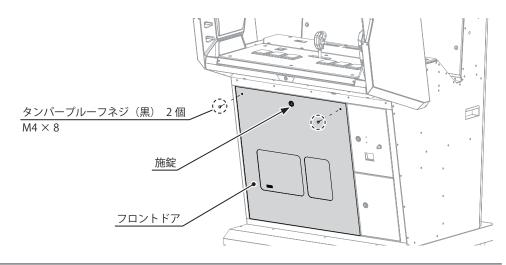
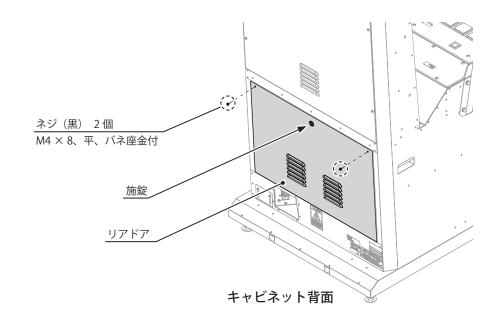
キット部品

LAN ケーブル（1 m）

フロントドア内部

2 手順 1 で接続した LAN ケーブル（1 m）をキャビネット背面へ通し、コネクター 1 個をルーターユニットの空いている（WAN ポート以外の）LAN ポートに接続します。

リアドア内部

ルーターユニット前面

3 LAN ケーブル（1 m）を束ね、コードクランプ 3 個で固定します。

4 ネジ 2 個を緩め、ケーブルリッドを上側へスライドし、固定します。

5 キットの LAN ケーブル（50 m）のコネクター 1 個を、キャビネットの裏から角穴に通します。

6 LAN ケーブル（50 m）のコネクター 1 個を、ルーターユニットの WAN ポートに接続します。

ルーターユニット前面

7 コードクランプ 4 個で LAN ケーブル（50 m）を固定します。

8 ルーターの WAN ポートに接続した LAN ケーブル（50 m）の反対側のコネクターを、外部ネットワーク（ALL.Net）に接続します。

9 ケーブルリッドを下側へスライドし、LAN ケーブルが通る隙間を残し、ネジ 2 個を本締めします。

10 フロントドアを取り付けます。マスターキーで施錠し、タンパープルーフネジ 2 個で固定します。

11 リアドアを取り付けます。マスターキーで施錠し、ネジ 2 個で固定します。

キャビネット背面

6-5-2 複数台で稼働する場合

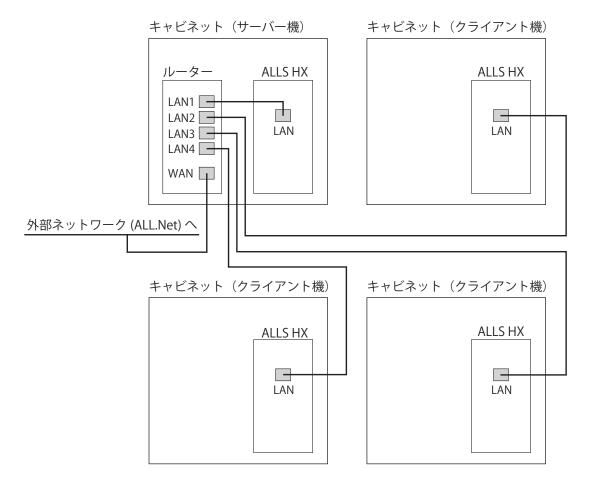
複数台で稼働する場合の LAN ケーブルの接続について説明します。
ここでは、4 台接続（サーバー機 1 台、クライアント機 3 台）を想定して説明します。

「6-1」「6-2」「6-3」を参照し、稼働させる台数分のキャビネットを組み立ててください。

複数台で稼働する場合は、1 台のキャビネットをサーバー機として設置する必要があります。
サーバー機にはクライアント機を 3 台まで接続できます。（計 4 台の接続が可能）

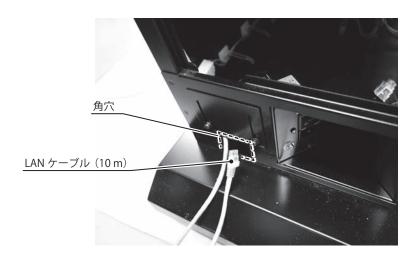
サーバー機	DVD ドライブを接続してソフトインストールを行うキャビネットです。 （6-4 で作業したキャビネットがサーバー機となります。）
クライアント機	サーバー機以外のキャビネットです。

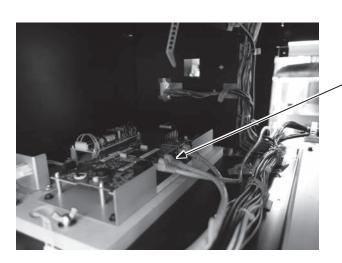
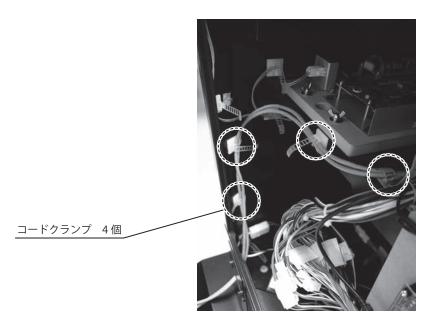
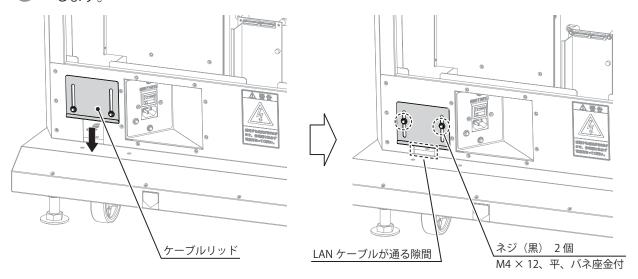
STOP **重要**

全てのキャビネットにサーバー機、クライアント機の機能が備わっています。

6-5-2-A サーバー機への接続

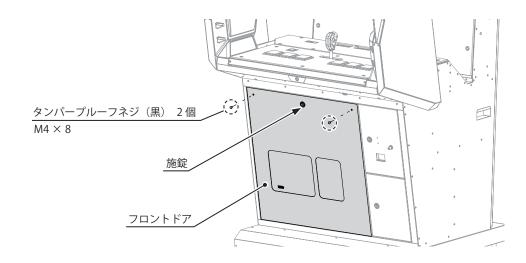
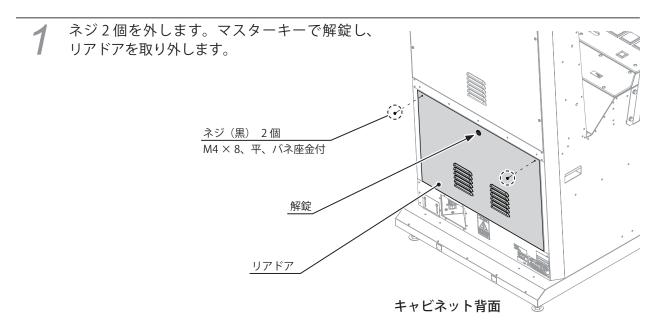
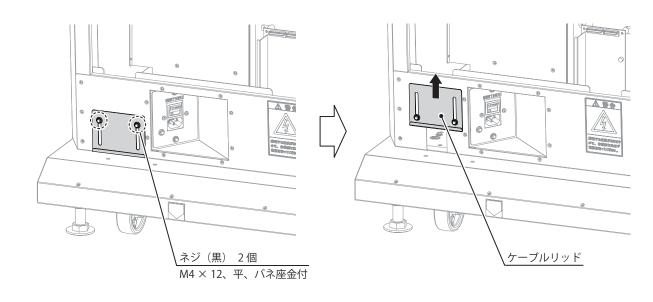
1 「6-5-1」手順 1 から 7 を参照し、同様の手順で作業してください。

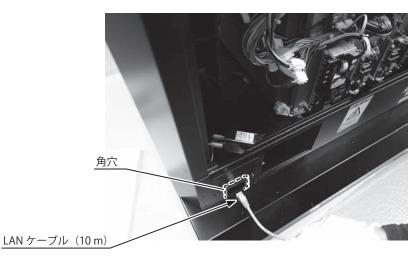
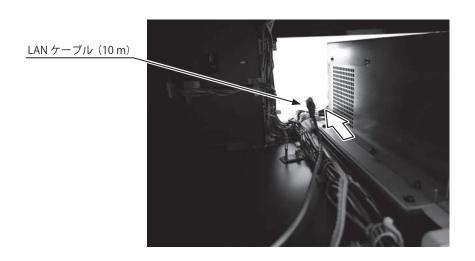
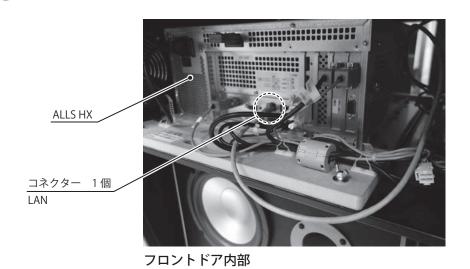
2 付属の LAN ケーブル（10 m）のコネクターを、サーバー機の裏から角穴に通します。
※クライアント機を 2 台以上設置する場合は、設置するクライアント機分の LAN ケーブル（10 m）を角穴に通してください。

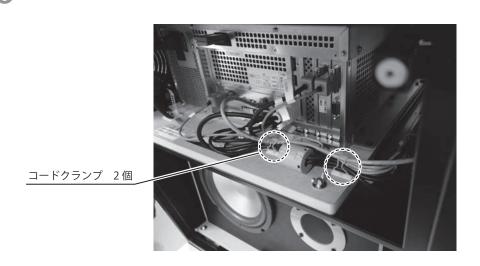
使用する部品

LAN ケーブル（10 m）

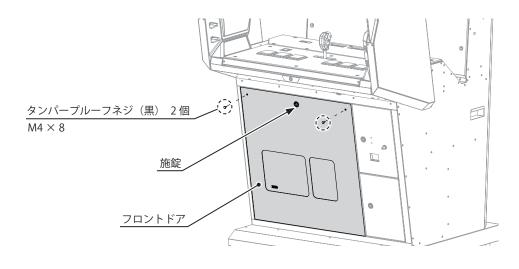
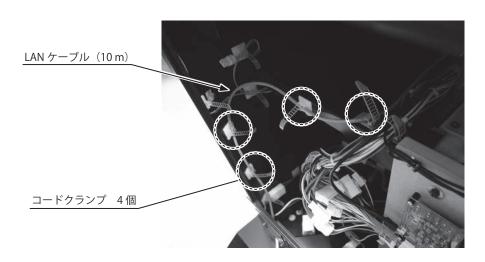
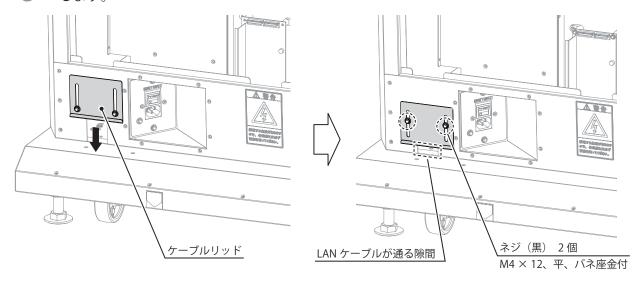
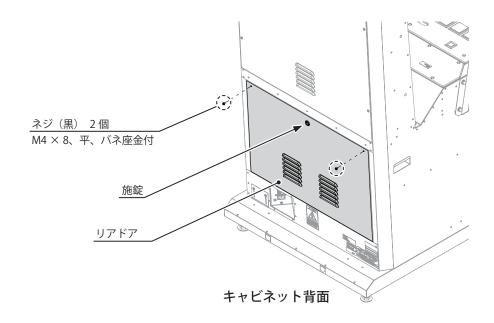
3 手順 2 で接続した LAN ケーブル（10 m）コネクターを、ルーターの空いている LAN ポートに接続します。

4 コードクランプ 4 個で LAN ケーブル（50 m）と、LAN ケーブル（10 m）を固定します。
・LAN ケーブルをコードクランプで固定する際、配線がたるまないようにしてください。
・余った LAN ケーブルは、キャビネットの外に出してください。

5 ケーブルリッドを下側へスライドし、LAN ケーブルが通る隙間を残し、ネジ 2 個を本締めします。

6 フロントドアを取り付けます。マスターキーで施錠し、タンパープルーフネジ 2 個で固定します。

6-5-2-B クライアント機への接続

1 ネジ 2 個を外します。マスターキーで解錠し、リアドアを取り外します。

2 ネジ 2 個を緩め、ケーブルリッドを上側へスライドし、固定します。

3 「6-5-2-A」手順 3 でサーバー機に接続した LAN ケーブル（10 m）の、反対側のコネクター 1 個をキャビネットの裏から角穴に通します。

6

4 手順 3 でキャビネット内に引き込んだ LAN ケーブル（10 m）を、キャビネット前面へ通します。

5 LAN ケーブル（10 m）のコネクター 1 個を、LAN ポートに接続します。

フロントドア内部

6 コードクランプ 2 個で LAN ケーブル（10 m）を固定します。

7 フロントドアを取り付けます。マスターキーで施錠し、タンパープルーフネジ 2 個で固定します。

6

8 コードクランプ 4 個で、LAN ケーブル（10 m）を固定します。

9 ケーブルリッドを下側へスライドし、LAN ケーブルが通る隙間を残し、ネジ 2 個を本締めします。

10 リアドアを取り付けます。マスターキーで施錠し、ネジ 2 個で固定します。

キャビネット背面

11 手順 1 から 10 を参照し、同様の手順で残りのクライアント機を接続してください。

6-6 DVD ドライブの接続

⚠ 警 告

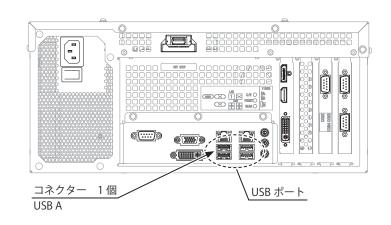
インストール用 USB ケーブルやインストール用ケーブルを挟むなどして傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。

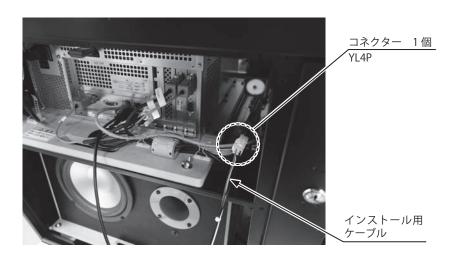
ALLS HX にソフトをインストールするために DVD ドライブを接続します。安全と誤操作防止のため、キャビネットの電源コードを接続する前に別売りの DVD ドライブを接続してください。
キットのインストール用ケーブルとインストール用 USB ケーブル、別売りの DVD ドライブを用意してください。

【複数台で稼働する場合】
DVD ドライブの取り付けは、サーバー機として設置した 1 台のキャビネットのみで行います。
サーバー機として設置したキャビネットにソフトインストールをすると、サーバー機に接続されているクライアント機に自動的にインストールされます。

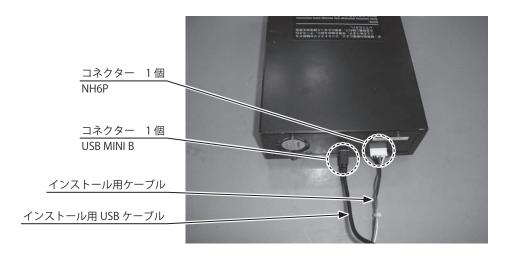
1 付属のインストール用 USB ケーブルのコネクター 1 個を ALLS HX の空いている USB ポートに接続します。（どの USB ポートに挿しても問題ありません。）

使用する部品

インストール USB 用ケーブル

2 キットのインストール用ケーブルのコネクター 1 個を接続します。

キット部品

インストール用ケーブル

3 DVD ドライブ背面にキットのインストール用ケーブルのコネクター 1 個と、インストール用 USB ケーブルのコネクター 1 個を接続します。

6

6-7 電源、アースの接続

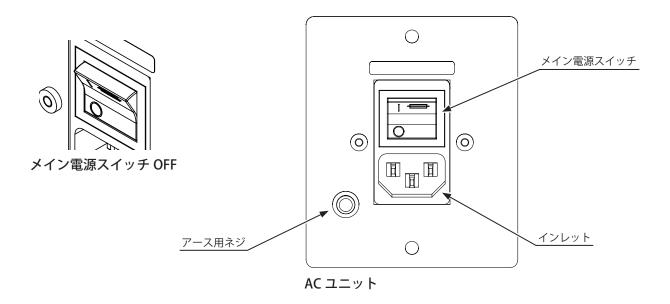
⚠ 警 告

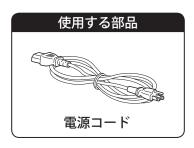
- 電源コードに切れ目やへこみはないか確認してください。電源コードが傷ついていると、感電、漏電、火災の原因となります。
- 漏電遮断器を備えた電源を単独で使用してください。漏電遮断器のない電源を使用すると、漏電発生時に火災の原因となります。
- 「確実に接地されている屋内アース端子」を用意してください。本製品はアース端子を備えています。アース端子と屋内アース端子をアース線で接続してください。適切に接地していないと、感電、動作不良の原因となります。
- 電源コード、アース線は露出しないでください。露出した状態では、お客様がつまずくなど損傷を受けやすい状態です。損傷した場合は感電、短絡の原因となります。お客様の通行の支障にならない位置に配置するか、カバーを取り付けてください。
- AC ユニットのアース用ネジおよびアース端子を使用する場合は、アース線を剥き出しのまま接地しないでください。感電、短絡、火災の原因となります。キャビネットには定格 15 A 以上で M4 用の丸形端子を使用して、確実に接地してください。

重要

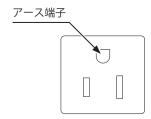
電源コード内蔵のアース線で接地した場合は、AC ユニットのアース端子に接地作業を行わないでください。AC ユニットのアース端子を使用して接地した場合は、電源コード内蔵のアース線で接地しないでください。動作不良や誤動作の原因となります。

AC ユニットにはメイン電源スイッチ、アース用ネジ、ヒューズ、電源コードを接続するインレットがあります。
複数台で稼働する場合は、全てのキャビネットでこの作業を行ってください。

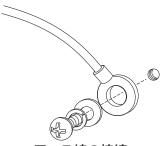
1 メイン電源スイッチが OFF であることを確認します。

2 電源コードのコネクターを AC ユニットのインレットに、電源コードのプラグをコンセントにしっかりと差し込みます。

使用する部品

電源コード

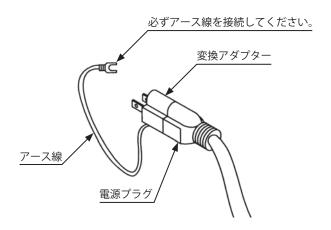
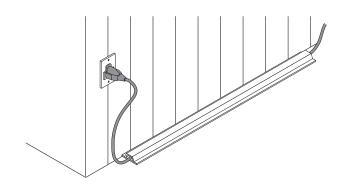
アース端子を備えている電源コンセントに接続する場合

電源コードはアース線を内蔵しています。AC ユニットに電源コードを接続し、「アース端子を備えている電源コンセント」に電源コードのプラグを接続します。

アース端子を備えている電源コンセントの例

別途用意したアース線を使用する場合

「アース端子を備えている電源コンセント」がない場合は、AC ユニットのアース用ネジまたはアース端子とアース機構を別途用意したアース線で接続し、必ず接地してください。
AC ユニットのアース用ネジを一旦外し、アース線の丸型端子に通して締め付けてください。ネジに、バネ座金、平座金を通してください。

アース線の接続

市販の変換アダプターを使用する場合

市販の変換アダプターを使用して電源を供給する場合は、アダプターのアース端子を「確実に接地されているアース端子」に接続してください。

3 電源コードの屋内配線を行います。配線カバーを取り付け、電源コードを保護してください。

6-8 ソフトインストール

⚠ 警告

- 本書の説明以外の動作や異常が発生した場合は、すぐに電源を切ってください。通電を続けると、感電、火災の原因となります。
- DVD ドライブ内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。DVD ドライブ内部を覗き込まないでください。
- キャビネットの通電部を露出した状態でソフトインストールを行います。通電中は、キャビネットの露出部に触れないでください。感電、短絡、火災の原因となります。

重要

- ソフトインストールが終了するまでは他の作業は行わないでください。
- 本書の説明にない状態が続く場合は、本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

DVD ドライブキット使用上の注意

重要

- DVD ドライブキットは以下のような場所で使用、保管しないでください。故障の原因となります。

  【使用時および保管時の制限】
  - 振動や衝撃の加わる場所
  - 直射日光の当たる場所
  - 湿気、タバコの煙、ホコリが多い場所
  - 温度差の激しい場所
  - 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
  - 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオなど）
  - 水気の多い場所（台所、浴室など）
  - 傾いた場所
  - 腐食性ガス雰囲気中（塩素、硫化水素、アンモニア、二酸化硫黄、窒素酸化物など）
  - 静電気の影響の強い場所

  【使用時の制限】
  - 保温、保湿性の高い物の近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
  - DVD ドライブの通気口を塞ぐような場所
- DVD ドライブは精密部品です。以下に注意してください。
  - 落としたり、衝撃を加えたりしないでください。
  - DVD ドライブの上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かないでください。
  - DVD ドライブの上に重い物を載せないでください。
  - DVD ドライブのそばで飲食、喫煙などをしないでください。

重要

- DVD ドライブのアクセスランプが点灯または点滅中に電源を切らないでください。故障の原因となります。
- DVD ドライブ内部に液体、金属、タバコの煙などの異物が入らないようにしてください。
- DVD ドライブに付いた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
  - 洗剤を使用する場合は、中性洗剤を水で薄めて使用してください。
  - ベンジン、アルコール、シンナーなどの薬品や溶剤を含むものは使用しないでください。
- DVD ドライブ内部のレンズには触れないでください。データの読み込み不良などの原因となります。
- 人体の静電気により電子部品の破損、動作不良の恐れがあります。作業前に接地された金属面に触れるなどの処置を行い、身体の静電気を放電してください。
- 通電して約 30 秒間は、DVD ドライブの初期化のため、スイッチを押してもトレイは出ません。
- DVD ドライブのトレイの出し入れは通電中に行います。電源が切れた状態ではトレイの出し入れはできません。
- DVD ソフトキット、DVD ドライブキット、インストール用ケーブル、インストール用 USB ケーブルは、ソフトインストール後も大切に保管してください。
- ソフトインストールできない場合は、エラーを表示します。ALLS HX サービスマニュアルを参照して対処してください。

6

DVD 使用上の注意

重要

- 表面の傷ついた DVD は使用しないでください。動作異常の原因となります。
- 印刷面を上にして、DVD を DVD ドライブにセットしてください。
- DVD に指紋やホコリを付けないでください。汚れにより読み込み不良の原因となります。
- DVD の手入れにベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品、レコードスプレー、帯電防止剤などを使用しないでください。
- DVD を取り出せなくなるなどの故障の原因となるため、以下のような DVD は使用しないでください。

  ・ヒビ、反りなど損傷があるもの

  ・紙やシールが貼り付けられたもの

  ・シール、テープなどの痕跡があるもの
- 汚れがひどい場合は、柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってから汚れを拭き取ってください。その後、乾いた布で水気を拭き取ってください。

DVD の拭き方

柔らかい布で内周から
外周方向へ軽く拭く

DVD の持ち方

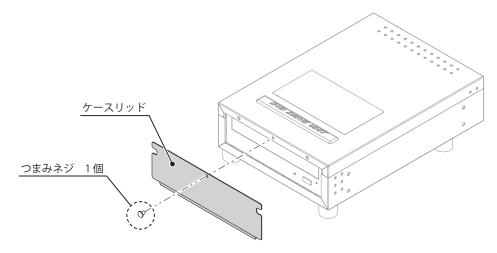
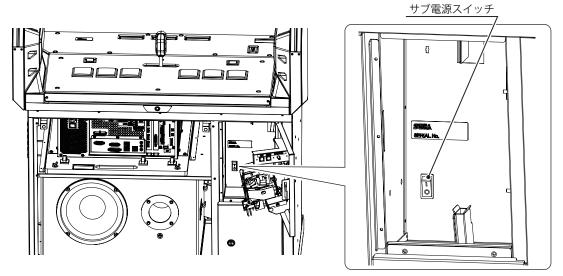
両手で持つ場合
DVD の両端を挟んで持つ。

片手で持つ場合
中央の穴と外周部に
指をかけて持つ。

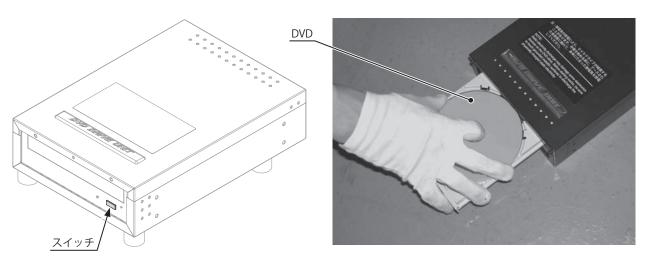
1 台で稼働する場合	「6-8-1」へ進んでください。
複数台で稼働する場合	「6-8-2」へ進んでください。

6-8-1 1台で稼働する場合

1台で稼働する場合のソフトインストールについて説明します。
本作業時間（ソフトインストール、システムアップデート時間を含む）は、約20分かかります。

1 つまみネジ1個を外し、DVDドライブのケースリッドを取り外します。

2 メイン電源スイッチとサブ電源スイッチをONにします。サブ電源スイッチは、セレクタードア内にあります。

3 モニターは、ALLS HXの起動画面を表示します。

4 1分以上待機してください。モニターに「Please Insert Disc」と表示します。

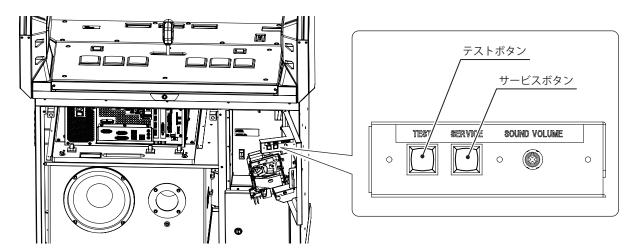
5 DVD ドライブのスイッチを押すと、トレイが出てきます。DVD ソフトキットの DVD をトレイにセットします。必ず印刷面を上にセットしてください。

6 DVD ドライブのスイッチを押し、トレイを戻します。ソフトインストール後に、自動的に再起動し、システムアップデートが行われれます。システムアップデートが終了すると再び自動で再起動します。ソフトインストールおよびシステムアップデート中はキャビネットの電源を切らないでください。

【所要時間（目安）：約 15 分】

重要

システムアップデート中は電源を切らないでください。電源を切ると、ALLS HX が故障する原因となります。

7 「カメラ　OK　配信サーバーの探索　　CHECKING...」と表示されるとソフトインストール終了です。

8 スイッチユニットのテストボタンを押し、ゲームテストメニュー画面を表示します。
<サービスマニュアル「3-1 ゲームテストメニュー」参照>

9 サービスボタンを押して「ゲーム設定」を選択し、テストボタンを押してゲーム設定画面に進みます。<サービスマニュアル「3-1 ゲームテストメニュー」参照>

10 サービスボタンを押して「筐体グループの設定」を選択し、テストボタンを押して「OFF」を選択します。<サービスマニュアル「3-7 ゲーム設定」参照>

11 サービスボタンを押して「終了」を選択し、テストボタンを押してゲームテストメニュー画面へ戻ります。

12 サービスボタンを押して「システムテストモード」を選択し、テストボタンを押します。<サービスマニュアル「3-1 ゲームテストメニュー」参照>

13 サービスボタンを押して「移行する」を選択し、テストボタンを押して再起動します。<サービスマニュアル「3-17 システムテストモード」参照>

14 サービスボタンを押して「システム設定」を選択し、テストボタンを押します。< ALLS HX サービスマニュアル「3 章 システムテストモード」参照>

15 サービスボタンを押して「配信サーバー設定」を「サーバー」に設定し、テストボタンを押します。<サービスマニュアル「4 章 ゲーム設定」内「配信サーバー設定」参照>

16 サービスボタンを押して「終了」を選択し、テストボタンを押してシステムテストモードに戻ります。

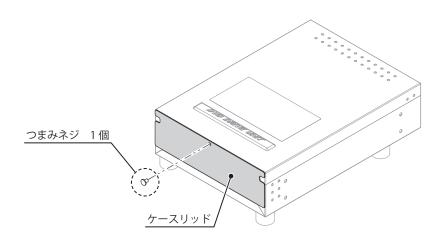
17 サービスボタンを押して「終了」を選択し、テストボタンを押します。

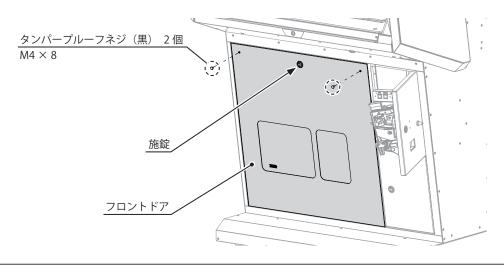
18 自動でアプリケーションが起動してアドバタイズ画面が表示されるまで待機してください。

19 DVD ドライブのスイッチを押し、トレイを出して DVD を取り出します。

20 DVD ドライブのスイッチを押し、トレイを戻します。電源を切るとトレイは動きません。

21 サブ電源スイッチを OFF にします。

22 ケースリッドを DVD ドライブに差し込み、つまみネジ 1 個で固定します。

23 「6-6」を参照し、逆の手順で DVD ドライブを取り外してください。

24 フロントドアを取り付けます。マスターキーで施錠し、タンパープルーフネジ 2 個で固定します。

25 DVD ドライブキットとインストール用 USB ケーブル、インストール用ケーブル、DVD ソフトキットは、ホコリやタバコの煙のない場所に保管してください。

6-8-2 複数台で稼働する場合

複数台で稼働する場合のソフトインストールについて説明します。
本作業時間（ソフトインストール、システムアップデート時間を含む）は、2 台接続（サーバー機 1 台、クライアント機 1 台）で約 25 分、4 台接続（サーバー機 1 台、クライアント機 3 台）で約 35 分かかります。

1. DVD を使用するソフトインストールは、サーバー機で行います。
「6-8-1」手順 1 から 10 を参照し、サーバー機にソフトインストールとゲーム設定を行ってください。

2. サービスボタンを押して「グループ内基準機設定」を選択し、テストボタンを押して「基準機」を選択します。＜サービスマニュアル「3-7 ゲーム設定」参照＞

3. 「6-8-1」手順 11 から 18 を参照し、同様の手順でゲームテストモードを終了させてください。

4. 全てのクライアント機のメイン電源スイッチとサブ電源スイッチを ON にします。このとき、すでにいずれかの電源スイッチが ON の場合、いったん OFF にし、再度メイン電源スイッチとサブ電源スイッチを ON にしてください。

5. サーバー機に接続したクライアント機へのソフトインストールを開始します。
クライアント機へのソフトインストールが始まらない場合は、LAN ケーブルの接続に問題ないか確認し、そのクライアント機を再起動してください。
また、画面上にエラー番号が表示されている場合は、サービスマニュアル、ALLS HX サービスマニュアルを参照してください。

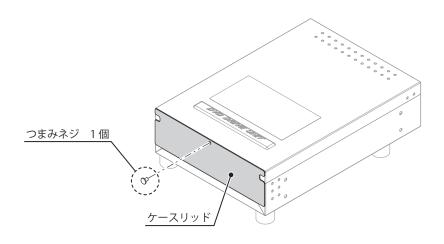
【所要時間（目安）：2 台の場合 : 約 5 分、4 台の場合： 約 15 分】
上記の時間を経過しても次の手順の状況にならない場合は、本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

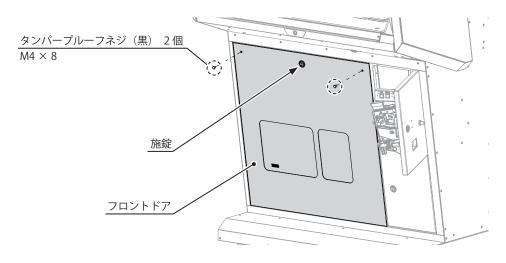
6. 全てのクライアント機が自動でアプリケーションを起動してアドバタイズ画面が表示されると、クライアント機のソフトインストールは終了です。

7. DVD ドライブのスイッチを押し、トレイを出して DVD を取り出します。

8. DVD ドライブのスイッチを押し、トレイを戻します。電源を切るとトレイは動きません。

9. サーバー機、クライアント機のサブ電源スイッチを OFF にします。

10 ケースリッドを DVD ドライブに差し込み、つまみネジ 1 個で固定します。

11 「6-6」を参照し、逆の手順で DVD ドライブを取り外してください。

12 サーバー機のフロントドアを取り付けます。マスターキーで施錠し、タンパープルーフネジ 2 個で固定します。

13 DVD ドライブキットとインストール用 USB ケーブル、インストール用ケーブル、DVD ソフトキットは、ホコリやタバコの煙のない場所に保管してください。

7 セットアップ

「セットアップ」とは、運営できる状態にするために行う作業です。
この作業は、全キャビネットで行ってください。

7-1 設置直後のセットアップ

7-1-1 電源投入

重要

サブ電源スイッチのみを OFF にした場合、ルーターは通電しています。

サブ電源スイッチを ON にするとシステム起動画面を表示した後、アドバタイズ（客待ち）画面になります。エラー画面が表示される場合は、サービスマニュアル「5 章 エラー表示」を参照し、対処してください。

7-1-2 ソフト各種設定

次の設定を行ってください。

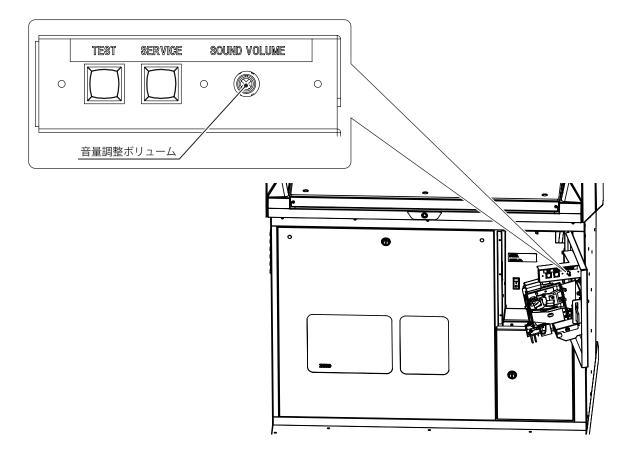
閉店設定	閉店設定を行ってください。 ＜サービスマニュアル「1-8 閉店処理」、「3-11 閉店設定」参照＞
ゲーム設定	運営状況にあったゲーム設定を行ってください。 ＜サービスマニュアル「3-7 ゲーム設定」参照＞
レバー設定	レバーの設定を行います。画面の指示にしたがってレバーを動かし、設定を保存してください。 ＜サービスマニュアル「3-5 レバー設定」参照＞

7-1-3 動作テスト

次の動作テストを行ってください。

入力テスト	各入力装置が正しく動作するか確認してください。 ＜サービスマニュアル「3-3 入力テスト」参照＞
出力テスト	各出力装置が正しく動作するか確認してください。LED は項目通りの位置、色が表示されるか確認してください。 ＜サービスマニュアル「3-4 出力テスト」参照＞
Aime カードリーダーテスト	タッチ式カードリーダーが正しく動作するか確認してください。 ＜サービスマニュアル「3-10 Aime カードリーダーテスト」参照＞
ネットワークテスト	ネットワークの接続を確認してください。 ＜サービスマニュアル「3-12 ネットワークテスト」参照＞
サウンドテスト	各サウンドデバイスより正しく音声が出るか確認してください。 ＜サービスマニュアル「4-1 スピーカーテスト」参照＞

7-1-4 音量調節

音量調整ボリュームを使用して、音量を調整してください。

7-2 毎日のセットアップ

7-2-1 キャッシュボックスのコイン回収

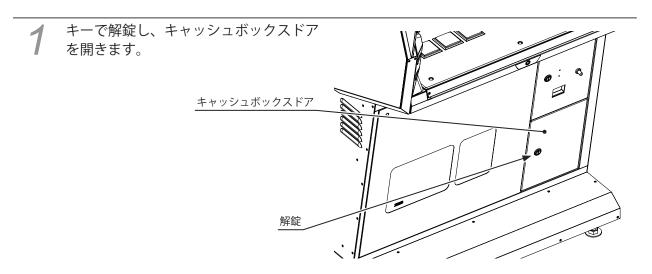
■作業に必要な工具、道具類

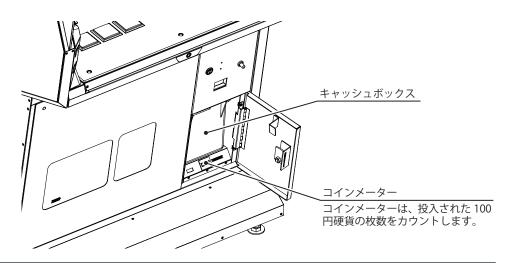
キー
付属品

STOP
重要

コインメーターの回路を外すと、プレイできなくなります。

下記の手順で毎日コインを回収してください。

1 キーで解錠し、キャッシュボックスドアを開きます。

2 キャッシュボックスを引き出し、100 円硬貨を回収してください。

3 手順 1 を参照し、キャッシュボックスドアを閉じ、キーで施錠します。

8 移動時の注意

⚠ 警 告

- 本書が説明する「移動」とは、同じ建築物内の移動についてです。異なる建築物、地域や店舗、施設への移動については、梱包のほか、運搬車両への搭載、運搬時の固定など様々な要素があるため、本書では説明しません。異なる建築物や店舗へ移動する場合は、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。
- 本書に説明していない分解作業は絶対に行わないでください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 移動するときは、電源プラグおよび LAN ケーブルを抜いてください。差し込んだまま移動すると、ケーブルを傷つけ、感電、火災の原因となります。
- フロア上を移動するときは、アジャスターを上げてキャスターを着地させてください。移動中はキャスターが電源コードなどの配線を踏まないように注意してください。配線を傷つけると、感電、短絡、火災の原因となります。
- キャビネットを持ち上げる場合は、取っ手部か底部を持ってください。強度がない部分を持って持ち上げると、キャビネットの自重により部品や結合部が破損して人身事故の原因となります。
- 傾斜面、不安定なところや段差のある場所にキャビネットを放置しないでください。転倒の原因となります。

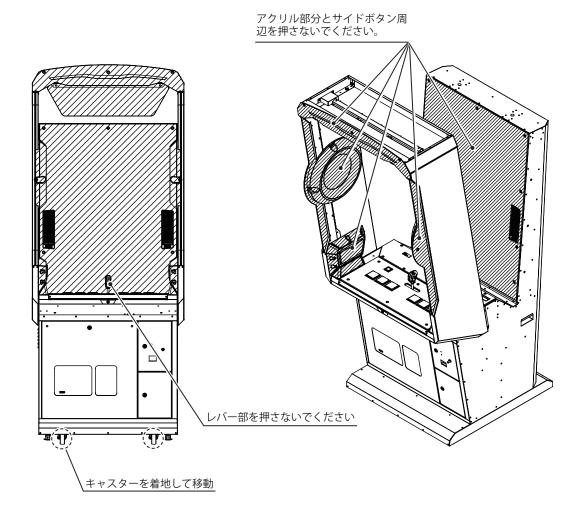
⚠ 注 意

キャビネットを移動するときは、指定する場所以外は持ったり、押したりしないでください。不用意な取り扱いは部品を破損し、破片により負傷する場合があります。

重要

- キャビネットを移動させる場合、床面の素材によっては傷つく恐れがあります。移動用のマットなどを用意してください。また、移動の妨げになるもの（椅子や厚手のじゅうたんなど）は事前に撤去してください。
- 分離、分解した部品を積み重ねたり、立てかけたりしないでください。部品の損傷、変形の原因となります。また、変形が大きいと、動作不良や故障の原因となります。

移動の際は、必ずキャスターが着地しているか確認してください。

破損する恐れがあるので、斜線の部分を押さないでください。
指定以外の場所を押すと、破損して負傷する場合があります。

9 定期点検

本製品の性能を維持し、あわせて安全に営業を行うために、以下の項目を定期的に点検し、メンテナンスを実施してください。

⚠ 警 告

- 本製品の内部に触れる作業は、店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 1 年に一度は電源コードに傷みがないか、プラグがしっかり差し込まれているか、コンセントと電源プラグの間にホコリがたまっていないかなどを点検してください。ホコリがたまったままの状態で使用すると、感電、火災の原因となります。
- 1 年に一度は内部の清掃を製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」に依頼してください。内部にホコリがたまったまま清掃をしないと、火災、事故の原因となります。なお、内部清掃費用は有償となります。
- 電子、電気部品の経年変化（絶縁劣化）などは、感電、短絡、火災の原因となります。異臭の有無など異常がないか確認してください。
- ウォータージェット（高圧水洗浄機）や放水による、本製品の清掃は禁止です。本製品はウォータージェットの清掃を想定した設計ではありません。浸水して感電、短絡、火災の原因となります。また、復旧困難な損傷を負う恐れがあります。
- 1 年に一度は ALLS HX を清掃してください。ALLS HX 内にホコリがたまったままの状態で使用すると、誤作動の不具合の原因や、短絡、火災の原因となります。

重要

ALLS HX は同タイトルであったとしても、キャビネットごとにゲーム内設定が異なります。ALLS HX を取り外して点検する場合は、取り外したキャビネットに ALLS HX を戻してください。

■定期点検表

期間	点検個所	内容	参照章
適時	キャビネット表面	清掃	下記
	液晶モニター表面	清掃	＜ 11-1（P.76）参照＞
	液晶モニター	調整の確認	＜ 11-2（P.77）参照＞
	コントロールパネル摺動部	清掃	＜ 13-3（P.114）参照＞
	コードリーダー	清掃	＜ 14-1（P.116）参照＞
	電子、電気部品	点検	前頁（P.69）
	レバーメカ摺動部	清掃	＜ 13-2-2（P.111）参照＞
毎日	キャビネット	アジャスターの着地確認	＜ 6-2（P.33）参照＞
	キャッシュボックス	コインの回収	＜ 7-2-1（P.66）参照＞
1 か月	スピーカー、ウーファー	ボリューム点検	SM 4-1
	レバーメカ	入力テスト	SM 3-5
	ゲームボタン	入力テスト	SM 3-3
	サイドボタン	入力テスト	SM 3-3
	LED	出力テスト	SM 3-4
	コインセレクター	清掃	＜ 12-3（P.104）参照＞
		コイン投入テスト	＜ 12-2（P.103）参照＞
	ヘッドホンジャック	出力テスト	SM 4-1
	メニューボタン L、R	入力テスト	SM 3-3
3 か月	サイドボタン	グリスアップ	＜ 16-3（P.128）＞
1 年	ALLS HX	清掃	＜ 18-2（P.137）参照＞
	電源プラグ	点検、清掃	前頁（P.69）
	キャビネット内部	清掃	前頁（P.69）

※ 表中の「SM」は付属のサービスマニュアルを指します。

キャビネット表面の清掃

汚れがひどいときは、柔らかい布に水または水で薄めた中性洗剤を含ませ、布を固く絞ってから、汚れを拭き取ってください。シンナーやベンジン、アルコール、化学ぞうきんなどは、表面の仕上げを傷めることがあるので、使用しないでください。
また、一般の住宅、台所、家具用洗剤の中には、プラスチック製部品や塗料、印刷を侵すほど強力な洗剤があります。使用前に洗剤の注意書きをよく読み、目立たない箇所で確かめるなど予防策を講じてください。

10 トラブルシューティング

⚠ 警 告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。店舗メンテナンスマンや技術者がいない場合は、すぐに電源を切り、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。
- 本書記載以外のトラブルが発生した場合や本書記載の対応を施しても改善が認められない場合は、不用意に対処しないでください。電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くか、電源接続を切り離し、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。不用意な対策は、予測できない事故の原因となります。

重要

- エラーメッセージが表示された場合は、すぐに原因を究明し、対処してください。放置したまま運営を続けると、故障の原因となります。
<サービスマニュアル「5 章 エラー表示」参照>
- 人体の静電気により IC ボード上の電子部品が破損する恐れがあります。作業前に接地された金属面に触れるなどの処置を行い、身体の静電気を放電してください。
- 本書に記載がないエラー番号やメッセージを表示する場合は、使用を中止し、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。
- 営業時間内にサーバー機のメイン電源スイッチを OFF にする場合は、各キャビネットにプレイヤーがいないことを確認してから行ってください。メイン電源スイッチを OFF にすると、ネットワーク通信ができなくなります。
メンテナンス時などキャビネットの電源を切る場合は、サブ電源スイッチを OFF にしてください。

トラブルが発生した場合は、まずコネクターの接続を点検してください。< 21 章 参照>

■トラブルシューティング表

トラブル内容	原因	対処方法
電源スイッチを ON にしても動作しない	電源が供給されていない	電源コードを正しく接続してください。 ＜ 6-7（P.52）参照＞
	電源電圧が正しくない	正しい電圧の電源を供給してください。 ＜ 1 章（P.1）、3 章（P.9）参照＞
	瞬間的な過負荷でヒューズが切れた	過負荷の原因を除去後、スペアのヒューズに交換してください。 ＜ 17 章（P.130）参照＞
	メイン電源スイッチかサブ電源スイッチが OFF になっている	両方の電源スイッチを ON にしてください。
スピーカー、ウーファーから音声を出力しない	音量調整が正しくない	スイッチユニットの音量調整ボリュームを調整してください。 ＜ 7-1-4（P.65）参照＞
	設定の誤り	アドバタイズ（客待ち）中の音声出力の設定を確認してください。 ＜ SM「3-7 ゲーム設定」参照＞
	ALLS HX、アンプ、スピーカーの故障	テストモードで音声出力するか確認してください。＜ SM「3-4 出力テスト」参照＞ 異常がある場合は、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。
ヘッドホンから音声を出力しない	ヘッドホンジャックの破損	ヘッドホンジャックボードを交換してください。＜ 15 章（P.120）参照＞
	ALLS HX、アンプの故障	テストモードで音声出力するか確認してください。＜ SM「3-4 出力テスト」参照＞ 異常がある場合は、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。
音声は出力するが、液晶モニターに映像が映らない	液晶モニターの故障	液晶モニターを交換してください。 ＜ 11-3（P.89）参照＞
	ALLS HX の故障	ALLS HX を交換してください。 ＜ 18-3（P.139）参照＞
画面の色彩や輝度がおかしい	画面調整が適切でない	適切な調整をしてください。 ＜ 11-2（P.77）参照＞
各 LED ランプが点灯しない	LED ランプの故障	テストモードで LED ランプが点灯するか確認してください。 ＜ SM「3-4 出力テスト」参照＞ 異常がある場合は、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。
各 LED が点灯しない	LED ボードの故障	製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

トラブル内容	原因	対処方法
ゲームボタンの動作が思わしくない	ゲームボタンの故障	テストモードでゲームボタンの入力を確認してください。 ＜ SM「3-3 入力テスト」参照＞ 異常がある場合は、ゲームボタンを交換してください。＜ 13-1（P.106）参照＞
サイドボタンの動作が思わしくない	異物の付着	異物を挟み込んでないか確認してください。
	サイドボタンの劣化、破損	サイドボタンを交換してください。 ＜ 16-2（P.125）参照＞
サイドボタンが動作しない。	サイドボタンの破損	サイドボタンユニットを交換してください。 ＜ 16-1（P.123）参照＞
レバーメカの動作が思わしくない。	調整不良	テストモードで「初期値に戻す」を実行し、ゲームを行ってください。 ＜ SM「3-5 レバー設定」参照＞
	異物の付着	レバーメカ摺動部またはコントロールパネル摺動部を清掃してください。 ＜ 13-2-2（P.111）、13-3（P.114）参照＞
	レバーメカまたはボリュームの故障	テストモードでレバーの反応を確認してください。＜ SM「3-5 レバー設定」参照＞ 異常がある場合は、レバーメカを交換してください。＜ 13-2-1（P.108）参照＞
	レバーメカ摺動部の劣化、破損	レバーメカ摺動部を交換してください。 ＜ 13-2-3（P.112）参照＞
コードリーダーがカードを認識しない	対象外のカードを使用している	正しいカードを使用してください。
	カードを差し込む向きが間違っている	カードのコード部分が右下になるようにして、コードリーダーのスロットにカードを差し込んでください。
	カードのコード部分が破損している	破損していないカードを使用してください。
	カードに特殊なスリーブを付けている	スリーブを外して使用してください。
	コードリーダーが汚れている	コードリーダーの清掃を行ってください。 ＜ 14-1（P.116）参照＞
	コードリーダーの LED の故障	コードリーダーの「SLOT」の文字が白く光っているか確認してください。 消えている場合や色がおかしい場合は、コードリーダーを交換してください。 ＜ 14-2（P.117）参照＞
	コード読み取り部のアクリルが傷ついている	コードリーダーを交換してください。 ＜ 14-2（P.117）参照＞
	コードリーダーの故障	テストモードのコードリーダーテストで確認してください。＜ SM「3-6 コードリーダーテスト」参照＞ 異常がある場合は、コードリーダーユニットまたはカメラユニットを交換してください。＜ 14-2（P.117）、14-3（P.119）参照＞

トラブル内容	原因	対処方法
タッチ式カードリーダーの読み取り不良	不適切なカード、おサイフケータイ非対応の携帯電話を使用	適切な Aime 対応カード、またはおサイフケータイ対応の携帯電話を使用してください。
	タッチ式カードリーダーの故障	製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。
投入したコインが返却される	閉店設定で運営中またはサーバーメンテナンス中	閉店時刻またはサーバー休止の一定時間前から、クレジット制限し、投入されたコインを返却します。 ＜ SM「1-8 閉店処理」参照＞
ALLS ロゴ画面のままアドバタイズ画面にならない（エラーを表示）	ALLS HX の設定不良、故障	ALLS HX のサービスマニュアルを確認してください。 ＜ ALLS HX-SM「4 章 エラー表示」参照＞
通信プレイができない	設定の誤り	正しく設定を行ってください。 ＜ SM「3-7 ゲーム設定」参照＞
	LAN ケーブルが外れている LAN ケーブルの接続が不適切	LAN ケーブルを正しく接続し直してください。 ＜ 6-5（P.38）参照＞
	LAN ケーブルの破損	LAN ケーブルを交換してください。 ＜ 6-5（P.38）参照＞
	サーバーメンテナンス中、閉店時間、ネットワーク障害	閉店時刻、またはサーバーメンテナンス時間を確認してください。 サーバー休止 30 分前からメンテナンス終了まで、通信プレイはできません。 ＜ SM「3-11 閉店設定」参照＞
	ルーターの故障	ルーターの通信状況ランプを確認し、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。

※ 表中の「SM」は付属のサービスマニュアルを指します。

11 液晶モニター

⚠ 警 告

- 下記の場合、使用を続けると感電、火災の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」まで連絡してください。
  - ・発煙や異臭がする場合
  - ・画面が映らない場合
  - ・内部に水や異物が入った場合
  - ・落下、破損した場合
- 修理、改造、分解はしないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電、火災の原因となります。内部の点検や調整および修理は、製品購入先または本書記載の「お問い合わせ先」に依頼してください。
- 異物を入れないでください。通風口などから金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、感電、短絡、火災の原因となります。

⚠ 注 意

- 液晶モニターの画面を叩いたり、衝撃を加えたりしないでください。ガラスが割れて負傷する場合があります。
- 液晶モニターのガラスが割れて液体が漏れた場合は、液体に触れないでください。身体に付くと、人体に害を与える恐れがあります。漏れた液体は下記のように対処してください。
  - ・目や口に入ったり、皮膚に付いたりした場合は、きれいな水でよく洗い流し、すぐに医師に相談してください。
  - ・衣類に付いた場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
  - ・液晶モニター以外の器具に付いた場合は、液体に直接触れないで拭き取ってください。
- 適切な調整を行ってください。画面のチラツキ、歪みなどを放置したまま運営しないでください。不適切な調整の画面は、お客様がめまいや頭痛などの体調不良を起こす原因となります。

重要

営業時間内にサーバー機のメイン電源スイッチを OFF にする場合は、各キャビネットにプレイヤーがいないことを確認してから行ってください。メイン電源スイッチを OFF にすると、ネットワーク通信ができなくなります。メンテナンス時などキャビネットの電源を切る場合は、サブ電源スイッチを OFF にしてください。

本製品では液晶モニターは A タイプまたは B タイプを使用しており、それぞれ調整方法、形状が異なります。

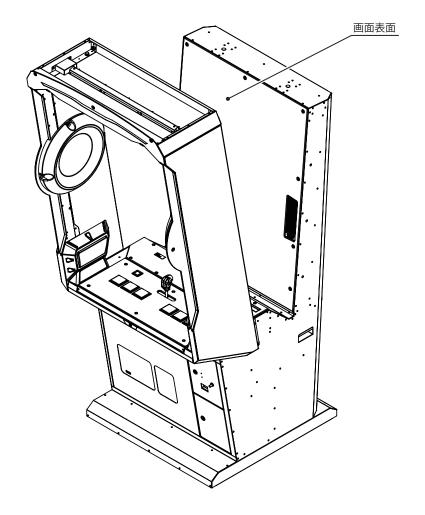
11-1 画面表面の清掃

重要

- 乾いた柔らかい布（ネル類）を使用して汚れを拭き取ってください。目の粗いガーゼなどは使用しないでください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を含ませ、固く絞ってから汚れを拭き取ってください。その後、乾いた布で水気を拭き取ってください。洗剤を使用する場合は下記を厳守してください。
  - ・家庭用の中性洗剤を水で薄め、それを柔らかい布に含ませ固く絞ってから拭き取ってください。
  - ・研磨剤入りの洗剤、漂白剤入りの洗剤などは使用しないでください。
  - ・酸性またはアルカリ性洗剤、シンナー、アルコール（エタノール）などの溶剤は使用しないでください。
- ブラシやタワシなどの硬いもので表面を擦ったり、引っかいたりしないでください。

液晶モニターの画面表面は適時清掃してください。

■作業に必要な工具、道具類

柔らかい布
（ネル類）

11-2 液晶モニター調整方法

調整基板のボタン操作にて各種調整を行う際の基本的な操作方法について説明します。

⚠ 警告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 指定以外の箇所には触れないでください。感電、短絡、火災の原因となります。

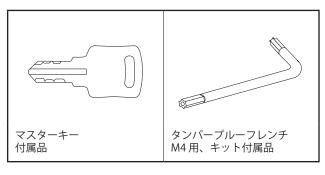
⚠ 注意

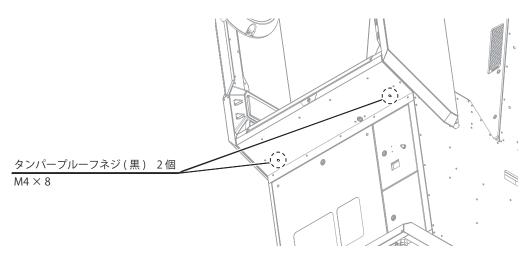
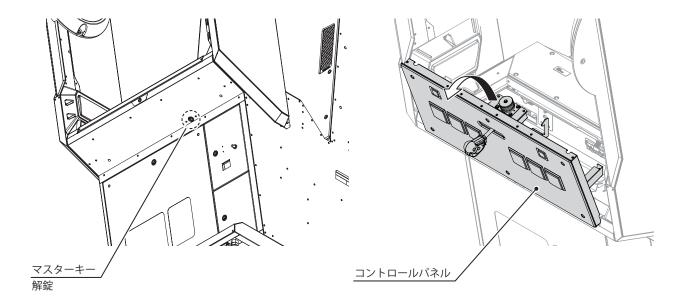
部品の開閉、取り付け、取り外し時に指を挟まれないように注意してください。

重要

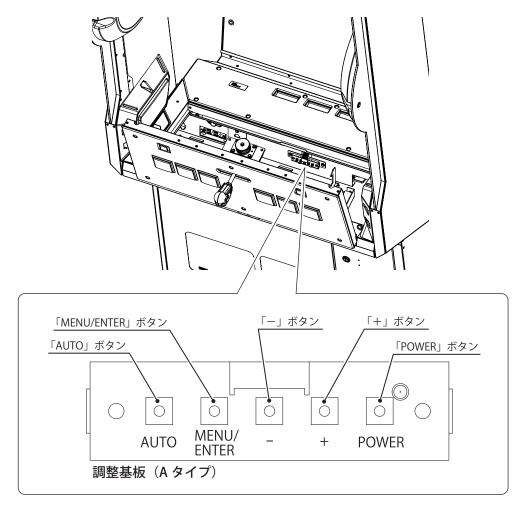
- 各種調整値については工場出荷時に精密調整を行っています。むやみに調整値の変更や本書指定以外の調整を行わないでください。正しい表示が行われない場合があります。
- 本項目は、電源を入れた状態で作業を行います。

■作業に必要な工具、道具類

マスターキー 付属品	タンパープルーフレンチ M4 用、キット付属品

11-2-1 調整の準備

1 タンパープルーフネジ 2 個を外します。

2 マスターキーで解錠し、コントロールパネルを手前に開きます。

11-2-2 操作方法

各種調整を行う場合の基本的な操作方法について説明します。

11-2-2-A 操作方法（A タイプ）

AUTO	自動調整 / キャンセル
MENU/ENTER	OSD メニュー画面の表示 / 項目の決定 / ページ切り替え
−	選択設定のボリューム減少 / 上に移動 / コントラスト画面の表示
＋	選択設定のボリューム増加 / 下に移動 / ブライトネス画面の表示
POWER	このボタンは使用しません。

1. 「MENU/ENTER」ボタンを押し、OSD メニュー画面を表示します。

2. 「＋」、「ー」ボタンで調整 / 設定したい項目を選択し、「MENU/ENTER」ボタンで項目を決定すると、選択バーが黄色になります。

3. 「＋」、「ー」ボタンで各項目の値を調整してください。

4. 調整 / 設定後、「AUTO」ボタンを押して OSD メニュー画面から抜けると、設定が記憶されます。

■各項目の説明

LUMINANCE	画面の濃淡、明るさを調整します。
Contrast	画面の濃淡を調整します。 （初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）
Brightness	画面の明るさを調整します。 （初期設定値：100　設定値：0 ～ 100）
IMAGE ADJUST	本機種では使用しません。
COLOR ADJUST	画面の色の強弱を調整します。
Color Temp	画面の色温度を調整します。 （設定値：6500 で使用してください。）
Color Adjust	本機種では使用しません。
SETUP MENU	OSD メニュー画面に関する調整をします。
Language	OSD メニュー画面で使用する言語を設定します。 （設定値：English で使用してください。）
OSD H Position	OSD メニュー画面の水平位置（H）を調整します。 （初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）
OSD V Position	OSD メニュー画面の垂直位置（V）を調整します。 （初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）
OSD Timer	本機種では使用しません。
OSD Transparency	OSD メニュー画面の濃さを調整します。
RECALL	本機種では使用しません。
INFORMATION	本機種では使用しません。
INPUT SELECT	入力信号を選択します。 （設定値：Auto Search で使用してください。）

操作例

例としてブライトネス調整（Brightness)、OSD 水平ポジションの調整（OSD H Position）の操作方法を紹介します。例を参照し、他の項目も設定してください。

■ブライトネス調整（Brightness）

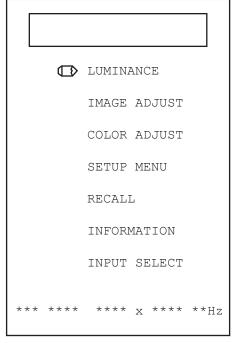
1 「＋」ボタンを押して、ブライトネス画面を表示します。

ブライトネス画面

2 「＋」、「－」ボタンでボリューム値を調整してください。

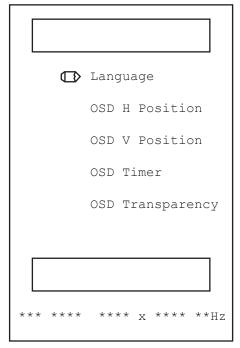
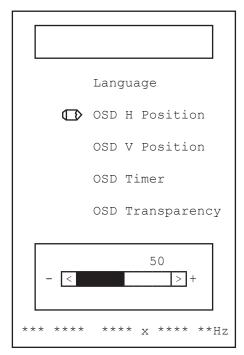
3 調整後、「AUTO」ボタンを押して画面を閉じてください。

■ OSD 水平ポジションの調整（OSD H Position）

1 「MENU/ENTER」ボタンを押して、OSD メニュー画面を表示します。

OSD メニュー画面

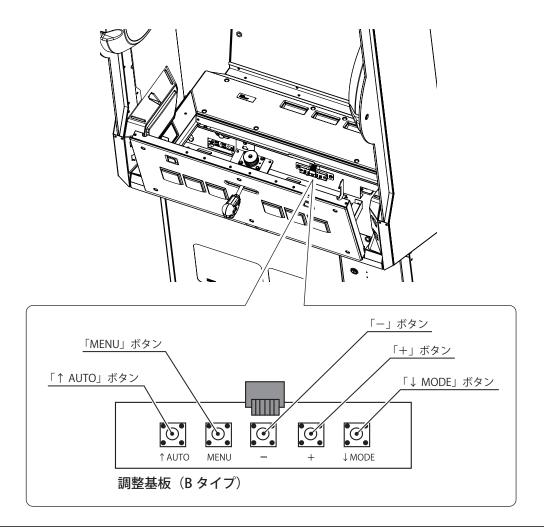
2 「＋」、「ー」ボタンで「SETUP MENU」を選択し、「MENU/ENTER」ボタンを押して、セットアップメニュー画面を表示します。

セットアップメニュー画面

3 「+」、「ー」ボタンで「OSD H Position」を選択し、「MENU/ENTER」ボタンを押して、OSD水平ポジション画面を表示します。

OSD 水平ポジション画面

4 「+」、「ー」ボタンでボリューム値を調整してください。

5 調整後、「AUTO」ボタンを 3 回押して OSD メニュー画面を閉じてください。

11-2-2-B 操作方法（B タイプ）

↑ AUTO	項目を選択します。（上に移動） 3 秒以上長押しすると、画面サイズ、水平 / 垂直位置、クロック、フェーズ（クロック位相）を自動調整します。 ※アナログ入力時のみ実行可能です。
MENU	OSD メニュー画面を表示します。＜後述「OSD メニュー」参照＞ 3 秒以上長押しすると、現在表示されているインプットソースと解像度を表示します。
－	選択した項目を終了します。 調整値、設定値を減少します。
＋	選択した項目を実行します。 調整値、設定値を増加します。
↓ MODE	インプットソースメニュー画面を表示します。＜後述「映像入力の切り替え」参照＞ 項目を選択します。（下に移動）

映像入力の切り替え

「MODE」ボタンを押すと、インプットソースメニュー画面を表示します。
本製品は「Auto(Digital)」に設定して使用してください。

```
Input Source
Analog
Digital
Auto(Analog)
Auto(Digital)
```

インプットソースメニュー画面

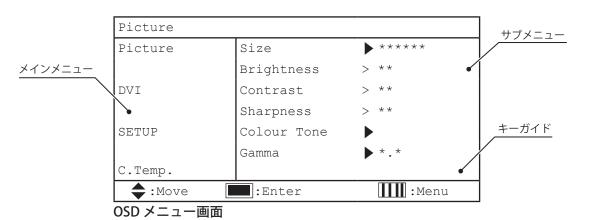
■操作方法

・「MODE」ボタンを押すと、項目を選択します。
・「＋」「－」ボタンを押すと、選択した項目を設定します。
・「MENU」ボタンを押すと、インプットソースメニュー画面を終了します。

■各項目の説明

Analog	アナログ入力
Digital	デジタル入力
Auto(Analog)	アナログ入力優先
Auto(Digital)	デジタル入力優先

OSD メニュー

「MENU」ボタンを押すと、OSD メニュー画面を表示します。

OSD メニュー画面

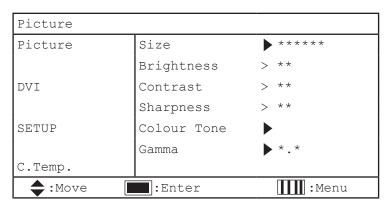
■操作方法

・「AUTO」「MODE」ボタンを押すと、メインメニューを選択します。
・「＋」「－」ボタンを押すと、選択したメインメニューのサブメニュー項目に進みます。
・「MENU」ボタンを押すと、OSD メニュー画面を終了します。

■各項目の説明

Picture	映像調整を行います。
DVI	画面位置調整を行います。
SETUP	各種設定を行います。

● Picture

映像調整を行います。

ピクチャー画面

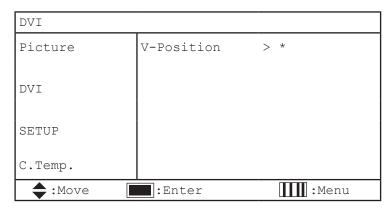
■操作方法

・「AUTO」「MODE」ボタンを押すと、項目を選択します。
・「＋」「ー」ボタンを押すと、選択している項目を実行するか設定値を変更します。
・「MENU」ボタンを押すと、OSD メニュー画面へ戻ります。

■各項目の説明

Size	画面の拡大率を選択することができます。 （初期設定値：Wide）	
	Wide	画像を 16：9 のアスペクト比で画面全体に表示します。
	Normal	画像の横方向を入力解像度のアスペクト比に変えて表示します。
Brightness	画面の明るさを調整します。（初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）	
Contrast	映像の濃淡 (輝度) を調整します。（初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）	
Sharpness	映像の鮮明さを調整します。（初期設定値：53　設定値：0 ～ 100）	
Colour Tone	ホワイトバランス (赤、緑、青) を調整します。	
	Red Gain	赤のゲインレベルを調整します。 （初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）
	Green Gain	緑のゲインレベルを調整します。 （初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）
	Blue Gain	青のゲインレベルを調整します。 （初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）
	Red Offset	赤のオフセット値を調整します。 （初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）
	Green Offset	緑のオフセット値を調整します。 （初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）
	Blue Offset	青のオフセット値を調整します。 （初期設定値：50　設定値：0 ～ 100）
Gamma	中間調の明るさを調整します。（初期設定値：2.2　設定値：1.0 ～ 2.9）	

● DVI

画面位置調整を行います。

DVI 画面

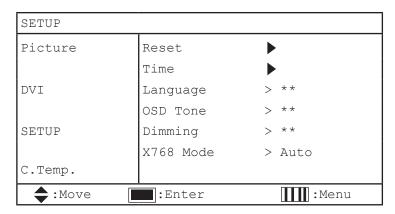
■操作方法

・「AUTO」「MODE」ボタンを押すと、項目を選択します。
・「+」「−」ボタンを押すと、選択している項目を実行するか設定値を変更します。
・「MENU」ボタンを押すと、OSD メニュー画面へ戻ります。

■各項目の説明

V-Position	画面の垂直位置を調整します。 （初期設定値：0　設定値：-1 ～ 1） ※デジタル入力時は上下 1 ラインの調整ができます。

● SETUP

各種設定を行います。

セットアップ画面

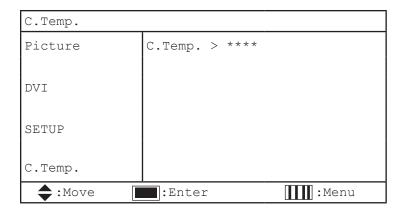
■操作方法

- 「AUTO」「MODE」ボタンを押すと、項目を選択します。
- 「＋」「－」ボタンを押すと、選択している項目を実行するか設定値を変更します。
- 「MENU」ボタンを押すと、OSD メニュー画面へ戻ります。

■各項目の説明

Reset	[Picture] [DVI] [SETUP] の各設定を工場出荷状態に戻します。
Time	本機種では使用しません。
Language	OSD 表示に使用する言語を選択できます。 （初期設定値：English　設定値：English、Francais、Deutsch、Italiano、Espanol）
OSD Tone	OSD メニューの背景の濃さを調整します。 （初期設定値：71　設定値：0 ～ 100）
Dimming	バックライトの明るさを調整します。 （初期設定値：100　設定値：0 ～ 100）

● C.Temp

画面の色温度を調整します。

C.Temp. 画面

■操作方法

・「AUTO」「MODE」ボタンを押すと、項目を選択します。
・「+」「−」ボタンを押すと、選択している項目を実行するか設定値を変更します。
・「MENU」ボタンを押すと、OSD メニュー画面へ戻ります。

■各項目の説明

C.Temp.	色温度を変更します。 ※ User は使用しません。 （初期設定値：6500K　設定値：6500K、9300K、User）

11-3 液晶モニターの交換

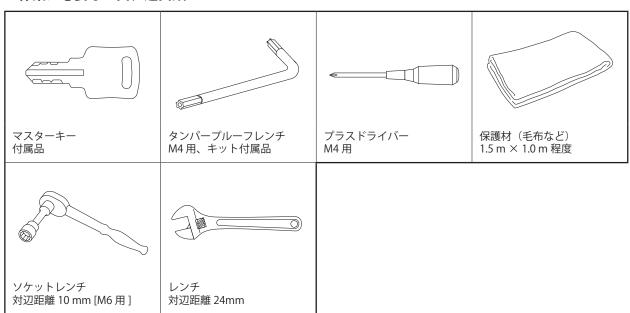
⚠ 警告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 作業は電源を切ってから行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 指定以外の箇所には触れないでください。感電、短絡、火災の原因となります。

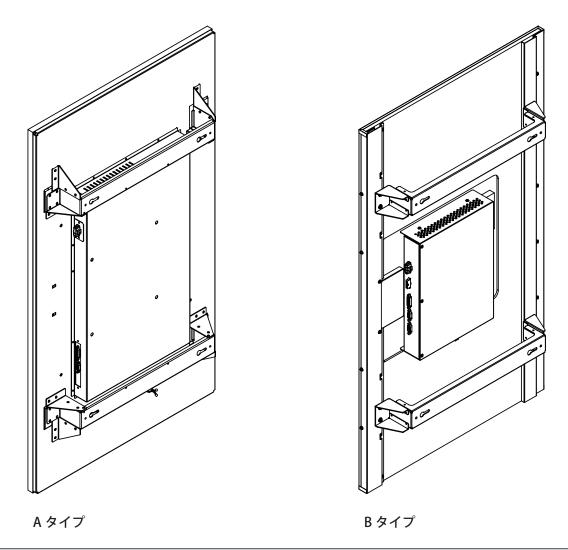
⚠ 注意

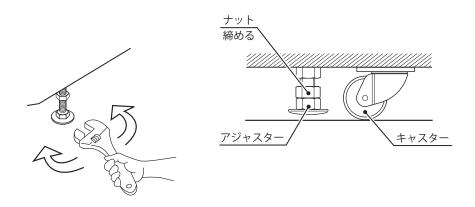
- 部品の開閉、取り付け、取り外し時に指を挟まれないように注意してください。
- 液晶モニターを交換したときは､適切な画面調整を行ってください。画面のチラツキ、歪みなどを放置したまま運営しないでください。不適切な調整の画面は、お客様がめまいや頭痛などの体調不良を起こす原因となります。
- ガラス、プラスチック製部品の取り扱いに注意してください。部品が破損し、破片、ヒビによって負傷する場合があります。
- ガラス、プラスチック製部品の固定のときは、ネジ、ナット類の締め付け過ぎに注意してください。部品が破損し、破片、ヒビによって負傷する場合があります。
- ガラス製部品は部品の置き方にも注意が必要です。壁面に立てかけたり、突起物がある面や小石などが落ちている面に置いたりすると、自重で割れて、部品の破片などで負傷する場合があります。

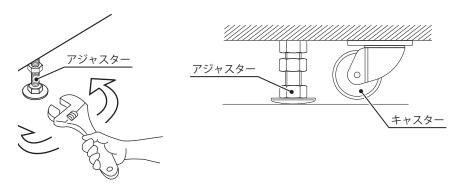
■作業に必要な工具、道具類

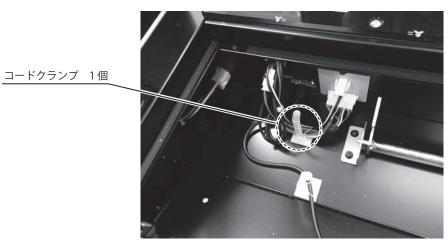
11

本章では、作業者 2 人以上で作業してください。
液晶モニターは、A タイプまたは B タイプを使用しています。本書では A タイプで説明します。

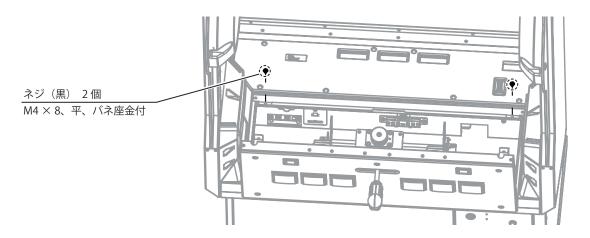
A タイプ

B タイプ

1 メイン電源スイッチを OFF にします。＜「6-7」手順 1 参照＞

2 アジャスター 4 か所のナットを緩め、アジャスターを上げて、キャスター 4 か所を着地させます。

3 前後左右に 1.5 m 以上の作業スペースを確保できる場所にキャビネットを移動します。

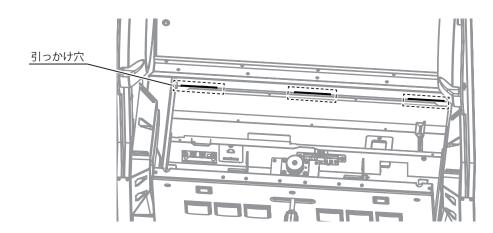
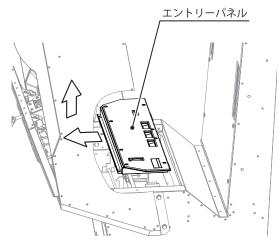
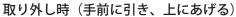
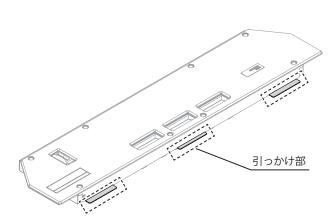
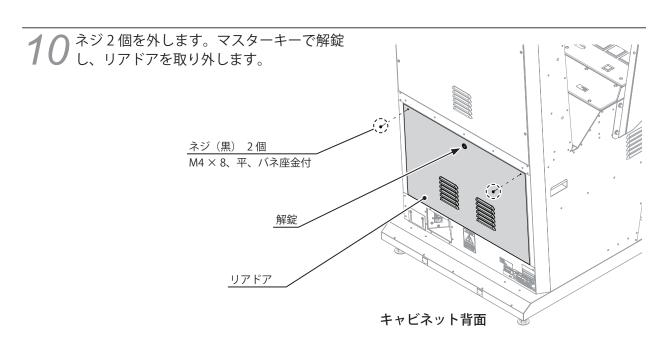
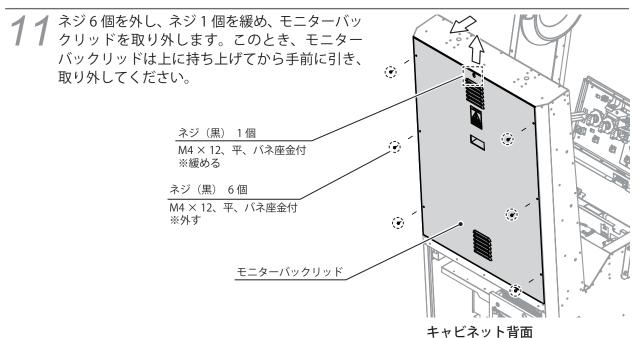
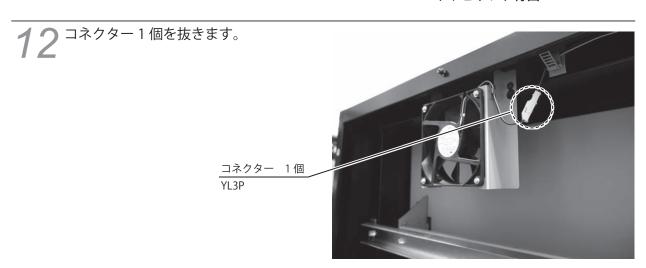
4 アジャスター 4 か所を床面に着地させます。

5 コントロールパネルを開きます。<「11-2-1」手順 1 、2 参照>

6 コードクランプ 1 個を解きます。

7 コネクター 5 個を抜きます。

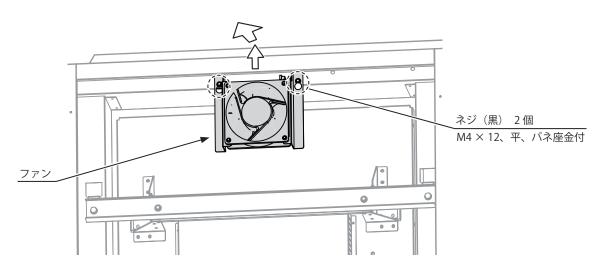
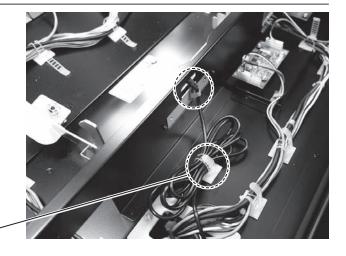
8 ネジ 2 個を外します。

9 エントリーパネルを取り外します。このとき、エントリーパネルを手前にスライドし、上方に取り外してください。また、取り付ける際は引っかけ部を引っかけ穴に挿入し、エントリーパネルを一番奥までスライドし、固定してください。

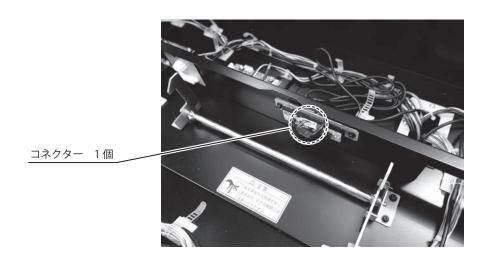
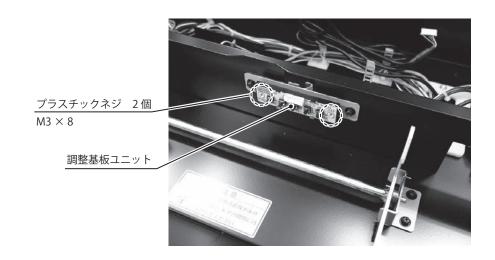
取り外し時（手前に引き、上にあげる）

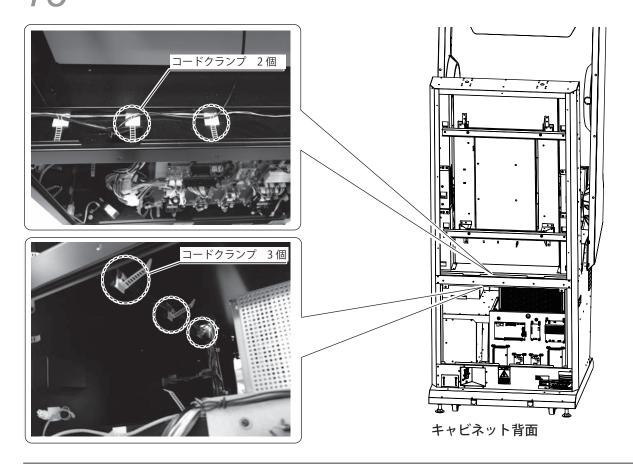
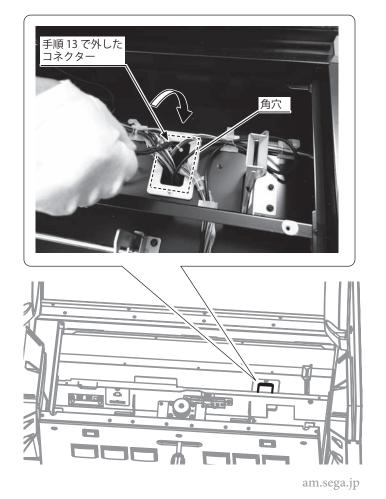
10 ネジ 2 個を外します。マスターキーで解錠し、リアドアを取り外します。

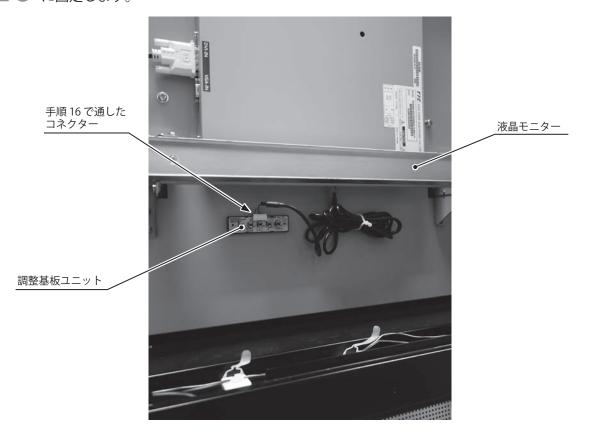
11 ネジ 6 個を外し、ネジ 1 個を緩め、モニターバックリッドを取り外します。このとき、モニターバックリッドは上に持ち上げてから手前に引き、取り外してください。

12 コネクター 1 個を抜きます。

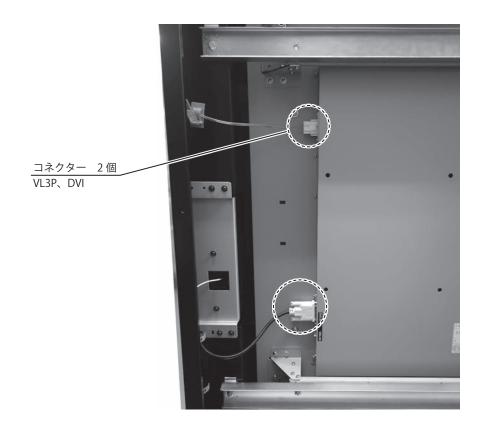
13 ネジ 2 個を緩め、ファンを取り外します。このとき、ファンは上に持ち上げてから手前に引き、取り外してください。
取り付けの際は、ネジ部にネジロック剤を使用してください。ネジロック剤は、スリーボンド社製 1401C（090-0012）を使用してください。

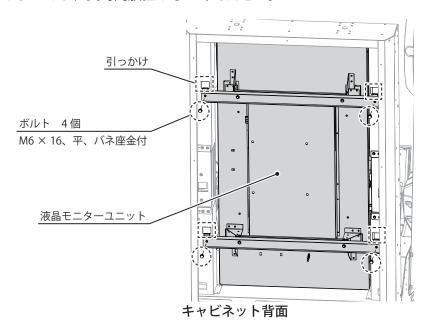
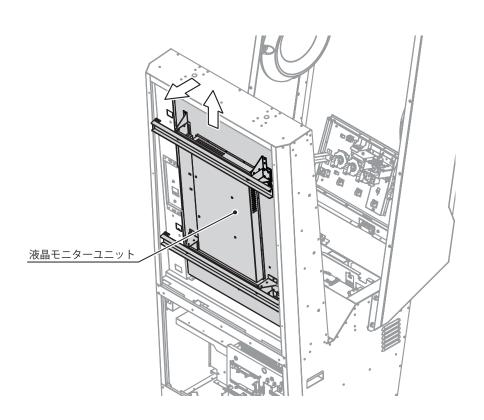
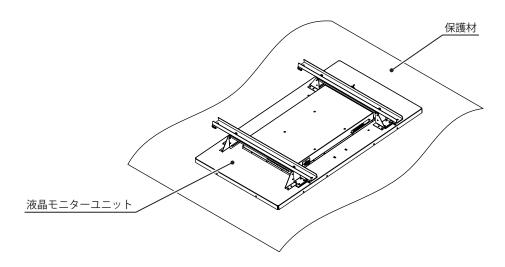
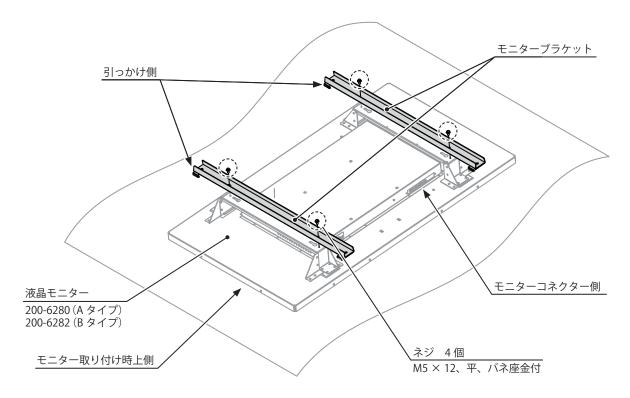
14 トラスネジ 9 個を外し、モニターマスクを取り外します。

15 コードクランプ 2 個を解きます。

16 コネクター 1 個を抜きます。

17 プラスチックネジ 2 個を外し、調整基板プレートから調整基板ユニットを取り外します。

■取り付ける際の注意
取り付ける際は、プラスチックネジを締めすぎると、ネジが破損する恐れがあります。
調整基板は、交換する新しい液晶モニターに付属している調整基板を取り付けてください。

18 コードクランプ 5 個を解きます。

19 手順 16 で抜いたコネクター 1 個を、キャビネットの角穴 2 個（キャビネット前方 1 個、後方 1 個）へ通します。

キャビネット背面

20 調整基板ユニットと手順 19 で通したコネクター 1 個を接続し、液晶モニターに下図のように固定します。

21 コネクター 2 個を抜きます。このとき、DVI コネクターは固定用ネジを緩めてから抜いてください。

22 1.5 m × 1 m 程度の保護材を床に敷きます。このとき、床にネジなどの突起物が落ちていないことを確認してください。

23 ボルト 4 個を外します。この状態では、引っかけがあるため液晶モニターユニットは落下しませんが、長時間放置しないでください。

キャビネット背面

24 液晶モニターユニットを上に持ち上げ、手前に引き、取り外します。

25 液晶モニターユニットの画面を下側にし、保護材の上に置きます。

26 ネジ 4 個を外し、液晶モニターからモニターブラケットを取り外します。取り付ける際は、モニターブラケットの向きに注意してください。

27 手順 6 から 26 を参照し、逆の手順で交換する液晶モニターを取り付け、液晶モニターユニットを組み立て直してください。

28 コントロールパネルを閉じます。<「11-2-1」手順 1 、2 参照>

29 手順 2 から 4 を参照し、逆の手順でキャビネットを移動してください。

30 メイン電源スイッチを ON にします。<「6-7」手順 1 参照>

31 液晶モニター交換後は、必ずゲームテストモードの「ゲーム設定」でフィールド描画位置の設定をしてください。<サービスマニュアル「3-7 ゲーム設定 」参照>

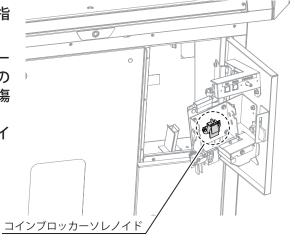
11

12 コインセレクター

⚠ 警告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 本書指示通りに電源を入れる、切る作業を行ってください。電源を切らずに作業すると、感電、短絡、火災の原因となります。電源を入れたまま作業する場合は、本書はその旨を明示しています。

⚠ 注意

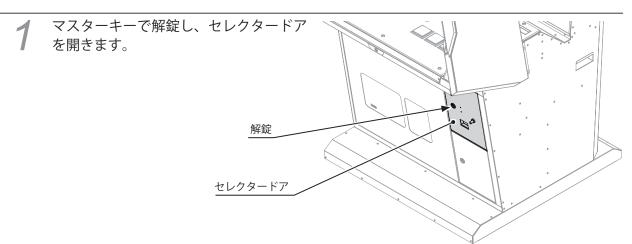
- 部品の開閉、取り付け、取り外し時に指を挟まれないように注意してください。
- 電源を切った直後は、コインセレクターのコインブロッカーソレノイドが高温のままなので、触れないでください。火傷の原因となります。
また、作業はコインブロッカーソレノイドが完全に冷めてから行ってください。

重要

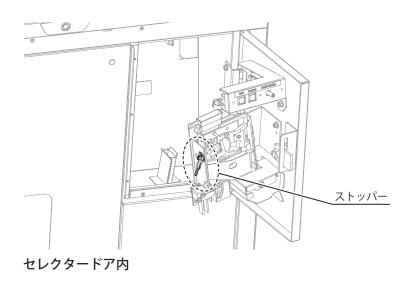
- コインセレクターの清掃には柔らかい布などを使用してください。汚れがひどいときは、布に水またはぬるま湯を含ませ、固く絞ってから拭き取ってください。化学洗剤や薬品は絶対に使用しないでください。
- コインセレクターを手入れした後は正常な使用状態で正規のコインを投入し、正確に働くことを確認してください。
- コインセレクターは精密機器です。不用意な取り扱いは部品破損、電子回路の接続不良などの原因となります。
- コインセレクターには機械油、グリスなどは絶対に使用しないでください。
- ゲートを 90 度以上開かないでください。90 度以上開くと、ヒンジバネに無理な力が加わり故障の原因となります。
- 本書指定外の分解や部品の取り外しを行わないでください。
- 営業時間内にサーバー機のメイン電源スイッチを OFF にする場合は、各キャビネットにプレイヤーがいないことを確認してから行ってください。メイン電源スイッチを OFF にすると、ネットワーク通信ができなくなります。メンテナンス時（コイン投入テストを除く）などキャビネットの電源を切る場合は、サブ電源スイッチを OFF にしてください。

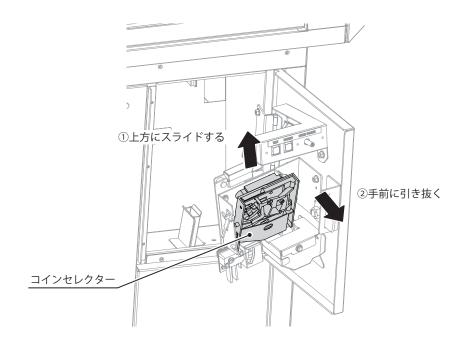
12-1 コインセレクターの取り外し

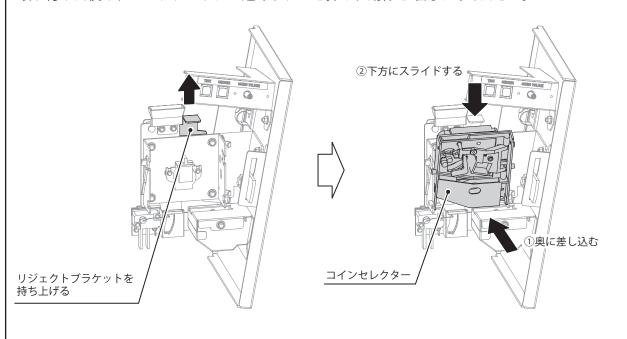
⚠ 注 意
セレクタードア内の作業は負傷する場合があります。慎重に作業してください。

■作業に必要な工具、道具類

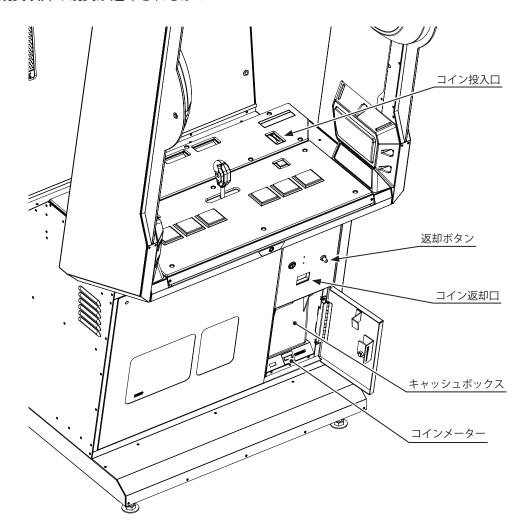
1 マスターキーで解錠し、セレクタードアを開きます。

2 サブ電源スイッチを OFF にします。

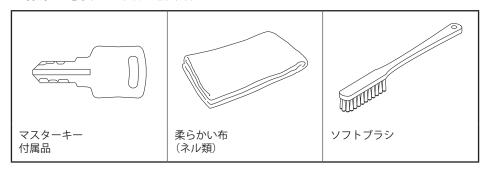
3 ストッパーの先端を左に倒し、ロックを解除します。

セレクタードア内

4 コインセレクターを上方にスライドしてから下側を手前に引き抜き、取り外します。

■取り付け時の注意

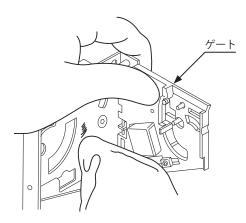
取り付ける際は、リジェクトブラケットを持ち上げ、コインセレクターを取り付けてください。
取り付けた後は、セレクタードアの返却ボタンを押し、動作を確認してください。

12-2 コイン投入テスト

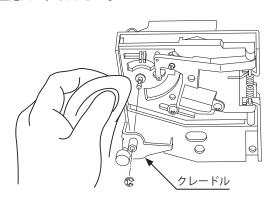
1 か月に一度、ゲームテストモードの「出力テスト」でコインブロッカーのテストと同時に下記のチェックを行ってください。<サービスマニュアル「3-4 出力テスト」参照>

□ コインメーターは正常にカウントするか？
□ コインは正常にキャッシュボックスに落ちるか？
□ 返却ボタンを押しながら投入されたコインはコイン返却口へ返却されるか？
□ 使用硬貨以外の硬貨が返却されるか？

12-3 コインセレクターの清掃

■作業に必要な工具、道具類

1 か月に一度、コインセレクターを清掃してください。

1 「12-1」を参照し、同様の手順でサブ電源スイッチを OFF にし、コインセレクターを取り外してください。

2 ゲートを開き、ゴミを毛のブラシなどのソフトブラシで払います。

3 柔らかい布に水をひたし、固く絞ってから汚れを拭き取ります。

4 クレードルを取り外します。リティニングリング（E リング）を取り外す際は、回転軸を曲げないように十分注意してください。

5 回転軸、軸受け部の汚れをやわらかい布などで拭き取ります。

6 拭いた後は、乾拭きなどしてコインセレクターを完全に乾燥させます。

7 「12-1」を参照し、逆の手順でコインセレクターを取り付けてください。

12-4 コイン詰まりの対処

返却ボタンを押してもコインが返却されない場合は、コインセレクターのゲートを開いて詰まったコインを取り除いてください。＜ 12-3 参照＞
取り除いた後は、正常なコインを投入してコインセレクターが正確に働くか確認してください。
＜ 12-2 参照＞

13 コントロールパネル

13-1 ゲームボタンの交換

⚠ 警告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 作業は電源を切ってから行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- ファスナー（ネジ、ナット、座金など）を紛失しないように注意してください。
  金属製のファスナーが通電部に触れると、感電、短絡、火災の原因となります。

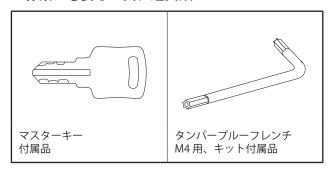
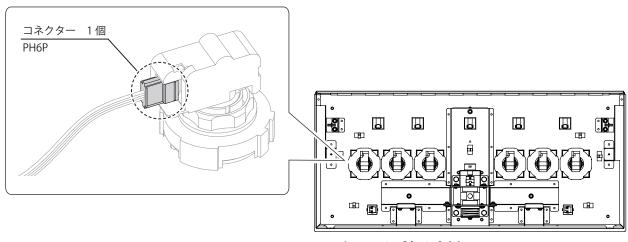
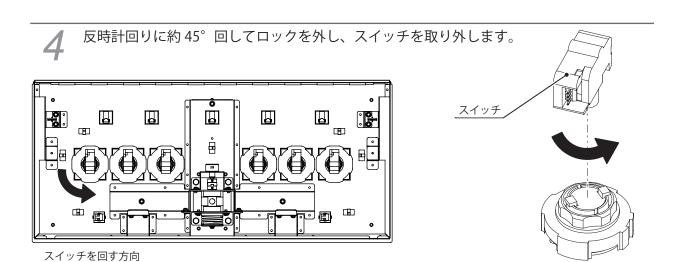
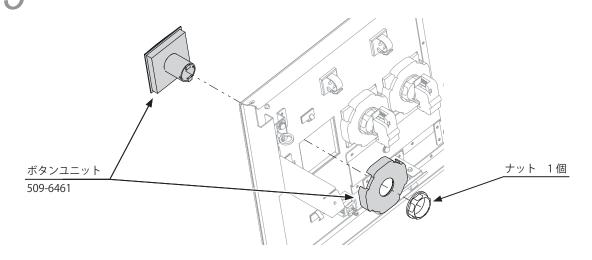
■作業に必要な工具、道具類

13

1 サブ電源スイッチを OFF にします。＜「12-1」手順 1 、2 参照＞

2 コントロールパネルを開きます。＜「11-2-1」手順 1 、2 参照＞

3 コネクター 1 個を抜きます。

4 反時計回りに約 45°回してロックを外し、スイッチを取り外します。

5 ナット 1 個を外し、交換するボタンユニットを取り外します。

6 手順 3 から 5 を参照し、逆の手順で新しいボタンを取り付け、組み立て直してください。このとき、ボタンユニットの向きを下図のように合わせ取り付けます。また、ボタンのナットは強く締め過ぎないよう注意してください。

7 コントロールパネルを閉じます。＜「11-2-1」手順 1 、2 参照＞

8 サブ電源スイッチを ON にします。

9 ゲームテストモードの入力テスト、出力テストで、ゲームボタンの動作確認を行ってください。＜サービスマニュアル「3-3 入力テスト」「3-4 出力テスト」参照＞

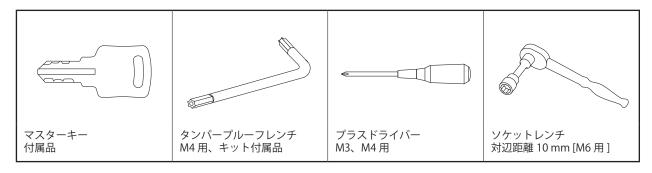
13-2 レバーメカ

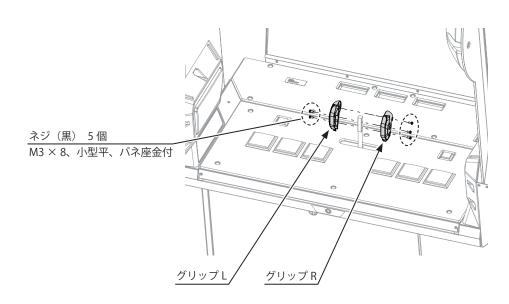
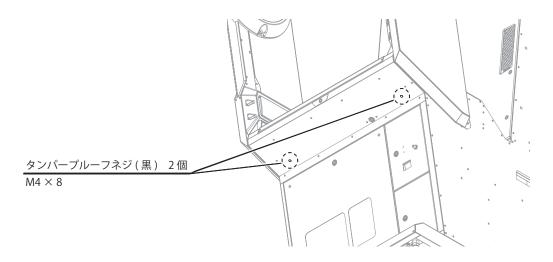
⚠ 警告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 作業は電源を切ってから行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- ファスナー（ネジ、ナット、座金など）を紛失しないように注意してください。
  金属製のファスナーが通電部に触れると、感電、短絡、火災の原因となります。

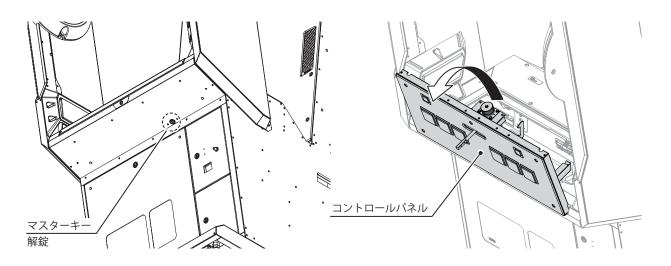
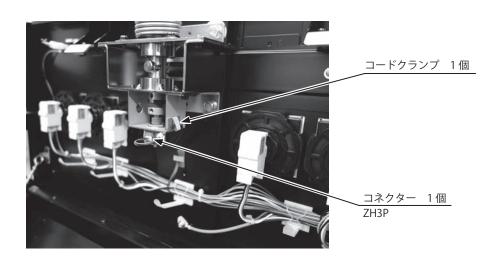
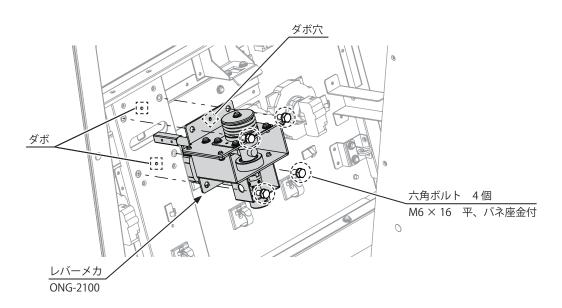
13-2-1 レバーメカの交換

■作業に必要な工具、道具類

マスターキー 付属品	タンパープルーフレンチ M4 用、キット付属品	プラスドライバー M3、M4 用	ソケットレンチ 対辺距離 10 mm [M6 用]

1 サブ電源スイッチを OFF にします。<「12-1」手順 1 、2 参照>

2 ネジ 5 個を外し、グリップ L、R を取り外します。

3 タンパープルーフネジ 2 個を外します。

4 マスターキーで解錠し、コントロールパネルを手前に開きます。

5 コードクランプ 1 個を解き、コネクター 1 個を抜きます。

6 六角ボルト 4 個を外し、レバーメカを引き抜きます。取り付ける際は、レバーメカの向きに注意し、ダボに合わせて位置決めして固定してください。

7 手順 2 から 6 を参照し、逆の手順で新しいレバーメカを取り付け、組み立て直してください。このとき、レバーメカの向きに注意してください。

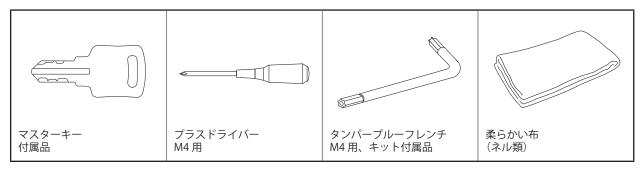
8 サブ電源スイッチを ON にします。

9 ゲームテストモードのレバー設定で、レバーメカの動作確認を行ってください。
<サービスマニュアル「3-5 レバー設定」参照>

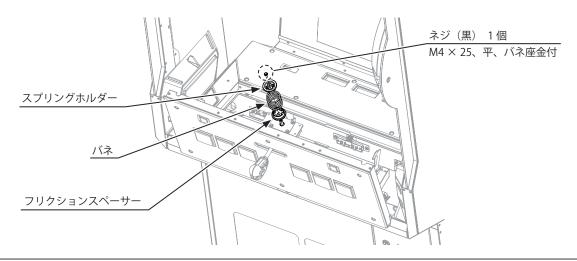
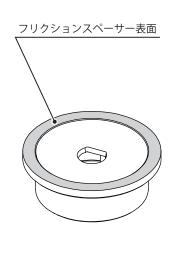
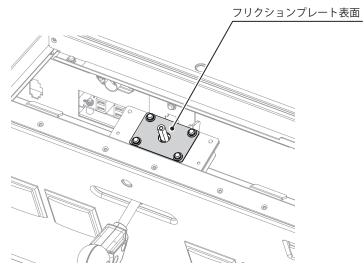
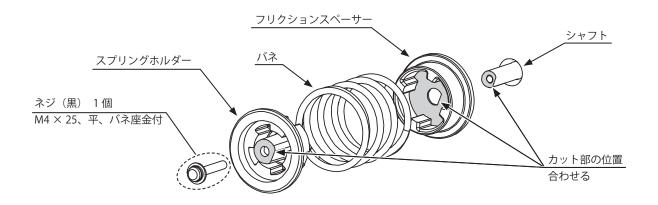
重要

必ずゲームテストモードのレバー設定で「初期値に戻す」に再設定したのち、動作確認を行ってください。

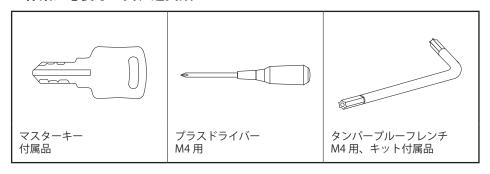
13-2-2 レバーメカ摺動部の清掃

■作業に必要な工具、道具類

1 サブ電源スイッチを OFF にします。＜「12-1」手順 1 、2 参照＞

2 コントロールパネルを開きます。＜「11-2-1」手順 1 、2 参照＞

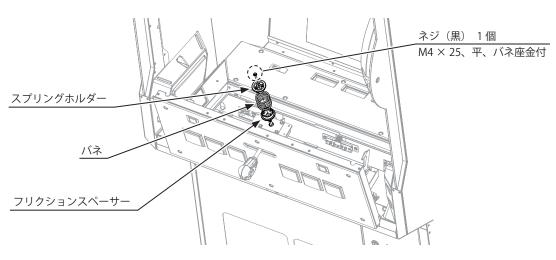
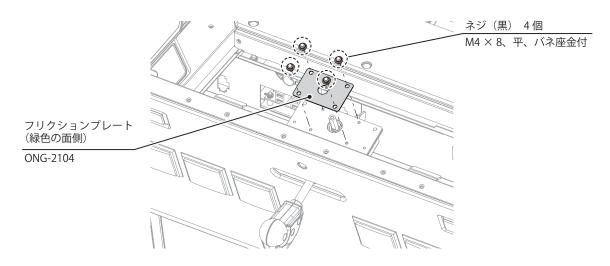
3 ネジ 1 個を外し、スプリングホルダー、バネ、フリクションスペーサーを取り外します。このとき、部品が飛ばないようスプリングホルダーを押さえながら取り外してください。

4 乾いた柔らかい布（ネル類）を使用し、フリクションスペーサーとフリクションプレートの表面の汚れを拭き取ってください。

5 スプリングホルダー、バネ、フリクションスペーサーを組み立て直します。ネジを締める際は、シャフトのDカット部とスプリングホルダー、フリクションスペーサーのカット部の位置を合わせて固定してください。

6 コントロールパネルを閉じます。<「11-2-1」手順1、2参照>

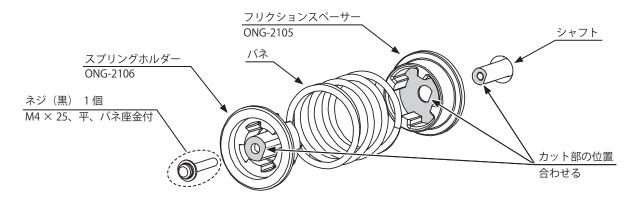
13-2-3 レバーメカ摺動部の交換

■作業に必要な工具、道具類

マスターキー 付属品	プラスドライバー M4用	タンパープルーフレンチ M4用、キット付属品

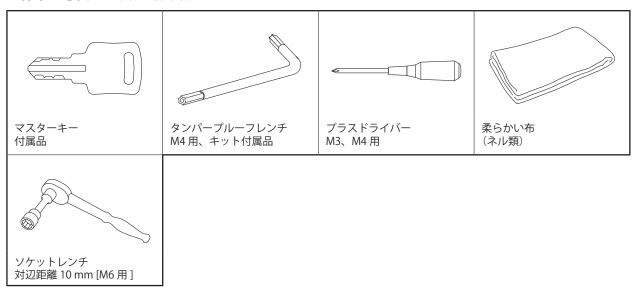
1 サブ電源スイッチをOFFにします。<「12-1」手順1、2参照>

2 コントロールパネルを開きます。<「11-2-1」手順1、2参照>

3 ネジ1個を外し、スプリングホルダー、バネ、フリクションスペーサーを取り外します。このとき、部品が飛ばないようスプリングホルダーを押さえながら取り外してください。

4 フリクションプレートを交換する場合は、ネジ 4 個を外し、フリクションプレートを取り外します。取り付ける際は、フリクションプレートの緑色の面を表面側にして固定してください。

5 手順 4 を参照し、逆の手順で新しいフリクションプレートを取り付けてください。

6 スプリングホルダー、バネ、フリクションスペーサーを組み立て直します。
スプリングホルダーまたはフリクションスペーサーを交換する場合は、新しいものと入れ替えてください。
ネジを締める際は、シャフトの D カット部とスプリングホルダー、フリクションスペーサーのカット部の位置を合わせて固定してください。

7 コントロールパネルを閉じます。＜「11-2-1」手順 1 、2 参照＞

13-3 コントロールパネル摺動部の清掃

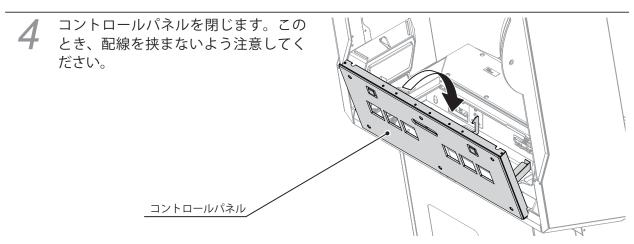
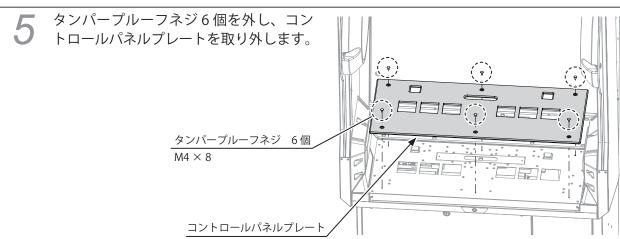
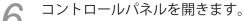
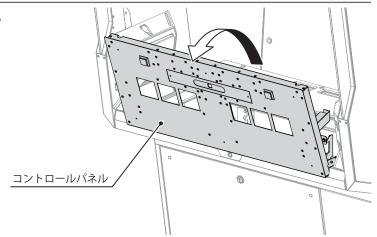
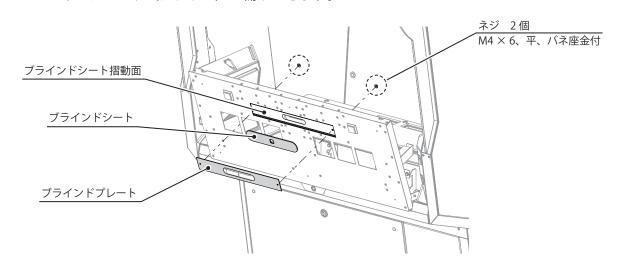
■作業に必要な工具、道具類

1 サブ電源スイッチを OFF にします。<「12-1」手順 1 、2 参照>

2 「13-2-1」手順 2 から 6 を参照し、同様の手順でレバーメカを取り外してください。

3 「13-1」手順 3 から 5 を参照し、同様の手順でゲームボタン 6 個を取り外してください。

4 コントロールパネルを閉じます。このとき、配線を挟まないよう注意してください。

5 タンパープルーフネジ 6 個を外し、コントロールパネルプレートを取り外します。

6 コントロールパネルを開きます。

7 ネジ 2 個を外し、ブラインドプレート、ブラインドシートを取り外します。
取り付ける際は、他のネジと間違えないように注意してください。ネジが長いと、コントロールパネルプレート（アクリル）に傷がつきます。

8 乾いた柔らかい布（ネル類）を使用し、ブラインドプレート、ブラインドシート、ブラインドシート摺動面の表面の汚れを拭き取ってください。

9 手順 4 から 7 を参照し、逆の手順で組み立て直してください。

10 「13-1」手順 3 から 6 を参照し、逆の手順でゲームボタン 6 個を取り付け直してください。

11 「13-2-1」手順 2 から 6 を参照し、逆の手順でレバーメカを取り付け直してください。
このとき、レバーメカの向きに注意してください。

12 サブ電源スイッチを ON にします。

13 ゲームテストモードで、ゲームボタン、レバーメカの動作確認を行ってください。
＜サービスマニュアル「3-3 入力テスト」「3-4 出力テスト」「3-5 レバー設定」参照＞

重要

必ずゲームテストモードのレバー設定で「初期値に戻す」に再設定したのち、動作確認を行ってください。

13

14 コードリーダー

> ⚠ 警 告
>
> - 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
> - 作業は電源を切ってから行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。
> - 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
> - ファスナー（ネジ、ナット、座金など）を紛失しないように注意してください。
>   金属製のファスナーが通電部に触れると、感電、短絡、火災の原因となります。

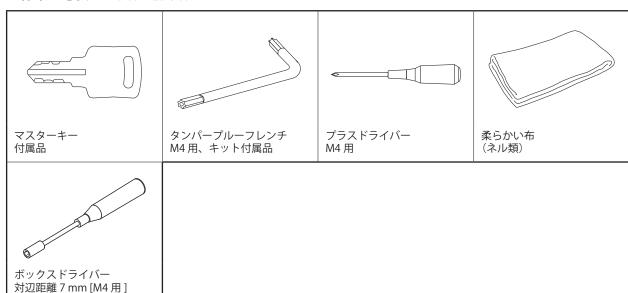
■作業に必要な工具、道具類

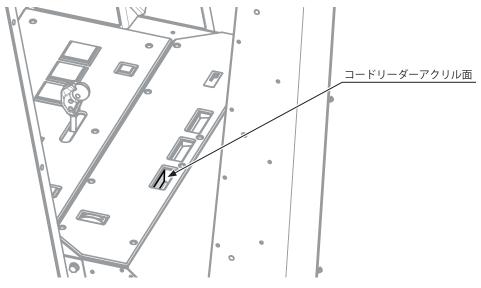
マスターキー
付属品

タンパープルーフレンチ
M4 用、キット付属品

プラスドライバー
M4 用

柔らかい布
（ネル類）

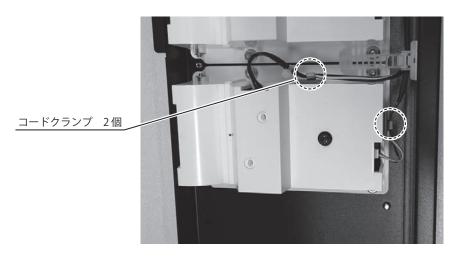
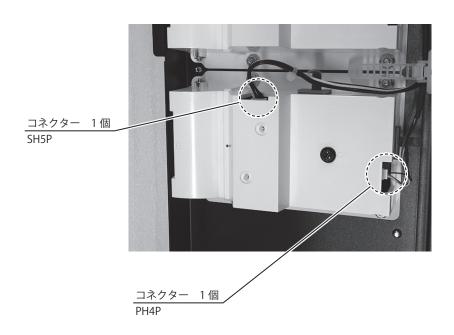
ボックスドライバー
対辺距離 7 mm [M4 用]

14-1 コードリーダーの清掃

乾いた柔らかい布（ネル類）を使用し、コードリーダーのカード挿入口内部の表面の汚れを拭き取ってください。このとき、アクリル面に傷、汚れが残らないよう注意してください。

14-2 コードリーダーユニットの交換

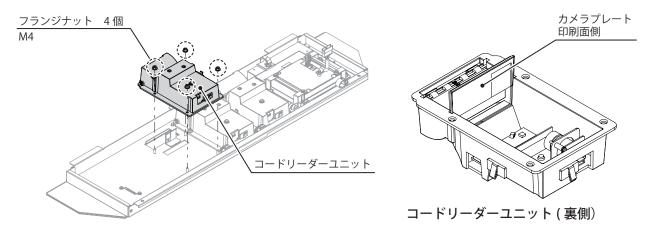
1 サブ電源スイッチを OFF にします。<「12-1」手順 1 、2 参照>

2 コントロールパネルを開きます。<「11-2-1」手順 1 、2 参照>

3 「11-3」手順 6 から 9 を参照し、同様の手順でエントリーパネルを取り外してください。

4 コードクランプ 2 個を解きます。

5 コネクター 2 個を抜きます。

6 フランジナット 4 個を外し、コードリーダーユニットを取り外します。

重要

- **コードリーダーユニットにはカメラプレートが挿入されています。**
- **コードリーダーユニット脱着の際は、カメラプレートを傷つけないよう注意し、挿入向きに注意してください 。**
- **カメラのレンズを手で触れないように注意してください。**

コードリーダーユニット (裏側)

7 手順 4 から 6 を参照し、逆の手順で新しいコードリーダーユニットを取り付け、組み立て直してください。このとき、カメラプレートは落下しやすいので注意してください。

8 「11-3」手順 6 から 9 を参照し、逆の手順でエントリーパネルを取り付け直してください。

9 コントロールパネルを閉じます。＜「11-2-1」手順 1 、2 参照＞

10 サブ電源スイッチを ON にします。

11 ゲームテストモードのコードリーダーテストで、コードリーダーの動作確認を行ってください。＜サービスマニュアル「3-6 コードリーダーテスト」参照＞

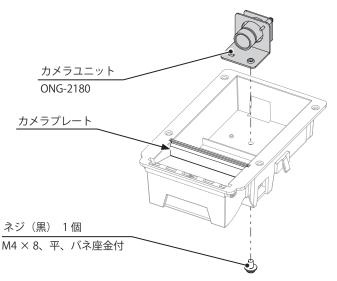
14-3 カメラユニットの交換

1 サブ電源スイッチを OFF にします。<「12-1」手順 1 、2 参照>

2 コントロールパネルを開きます。<「11-2-1」手順 1 、2 参照>

3 「11-3」手順 6 から 9 を参照し、同様の手順でエントリーパネルを取り外してください。

4 「14-2」手順 4 から 6 を参照し、同様の手順でコードリーダーユニットを取り外してください。

5 ネジ 1 個を外し、交換するカメラユニットを取り外します。

6 手順 5 を参照し、逆の手順で新しいカメラユニットを取り付け、組み立て直してください。このとき、カメラプレートは落下しやすいので注意してください。

7 「14-2」手順 4 から 6 を参照し、逆の手順でコードリーダーユニットを取り付け直してください。

8 「11-3」手順 6 から 9 を参照し、逆の手順でエントリーパネルを取り付け直してください。

9 コントロールパネルを閉じます。<「11-2-1」手順 1 、2 参照>

10 サブ電源スイッチを ON にします。

11 ゲームテストモードのコードリーダーテストで、コードリーダーの動作確認を行ってください。<サービスマニュアル「3-6 コードリーダーテスト」参照>

15 ヘッドホンジャックボードの交換

⚠ 警 告

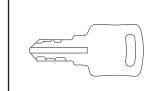
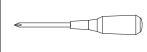
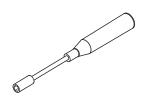
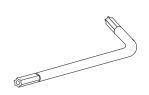
- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 作業は電源を切ってから行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- ファスナー（ネジ、ナット、座金など）を紛失しないように注意してください。
  金属製のファスナーが通電部に触れると、感電、短絡、火災の原因となります。

⚠ 注 意

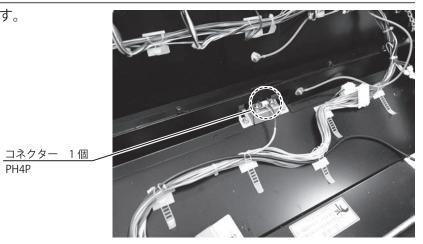
- 部品の開閉、取り付け、取り外し時に指を挟まれないように注意してください。
- コントロールパネルユニットの部品は慎重に取り扱ってください。破損、変形、紛失に注意してください。一部の部品の欠損だけで破損事故、動作不良の原因となります。
- コントロールパネルを開いた状態で作業します。自重でコントロールパネルが閉じると、手や指を挟んで負傷する場合があります。

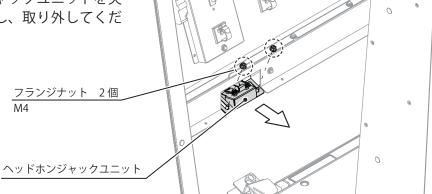
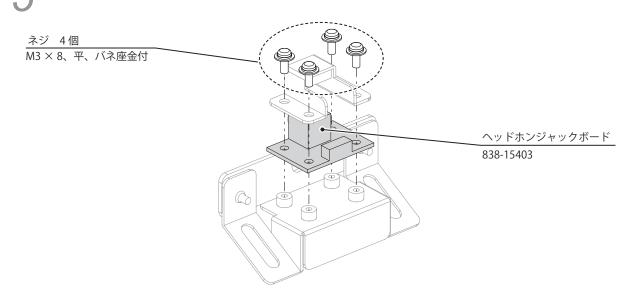
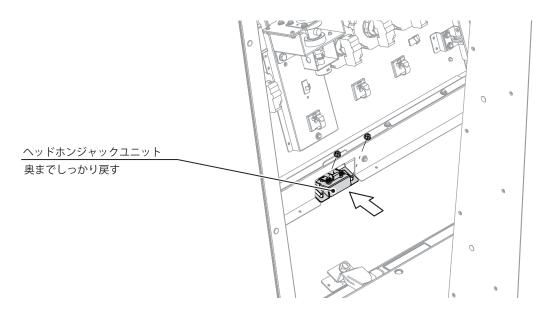
重要

営業時間内にサーバー機のメイン電源スイッチを OFF にする場合は、各キャビネットにプレイヤーがいないことを確認してから行ってください。メイン電源スイッチを OFF にすると、ネットワーク通信ができなくなります。メンテナンス時などキャビネットの電源を切る場合は、サブ電源スイッチを OFF にしてください。

■作業に必要な工具、道具類

マスターキー 付属品	プラスドライバー M3 用	ボックスドライバー 対辺距離 7 mm [M4 用]	タンパープルーフレンチ M4 用、キット付属品

1 サブ電源スイッチを OFF にします。＜「12-1」手順 1 、2 参照＞

2 コントロールパネルを開きます。＜「11-2-1」手順 1 、2 参照＞

3 コネクター 1 個を抜きます。

コントロールパネル内部

4 ボックスドライバー（対辺距離 7 mm [M4 用]）を使用してフランジナット 2 個を外し、ヘッドホンジャックユニットを矢印の方向にスライドし、取り外してください。

5 ネジ 4 個を外し、交換するヘッドホンジャックボードを取り外します。

6 手順 3 から 5 を参照し、逆の手順で新しいヘッドホンジャックユニットを取り付け、組み立て直してください。このとき、ヘッドホンジャックユニットをキャビネットの奥までしっかり戻し、固定してください。

7 コントロールパネルを閉じます。<「11-2-1」手順 1 、2 参照>

8 サブ電源スイッチを ON にします。

9 システムテストモードの「スピーカーテスト」で動作を確認してください。
<サービスマニュアル「4-1 スピーカーテスト」、ALLS HX サービスマニュアル「3-5 スピーカーテスト」参照>

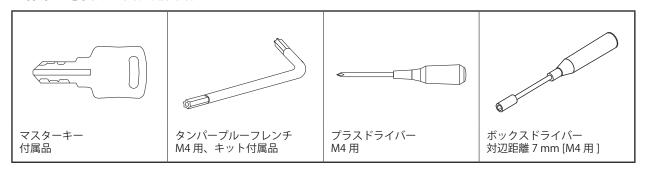
16 サイドボタン

⚠ 警 告

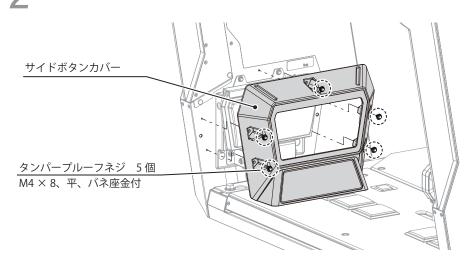
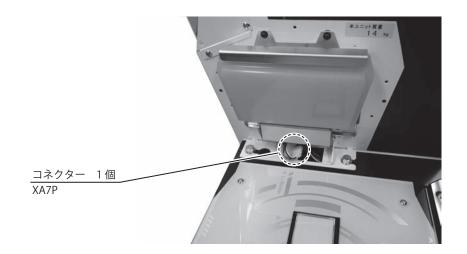
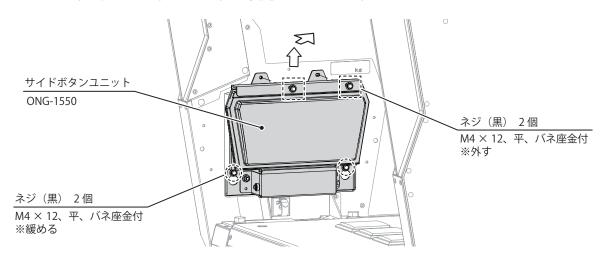
- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 作業は電源を切ってから行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- ファスナー（ネジ、ナット、座金など）を紛失しないように注意してください。
  金属製のファスナーが通電部に触れると、感電、短絡、火災の原因となります。

16-1 サイドボタンユニットの交換

■作業に必要な工具、道具類

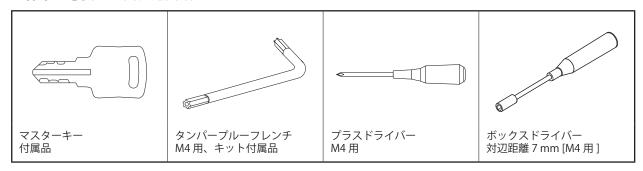
マスターキー 付属品	タンパープルーフレンチ M4 用、キット付属品	プラスドライバー M4 用	ボックスドライバー 対辺距離 7 mm [M4 用]

本書では、ピラー L 側のサイドボタンで説明します。ピラー R 側のサイドボタンも同様の手順で交換することができます。

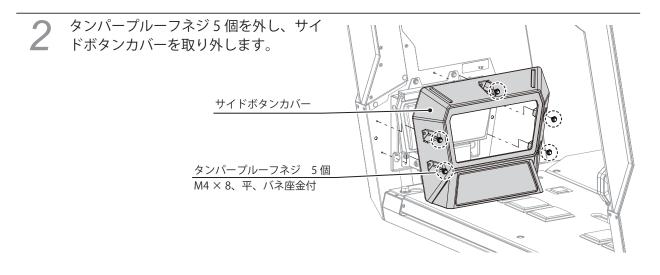
1 サブ電源スイッチを OFF にします。＜「12-1」手順 1 、2 参照＞

2 タンパープルーフネジ 5 個を外し、サイドボタンカバーを取り外します。

3 コネクター 1 個を抜きます。

4 ネジ 2 個を外し、ネジ 2 個を緩め、交換するサイドボタンユニットを取り外します。このとき、サイドボタンユニットを上に持ち上げてから手前に引き、取り外してください。
取り付けの際は、外したネジにネジロック剤を使用してください。ネジロック剤は、スリーボンド社製 1401C（090-0012）を使用してください。

5 手順 2 から 4 を参照し、逆の手順で新しいサイドボタンユニットを取り付けてください。

16-2 サイドボタンの交換

■作業に必要な工具、道具類

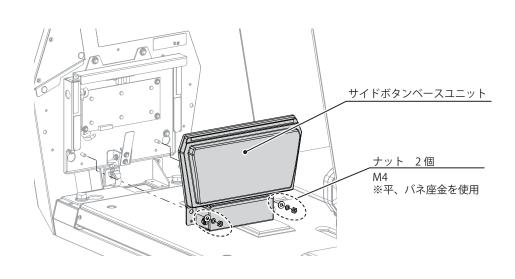
マスターキー 付属品	タンパープルーフレンチ M4 用、キット付属品	プラスドライバー M4 用	ボックスドライバー 対辺距離 7 mm [M4 用]

サイドボタンを交換する際は、クッションスポンジ（ONG-1558）を用意してください。

1 サブ電源スイッチを OFF にします。<「12-1」手順 1 、2 参照>

2 タンパープルーフネジ 5 個を外し、サイドボタンカバーを取り外します。

3 ナット 2 個を外し、サイドボタンベースユニットを取り外します。
取り付けの際は、ネジ部にネジロック剤を使用してください。ネジロック剤は、スリーボンド社製 1401C（090-0012）を使用してください。

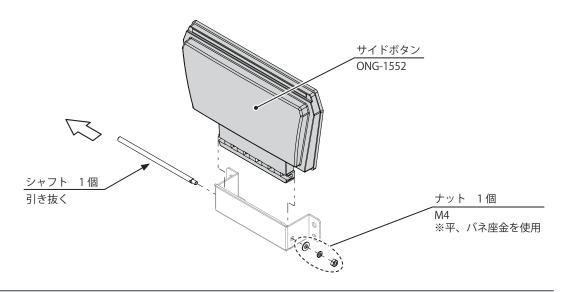
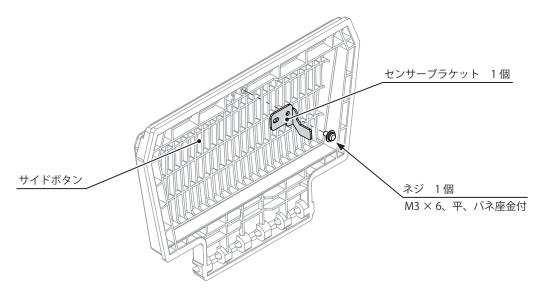
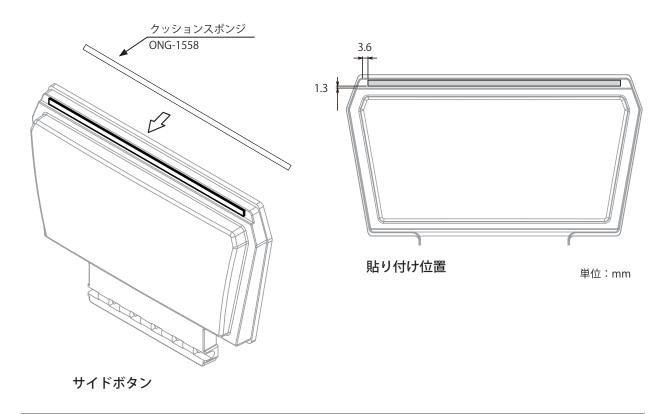
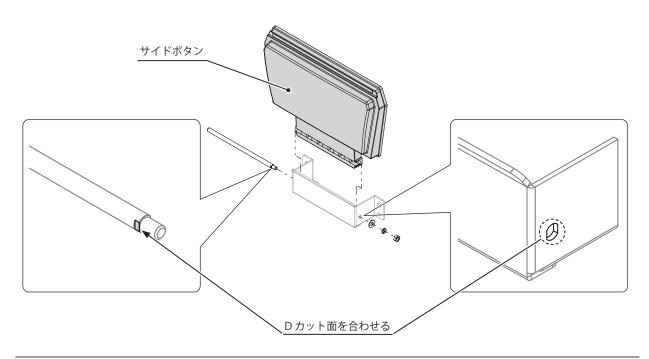
4

ネジ 1 個を外し、シャフトスペーサーを取り外します。

シャフトスペーサー

ネジ　1 個
M3 × 8、平、バネ座金付

5

ナット 1 個を外し、シャフト 1 個を引き抜き、交換するサイドボタンを取り外します。

6

ネジ 1 個を外し、交換するサイドボタンからセンサーブラケット 1 個を取り外します。

7 新しいクッションスポンジの剥離紙をはがし、新しいサイドボタンの表側に貼り付けます。

8 手順 4 から 6 を参照し、逆の手順で新しいサイドボタンを取り付け、組み立て直してください。このとき、シャフトの D カット面の位置を合わせて取り付けてください。

9 手順 2 と 3 を参照し、逆の手順でサイドボタンベースユニット、サイドボタンカバーを取り付け直してください。

10 サブ電源スイッチを ON にします。

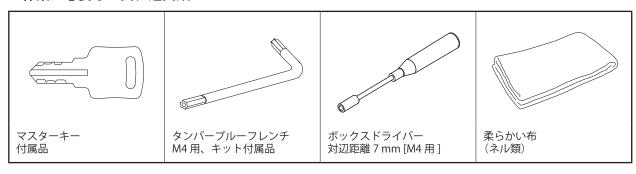
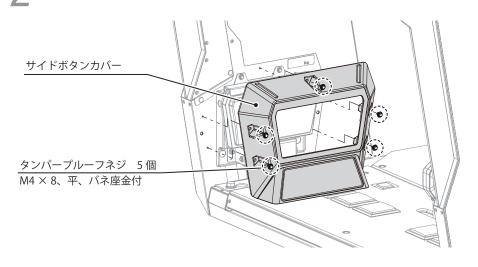
11 ゲームテストモードの入力テストで、サイドボタンの動作確認を行ってください。
＜サービスマニュアル「3-3 入力テスト」参照＞

16-3 サイドボタンのグリスアップ

重要

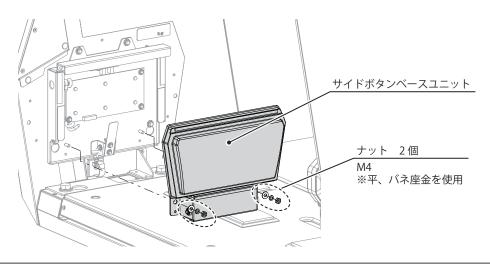
- 指定のグリスを使用してください。指定以外のグリスを使用した場合、部品破損の原因となります。
- 指定部以外の箇所にはグリスを塗布しないでください。動作不良や部品の材質変化などの恐れがあります。
- グリスアップの指定期間はあくまでも目安です。キシミ音などの異常があれば、指定箇所にグリスアップしてください。

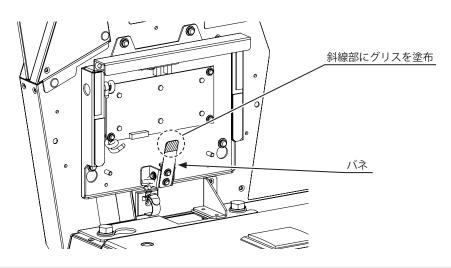
■作業に必要な工具、道具類

マスターキー 付属品	タンパープルーフレンチ M4 用、キット付属品	ボックスドライバー 対辺距離 7 mm [M4 用]	柔らかい布 （ネル類）

3 か月に一度、下記の手順でグリスアップしてください。
グリスは、ゾルベスト 248（部品番号：090-0070）を使用してください。

1 サブ電源スイッチを OFF にします。＜「12-1」手順 1 、2 参照＞

2 タンパープルーフネジ 5 個を外し、サイドボタンカバーを取り外します。

3

ナット 2 個を外し、サイドボタンベースユニットを取り外します。
取り付けの際は、ネジ部にネジロック剤を使用してください。ネジロック剤は、スリーボンド社製 1401C（090-0012）を使用してください。

4

バネ先端部に、グリスをまんべんなく拭くように塗布します。このとき、グリスを塗布しすぎないように注意してください。

5

手順 2 と 3 を参照し、逆の手順でサイドボタンベースユニット、サイドボタンカバーを取り付け直してください。

17 ヒューズの交換

本項目は、ヒューズが切れた原因を除去してから行ってください。原因を除去しないで行うと、再度ヒューズが切れます。

⚠ 警 告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 作業は電源を切ってから行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- ファスナー（ネジ、ナット、座金など）を紛失しないように注意してください。金属製のファスナーが通電部に触れると、感電、短絡、火災の原因となります。
- 指定された定格のヒューズを使用してください。指定の定格以上のヒューズを使用すると、感電、火災の原因となります。
- ヒューズの切れた原因を取り除いてから、ヒューズの交換をしてください。そのままの状態で使用を続けると、火災の原因となります。

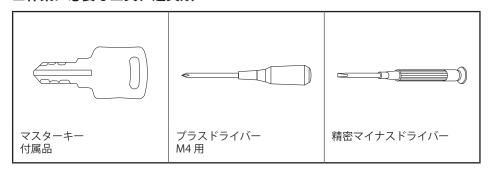
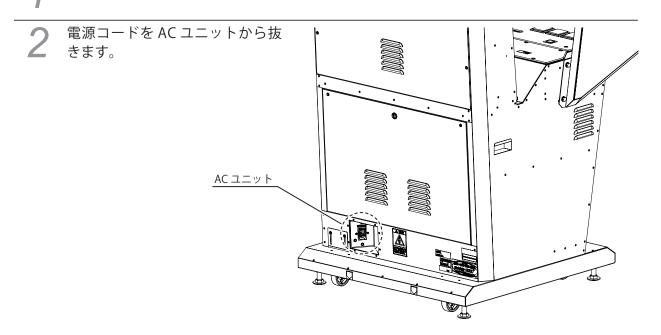
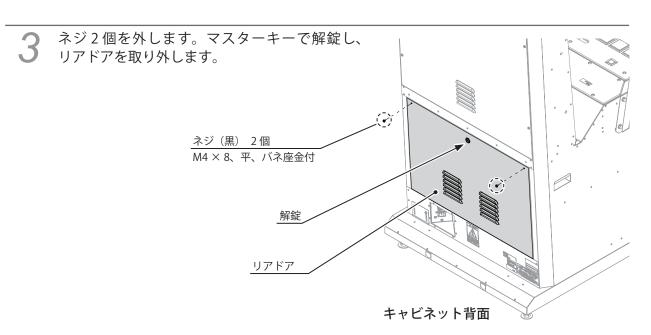
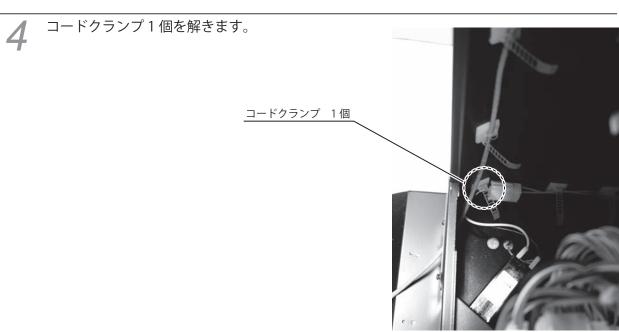
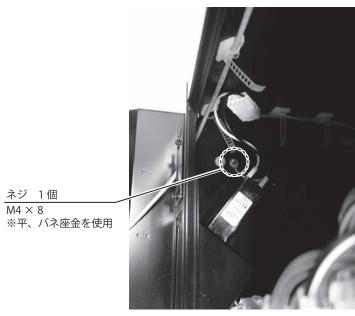
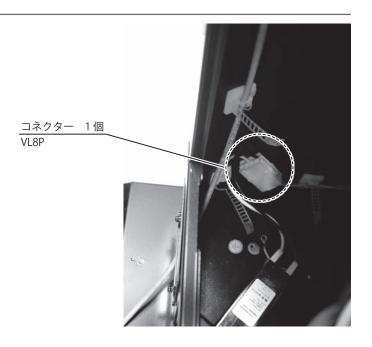
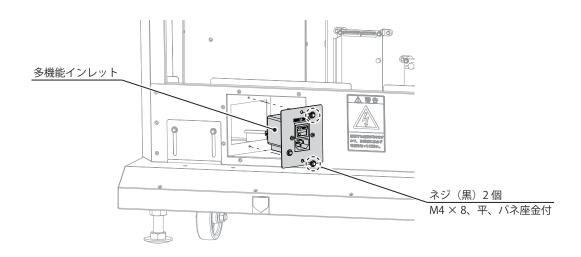
■作業に必要な工具、道具類

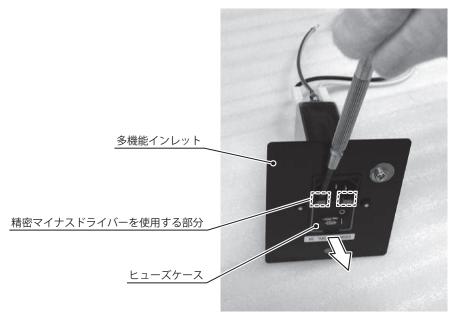
17

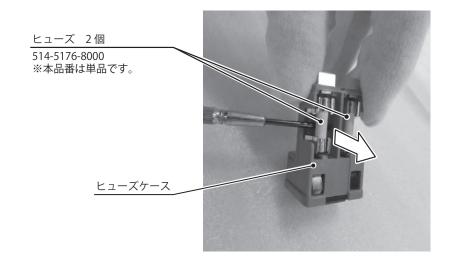
1 メイン電源スイッチを OFF にします。

2 電源コードを AC ユニットから抜きます。

3 ネジ 2 個を外します。マスターキーで解錠し、リアドアを取り外します。

4 コードクランプ 1 個を解きます。

5 アース用のネジ 1 個を取り外します。

6 コネクター 1 個を抜きます。

7 ネジ 2 個を外し、多機能インレットを取り外します。

8 精密マイナスドライバーを使用し、多機能インレットからヒューズケースを取り外します。
ヒューズケースを取り付ける際は、カチッと音が鳴るまで、奥まで差し込んでください。

9

精密マイナスドライバーを使用し、ヒューズ 2 個を取り外します。

10

手順 2 から 9 を参照し、逆の手順で交換するヒューズを取り付け、組み立て直してください。

18 ALLS HX（オールス エイチエックス）

⚠ 警 告

- 作業は店舗メンテナンスマンか技術者が行ってください。感電などの原因となります。
- 作業は電源を切ってから行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。
- 配線を傷つけないように注意してください。感電、短絡、火災の原因となります。
- ALLS HX、その他のボードをむやみに露出しないでください。感電、故障の原因となります。
- 出荷時に ALLS HX に接続､使用しているコネクター以外は､本製品では使用しません｡使用していないコネクターに配線接続しないでください。火災の原因となります。
- 交換、修理などで ALLS HX を取り付け直す場合は、接続するコネクターを誤らないように注意してください。接続を誤ると、感電、短絡、火災の原因となります。
- コネクターを接続するときは、よく方向を確認してください。コネクターを接続する方向は決まっています。無理に接続しようとして負荷をかけると、コネクターや端子金具などを破壊して、感電、短絡、火災の原因となります。

⚠ 注 意

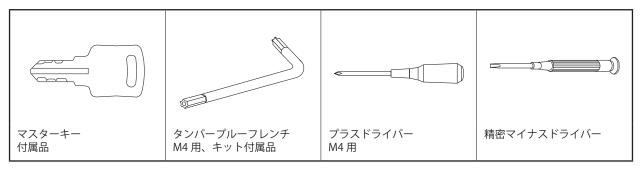
部品の開閉、取り付け、取り外し時に指を挟まれないように注意してください。

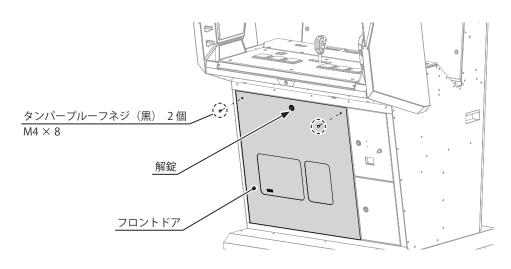
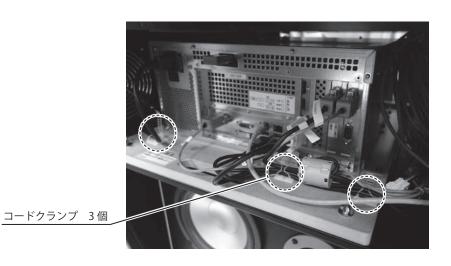
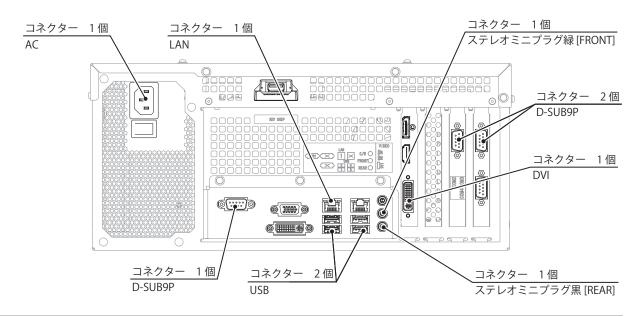
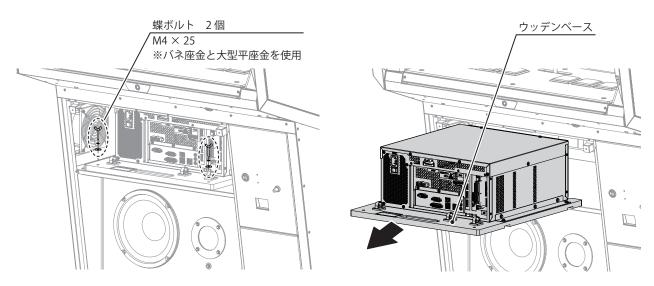
重要

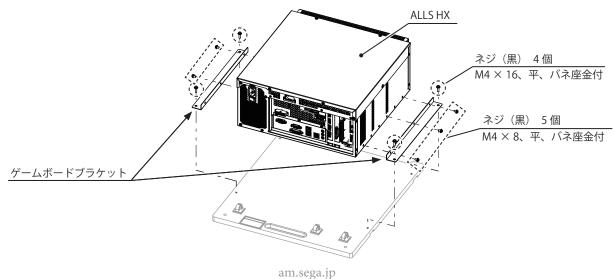
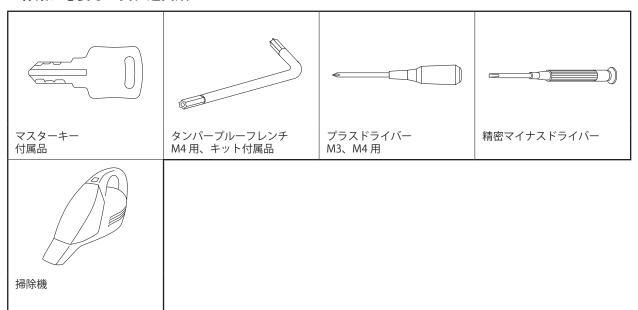
- 人体の静電気により IC ボード上の電子部品が破損する恐れがあります。作業前に接地された金属面に触れるなどの処置を行い、身体の静電気を放電してください。
- ALLS HX を交換や修理する場合は、輸送中に破損しないように厳重に梱包し、依頼してください。
- 営業時間内にサーバー機のメイン電源スイッチを OFF にする場合は、各キャビネットにプレイヤーがいないことを確認してから行ってください。メイン電源スイッチを OFF にすると、ネットワーク通信ができなくなります。

18-1 ALLS HX の取り外し

■作業に必要な工具、道具類

マスターキー 付属品	タンパープルーフレンチ M4 用、キット付属品	プラスドライバー M4 用	精密マイナスドライバー

1 メイン電源スイッチを OFF にします。

2 タンパープルーフネジ 2 個を外します。マスターキーで解錠し、フロントドアを取り外します。

3 コードクランプ 3 個を解きます。

4 ALLS HX に接続しているコネクター 10 個を抜きます。このとき、D-SUB9P と DVI コネクターは固定用ネジを緩めてから抜いてください。D-SUB9P コネクターには精密マイナスドライバーを使用してください。

5 蝶ボルト 2 個を外し、ウッデンベースを取り外します。このとき、配線を傷つけないように注意してください。

6 ネジ 9 個を外し、ALLS HX とゲームボードブラケット 2 個を取り外します。取り付けの際は、ALLS HX の方向に注意してください。

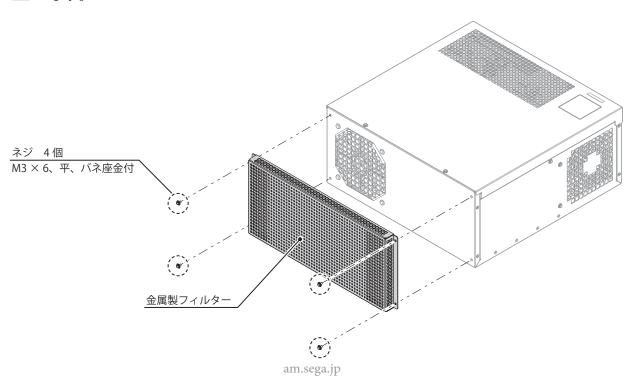
18-2 ALLS HX の清掃

■作業に必要な工具、道具類

重要

1 年に一度または「Error0090」、「Error0091」が出た場合は、ALLS HX および ALLS HX 取り付け周辺を清掃してください。ALLS HX のシールドケース内にホコリが溜まると、誤動作など不具合が発生する恐れがあります。

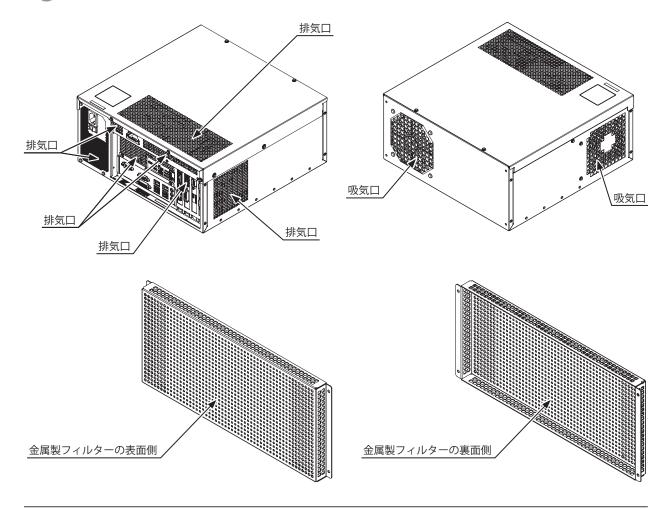
1 年に一度、ALLS HX をキャビネットから取り外して、ALLS HX の吸排気口周辺および取り付け周辺部に掃除機をかけて清掃してください。

1 「18-1」を参照し、同様の手順で ALLS HX を取り外してください。

2 ネジ 4 個を外し、金属製フィルターを取り外します。ネジはコネクター面の反対側にあります。

3

ALLS HX の吸排気口周辺と金属製フィルターの裏表を掃除機で清掃します。

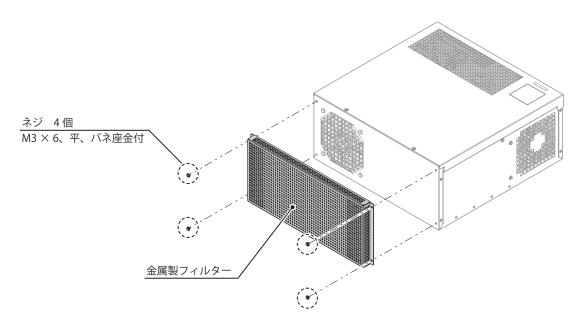
排気口
排気口
排気口
排気口
排気口
吸気口
吸気口

金属製フィルターの表面側
金属製フィルターの裏面側

4

キャビネット内の ALLS HX 取り付け周辺部を掃除機で清掃します。このとき、配線を傷つけないように注意してください。

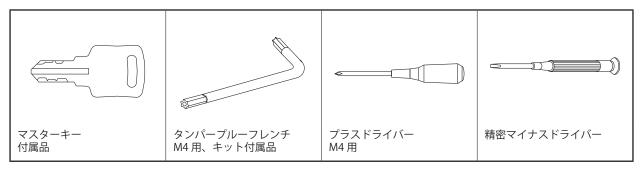
5

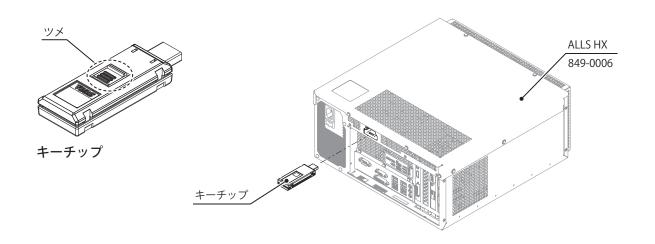
ネジ 4 個で、金属製フィルターを ALLS HX に取り付けます。

6

「18-1」を参照し、逆の手順で ALLS HX を取り付けてください。

18-3 ALLS HX の交換

■作業に必要な工具、道具類

マスターキー 付属品	タンパープルーフレンチ M4 用、キット付属品	プラスドライバー M4 用	精密マイナスドライバー

1 「18-1」を参照し、同様の手順で ALLS HX を取り外してください。

2 取り外した ALLS HX からキーチップを抜きます。このとき、ツメを押しながらキーチップを抜いてください。

3 手順 2 で取り外したキーチップを交換する ALLS HX に差し込みます。このとき、キーチップのツメがある面を下にし、奥まで確実に差し込んでください。

4 「18-1」を参照し、逆の手順で ALLS HX を取り付けてください。

19 デザイン部品

TITLE PLATE
ONG-0004

ROOF BOX PLATE
ONG-0005

PILLAR BLADE
ONG-1504

MONITOR MASK
ONG-1261

STICKER PILLAR UPR R
ONG-1607X

STICKER PILLAR OUTER L
ONG-1509

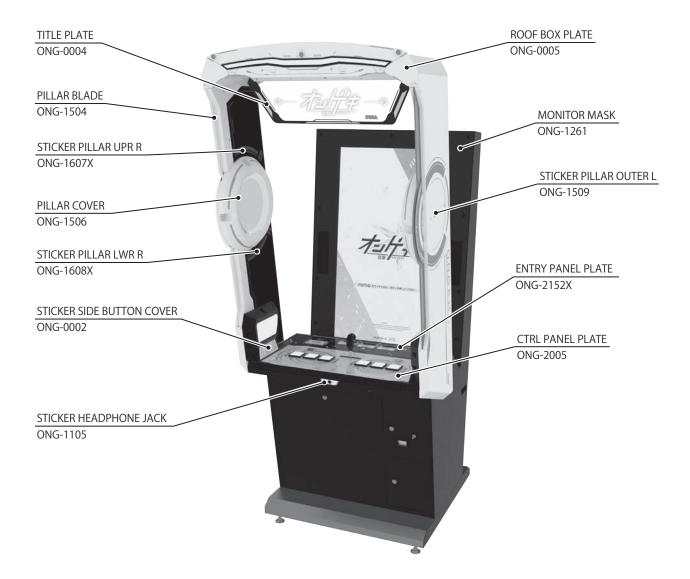
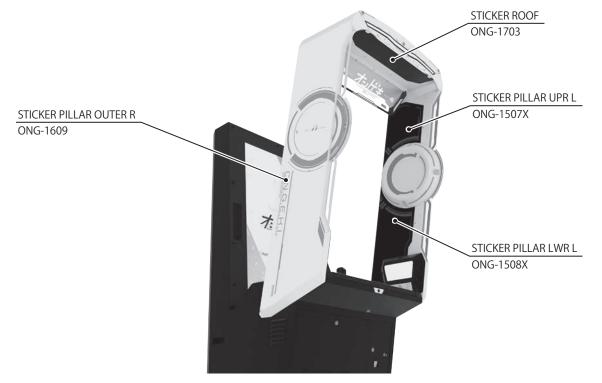
PILLAR COVER
ONG-1506

STICKER PILLAR LWR R
ONG-1608X

ENTRY PANEL PLATE
ONG-2152X

STICKER SIDE BUTTON COVER
ONG-0002

CTRL PANEL PLATE
ONG-2005

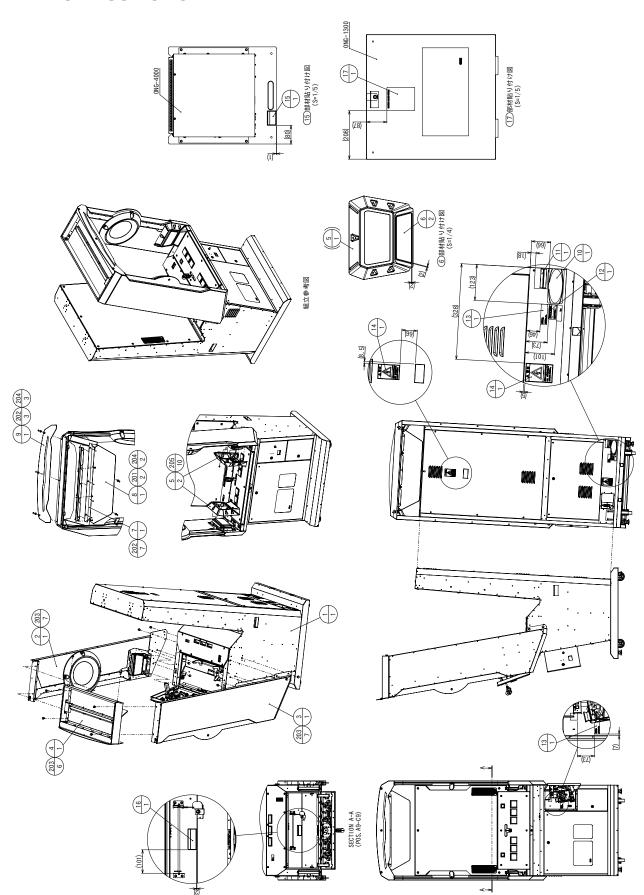
STICKER HEADPHONE JACK
ONG-1105

20 部品リスト

20-1 オンゲキ本体

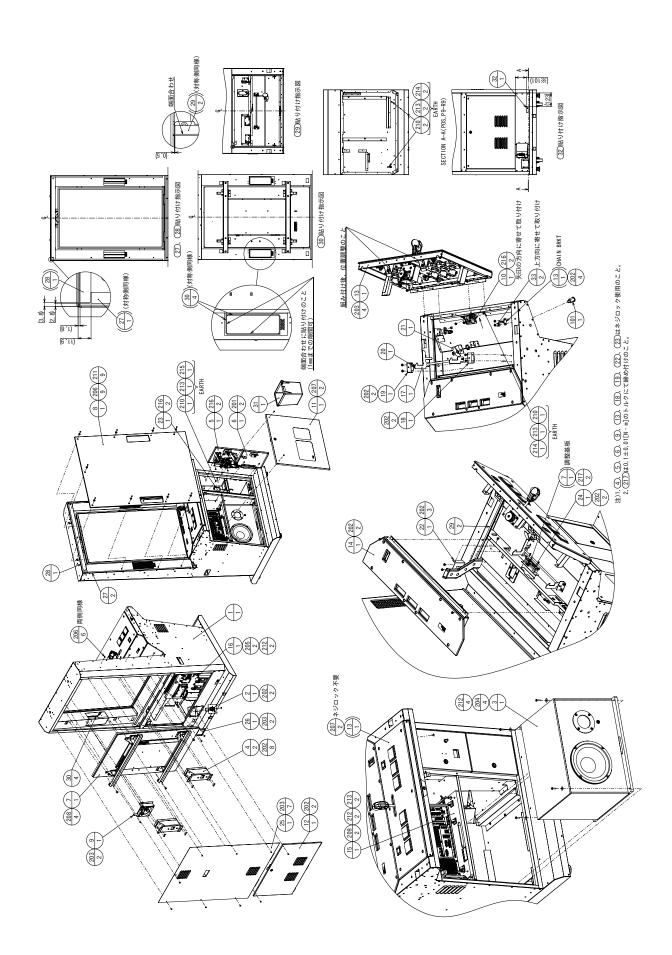
図面構成表

- (1) ONG-0000 TOP ASSY ONG
  - (2) ONG-1000 ASSY CABINET
    - (3) ONG-1100 ASSY SUB CABINET
      - (4) ONG-1150 ASSY CABINET BLANK
      - (5) 610-0963 ASSY DC 12V FAN 120MM
      - (6) ONG-6001 ASSY WIRE CABINET
    - (7) ONG-1170 AC UNIT
    - (8) ONG-1180 ASSY WOOFER
    - (9) ONG-1190 ASSY SPEAKER
    - (10) ONG-1200 ASSY SELECTOR DOOR
      - (11) ONG-1220 ASSY COIN SELECTOR
      - (12) SRA-1960 SW UNIT
    - (13) ONG-1240 ASSY CASH BOX DOOR
    - (14) ONG-1250 ASSY LCD 43 TYPE
    - (15) ONG-1260 ASSY MONITOR MASK
    - (16) ONG-1270 ASSY DC FAN FOR MONITOR
    - (17) ONG-1280 ASSY HEADPHONE JACK
    - (18) ONG-1300 ASSY FRONT DOOR
    - (19) ONG-1320 ASSY REAR DOOR
    - (20) ONG-2000 ASSY CONTROL PANEL
      - (21) ONG-2100 ASSY SWING MECHA
    - (22) ONG-2150 ASSY ENTRY PANEL
      - (23) ONG-2170 ASSY CARD READER
      - (24) ONG-2190 ASSY AIME
      - (25) ONG-2200 ASSY VFD
    - (26) ONG-4000 ASSY GAME BD
    - (27) ONG-4100 ASSY ELEC BD
  - (28) ONG-1500 ASSY PILLAR L
    - (29) ONG-1550 ASSY SIDE BUTTON
  - (30) ONG-1600 ASSY PILLAR R
    - (29) ONG-1550 ASSY SIDE BUTTON
  - (31) ONG-1700 ASSY ROOF

20

(1) ONG-0000 TOP ASSY ONG (D-1/2)

(1) ONG-0000 (D-2/2)
TOP ASSY ONG

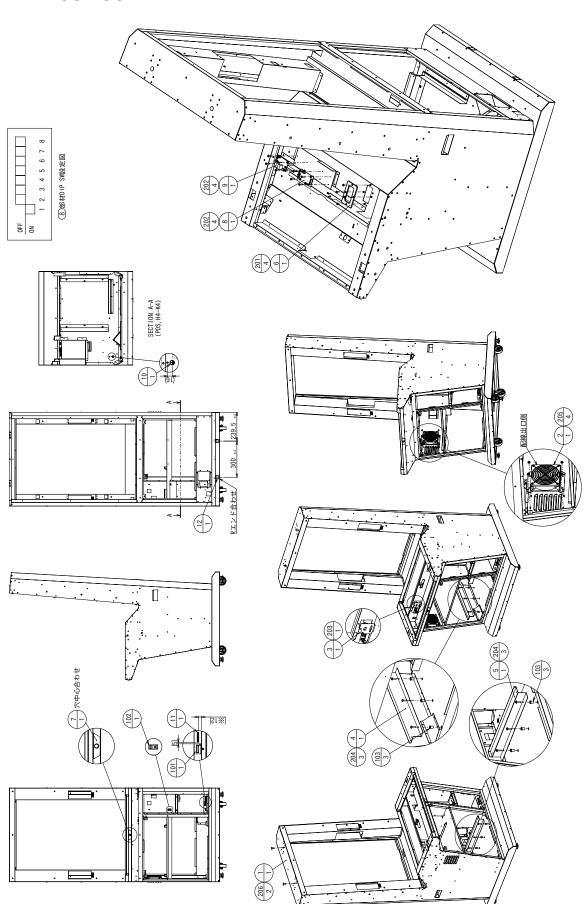
照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1000	ASSY CABINET	
2	ONG-1500	ASSY PILLAR L	
3	ONG-1600	ASSY PILLAR R	
4	ONG-1700	ASSY ROOF	
5	ONG-0001	SIDE BUTTON COVER	
6	ONG-0002	STICKER SIDE BUTTON COVER	
7	ONG-0003	TITLE PLATE BRKT	
8	ONG-0004	TITLE PLATE	RC
9	ONG-0005	ROOF BOX PLATE	
14	440-WS0002YJP	STICKER W POWER OFF	RC
15	440-WS0203XJP	STICKER W POWER OFF S	RC
16	440-CS0218XJP	STICKER C FINGER DOOR	RC
17	421-14139	STICKER GAME BD ONG	
19	SGM-4504	POLY COVER 800X1000X1500	
201	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
202	000-T00412-0C	M SCR TH CRM M4X12	
203	030-000820-W	HEX BLT W/FS M8X20	
204	068-441616-0C	FLT WSHR CRM 4.4-16X1.6	
205	FAS-080043	TMP PRF SCR PH W/FS STN M4X8	
301	600-8205	AC CABLE CONNECT TYPE 15A W/E	RC
401	SGM-4111Z	KEY BAG	
402	220-5793-2-A001	KEY MASTER A001	
403	600-7269-1000	ASSY LAN CABLE 1000CM	
404	514-5176-8000	FUSE SG5063 5X20 8A 250V	RC
405	ONG-2105	FRICTION SPACER	
406	ONG-2106	SPRING HOLDER	

(2) ONG-1000 ASSY CABINET (D-1/3)

(2) ONG-1000 ASSY CABINET (D-2/3)

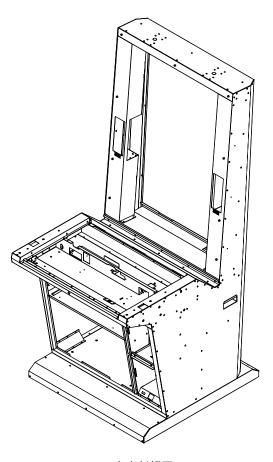
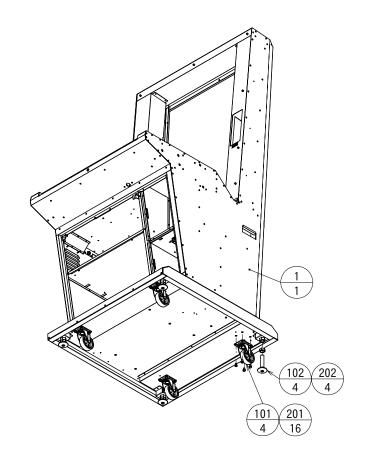
照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1100	ASSY SUB CABINET	
2	ONG-1170	AC UNIT	
3	ONG-1180	ASSY WOOFER	
4	ONG-1190	ASSY SPEAKER	
5	ONG-1200	ASSY SELECTOR DOOR	
6	ONG-1240	ASSY CASH BOX DOOR	
7	ONG-1250	ASSY LCD 43 TYPE	
8	ONG-1260	ASSY MONITOR MASK	
9	ONG-1270	ASSY DC FAN FOR MONITOR	
10	ONG-1280	ASSY HEADPHONE JACK	
11	ONG-1300	ASSY FRONT DOOR	
12	ONG-1320	ASSY REAR DOOR	
13	ONG-2000	ASSY CONTROL PANEL	
14	ONG-2150	ASSY ENTRY PANEL	
15	ONG-4000	ASSY GAME BD	
16	ONG-4100	ASSY ELEC BD	
17	ONG-1001	LATCH	
18	ONG-1002	LATCH BRKT L	
19	ONG-1003	LATCH BRKT R	
20	ONG-1004	LATCH SPRING	
21	ONG-1005	LATCH TNG	
22	ONG-1006	COIN CHUTE A	
23	ONG-1007	COIN CHUTE B	
24	ONG-1008	ADJUST BD BRKT	
25	ONG-1009	MONITOR BACK LID	
26	ONG-1010	LAN CABLE LID	
27	ONG-1011	CUSHION MONITOR SIDE	
28	ONG-1012	CUSHION MONITOR UPPER	
29	ONG-1013	CUSHION CTRL PANEL LOWER	
30	ONG-1014	CUSHION SPEAKER	
31	253-5366	CASH BOX	
32	421-9107-92-147	STICKER UNIT WEIGHT 147KG	RC
33	ONG-1015	CHAIN GUIDE	
101	220-5793-1-A001	CLY LOCK MASTER W/O KEY A001	
102	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
103	280-7912	REUSE LOCKING CLAMP RLWT-4V0	

(2) ONG-1000 ASSY CABINET (D-3/3)

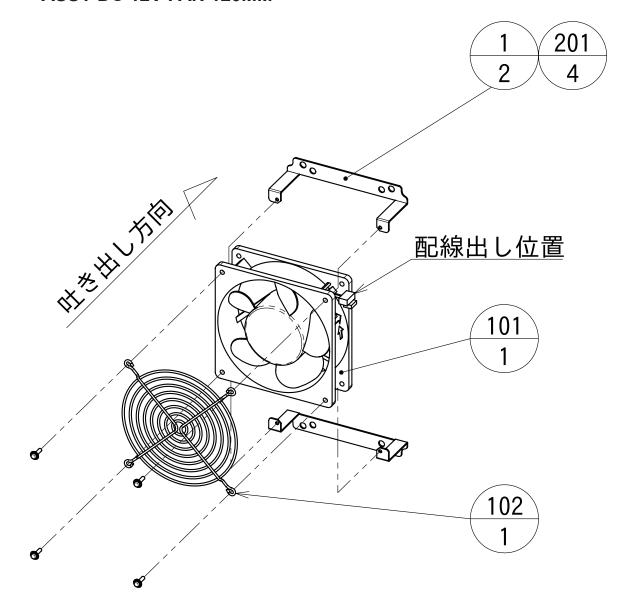
照合番号	部品番号	部品名	備考
201	000-P00308-W	M SCR PH W/FS M3X8	
202	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
203	000-P00412-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X12	
204	000-P00420-W	M SCR PH W/FS M4X20	
205	000-P00425-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X25	
206	000-T00408-0B	M SCR TH BLK M4X8	
207	008-T00408-0B	TMP PRF SCR TH BLK M4X8	
208	030-000616-W	HEX BLT W/FS M6X16	
209	032-000425	WING BLT M4X25	
210	060-F00400	FLT WSHR M4	
211	068-441616-0B	FLT WSHR BLK 4.4-16X1.6	
212	068-441616-0C	FLT WSHR CRM 4.4-16X1.6	
213	060-S00400	SPR WSHR M4	
214	000-P00408	M SCR PH M4X8	
215	050-H00400	HEX NUT M4	
216	050-F00400	FLG NUT M4	
217	FAS-000122	M SCR PH POLYCARBONATE M3X8	

(3) ONG-1100 ASSY SUB CABINET (D-1/2)

(3) ONG-1100 ASSY SUB CABINET (D-2/2)

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1150	ASSY CABINET BLANK	
2	610-0963	ASSY DC 12V FAN 120MM	
3	ONG-1101	CONNECTOR PANEL PLATE	
4	ONG-1102	WOOFER BOX BRKT L	
5	ONG-1103	WOOFER BOX BRKT R	
6	ONG-1104	HOLE PLATE	
7	ONG-1105	STICKER HEADPHONE JACK	
8	837-15093-06	IC BD I/O 7CH CONT RS232 12V	
9	837-20008	4PORT USB HUB BD MINIB TO A	
10	421-8202	STICKER EARTH MARK	
11	421-9168-01	STICKER COIN METER	
12	421-11416	STICKER CAUTION FORK	
13	421-14022-IO	STICKER CABLE IO	
14	421-14022-HUB	STICKER CABLE HUB	
101	220-5798-01	MAG CNTR 4P MZ674-DC5V-D41 JC	
102	509-6386-V-B	SW ROCKER V-B CF-LA-2KZ2-5C	
103	280-7893	RUBBER CUSHION KT-4(KURASIKI)	
104	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
105	280-7892	CORD CLAMP TL-19AN	
106	280-5169	CORD CLAMP TL-20S	
107	280-6676	CORD CLAMP TL-25A TKK	
108	270-5116	FERRITE CORE TDK ZCAT2032-0930	
109	270-5117	FERRITE CORE TDK ZCAT3035-1330	
201	000-P00308-W	M SCR PH W/FS M3X8	
202	000-P00320-W	M SCR PH W/FS M3X20	
203	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
204	000-P00416-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X16	
205	050-F00400	FLG NUT M4	
206	FAS-290112	HEX SKT SCR BH BLK M8X16	
301	ONG-6001	ASSY WIRE CABINET	
302	ONG-60003	WH EXT AC 1	
303	ONG-60004	WH EXT AC 2	
304	ONG-60014	WH EXT SPEAKER	
305	ONG-60022	WH FAN	
306	600-8020-150-11	CA 3.5PLUG 3P X2 150CM SS YG	
307	600-8292-100	USB CABLE A-MINI B 100CM K	
308	600-8292-200	USB CABLE A-MINI B 200CM K	
309	600-8245	AC CABLE VL3P 7A W/E	
310	600-8140-2000	ASSY CA DVI-D 2000MM KAWASAKI	

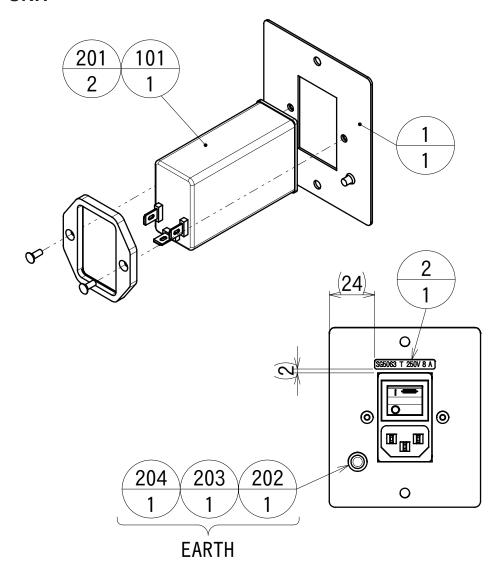
(4) ONG-1150
ASSY CABINET BLANK

参考斜視図

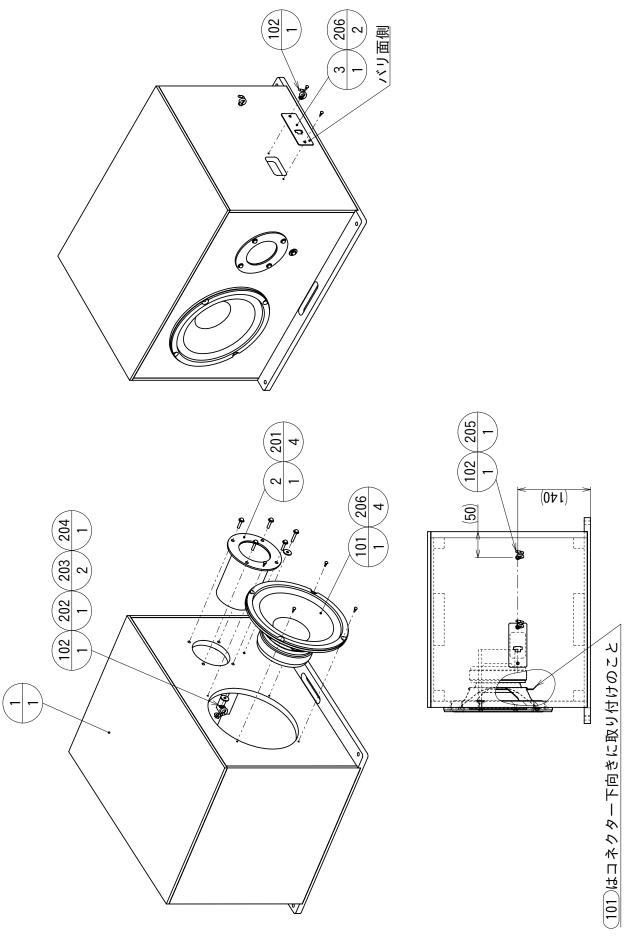
照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1151	CABINET BLANK	
101	601-11223	CASTER 75 PAU	
102	601-5699X	LEG ADJUSTER BOLT M16X75	
201	030-000616-W	HEX BLT W/FS M6X16	
202	050-H01600-3	HEX NUT TYPE3 M16	

(5) 610-0963 ASSY DC 12V FAN 120MM

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	105-5561-92	FAN BRKT	
101	260-0154	FAN DC12V 11938KA-12M-EA-03	
102	601-12939	FAN GUARD 120 TOA R109-8	
102	601-12940	FAN GUARD 120 SANYO 109-019E	
102	601-8543	FAN GUARD	
201	000-P00312-W	M SCR PH W/FS M3X12	

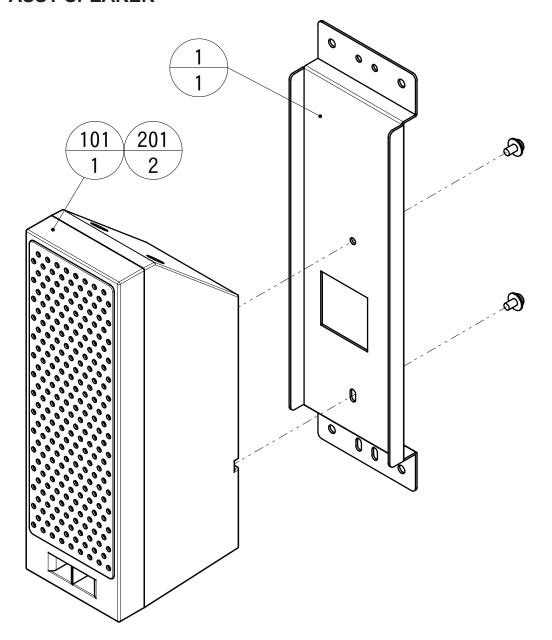
(6) ONG-6001
ASSY WIRE CABINET

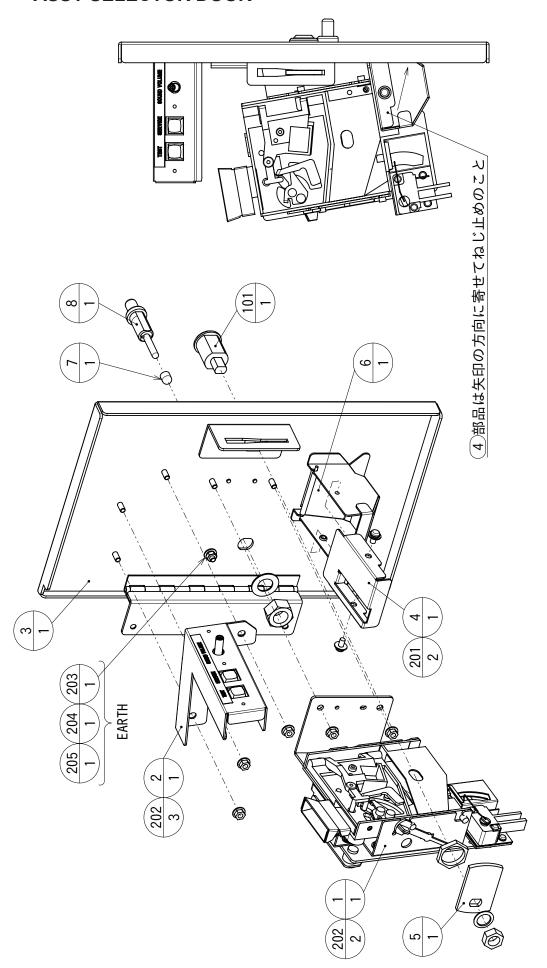
この部品は配線を束ねたものです。組立図はありません。

(7) ONG-1170
AC UNIT

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1171	AC PLATE	
2	421-14157-8000	STICKER FUSE SG5063 T 8A	RC
101	270-5179-10	NOISE FILTER FN9280E-10-06	
102	514-5176-8000	FUSE SG5063 5X20 8A 250V	RC
201	000-F00308	M SCR FH M3X8	
202	FAS-000266	M SCR PH STN M4X8	
203	FAS-600040	SPR WSHR STN M4	
204	FAS-600033	FLT WSHR STN M4	
301	ONG-60001	WH NOISE FILTER OUT	
302	ONG-60002	WH EARTH NOISE FILTER	

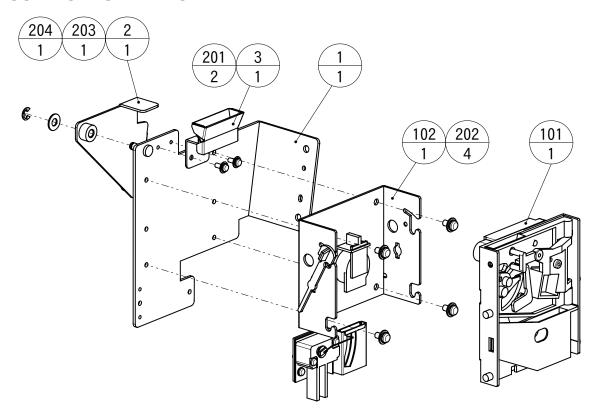
(8) ONG-1180 ASSY WOOFER (D-1/2)

(8) ONG-1180 (D-2/2)
ASSY WOOFER

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1181	WOOFER BOX	
2	ONG-1182	WOOFER DUCT	
3	CNI-1103	WOOFER PANEL MOUNT	
101	130-5280	WOOFER 4OHM 80W SILVER RNE	
102	280-5207	HARNESS LUG CC-1005	
201	000-P00416-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X16	
202	000-P00425-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X25	
203	068-441616-0B	FLT WSHR BLK 4.4-16X1.6	
204	050-F00400	FLG NUT M4	
205	011-T03512	TAP SCR TH 3.5X12	
206	FAS-110032	TAP SCR PH #1 BLK 4X12	
301	ONG-60015	WH EXT WOOFER	
302	ONG-60016	WH WOOFER	

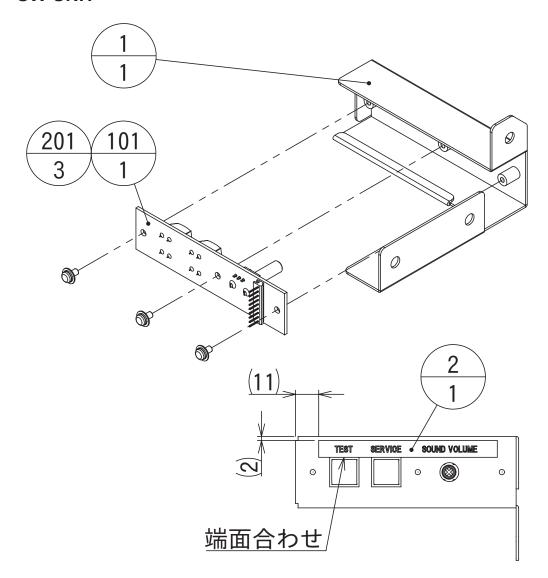
(9) ONG-1190 ASSY SPEAKER

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1191	SPEAKER BRKT	
101	130-5311	SPKR BOX 8OHM 30W S007H16005U	
201	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	

(10) ONG-1200 (D-1/2)
ASSY SELECTOR DOOR

(10) ONG-1200 ASSY SELECTOR DOOR (D-2/2)

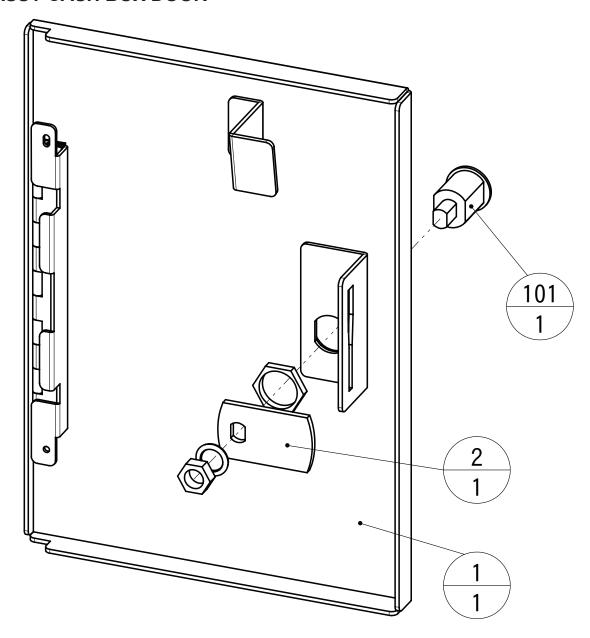
照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1220	ASSY COIN SELECTOR	
2	SRA-1960	SW UNIT	
3	ONG-1201	SELECTOR DOOR	
4	ONG-1202	REJECT LID	
5	DP-1167	TNG LKG	
6	HOT-1272	FLAP	
7	SEC-1064	BUTTON CAP	
8	250-5216	ASSY REJECT BUTTON LONG TYPE	
101	220-5793-1-A001	CLY LOCK MASTER W/O KEY A001	
102	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
103	280-7892	CORD CLAMP TL-19AN	
201	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
202	050-F00400	FLG NUT M4	
203	060-F00400	FLT WSHR M4	
204	060-S00400	SPR WSHR M4	
205	050-H00400	HEX NUT M4	
301	ONG-60030	WH SELECTOR	
302	600-7157-0300	WIRE HARN EARTH ID5 40U 0300MM	

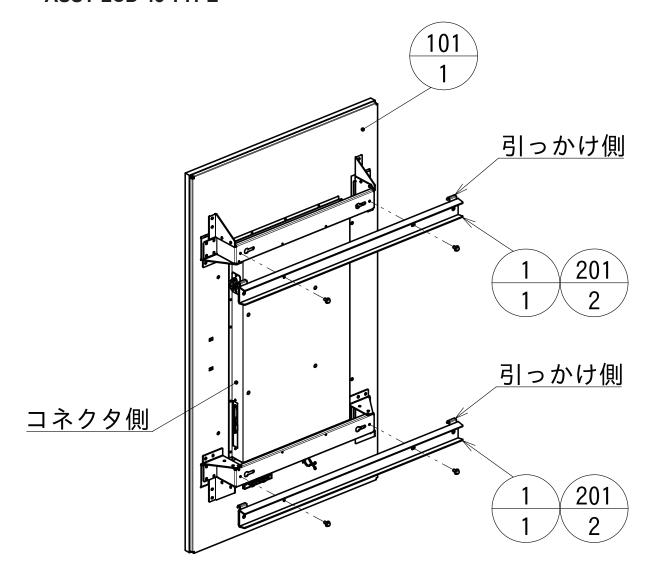
(11) ONG-1220
ASSY COIN SELECTOR

注)1. (3)、(102)はネジロック使用のこと。

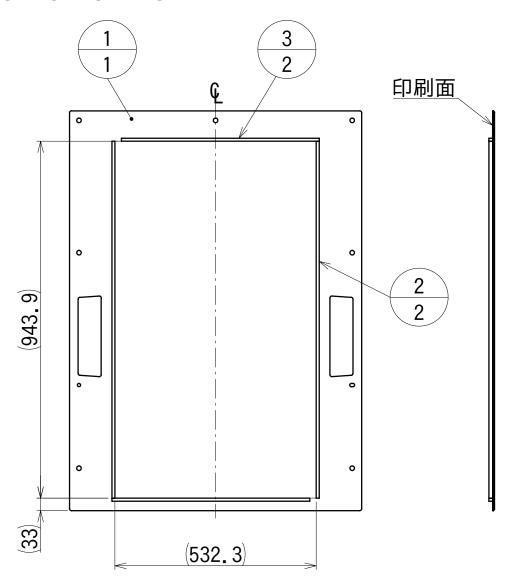
照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1221	COIN BRKT	
2	ONG-1222	REJECT BRKT	
3	BRK-1403	SELECTOR CHUTE	
101	220-0136	CC REJR 100YEN (AD-81P2)	RC
102	220-5777-910111	C.C BRKT 100YEN W/COIL 12V L	RC
103	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
201	000-P00306-W	M SCR PH W/FS M3X6	
202	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
203	060-F00500	FLT WSHR M5	
204	065-E00400	E RING 4MM	

(12) SRA-1960
SW UNIT

(1)に対する(2)の貼付け位置

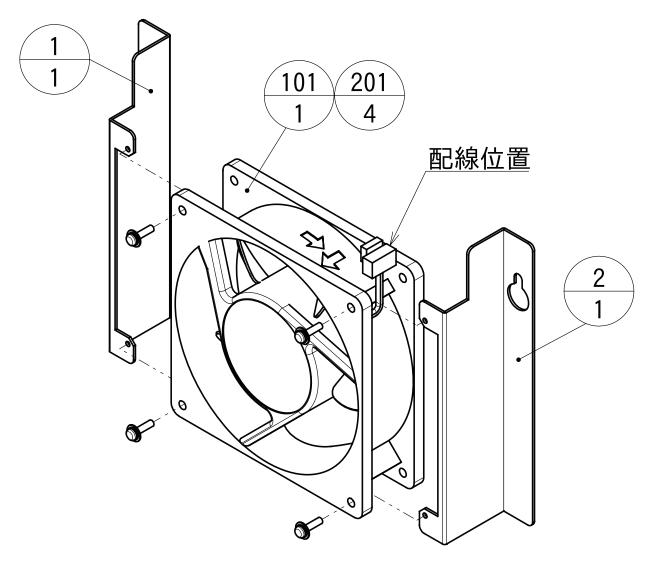
照合番号	部品番号	部品名	備考
1	SRA-1961	SW BRKT	
2	421-12136	STICKER SW PANEL LCA	
101	838-14548-10	SW & VOL BD	
201	000-P00306-W	M SCR PH W/FS M3X6	

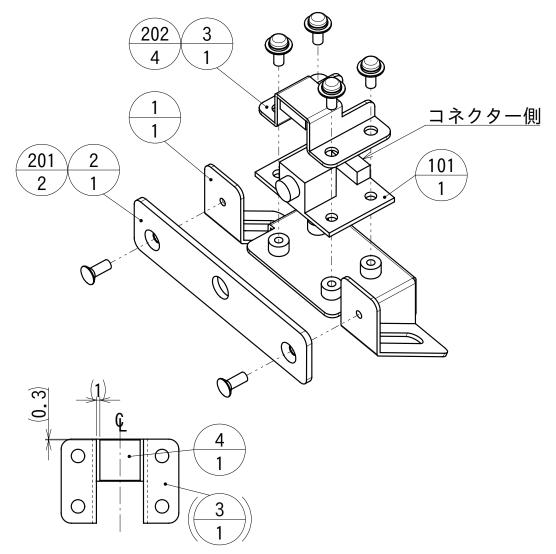
(13) ONG-1240
ASSY CASH BOX DOOR

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1241	CASH BOX DOOR	
2	DP-1167	TNG LKG	
101	220-5794	CLY LOCK W/KEYS	

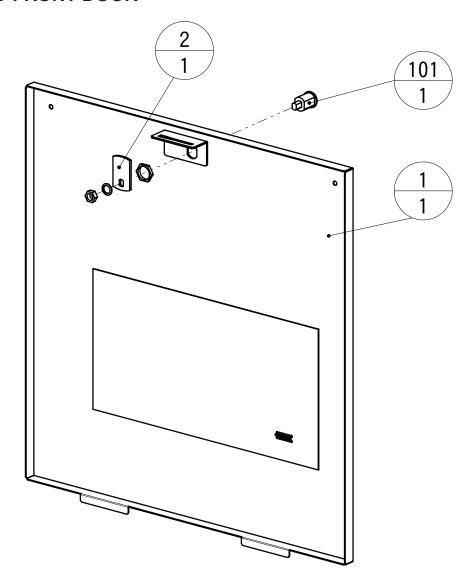
(14) ONG-1250
ASSY LCD 43 TYPE

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1251	MONITOR BRKT	
101	200-6280	LCD DSPL 43 LED 6500K/9300K Y	
101	200-6282	LCD DSPL 43 LED 6500K/9300K T	
201	000-P00512-W	M SCR PH W/FS M5X12	

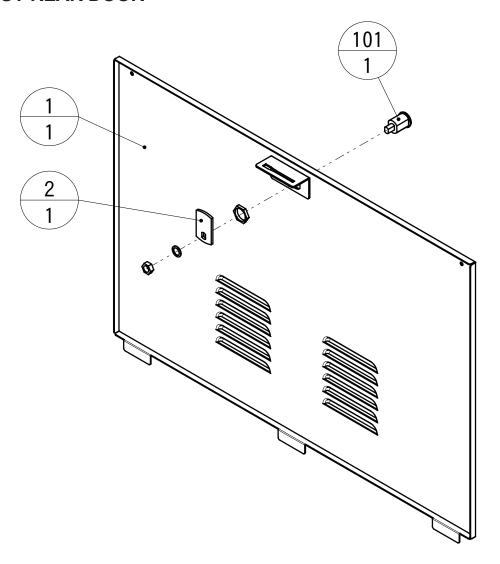
(15) ONG-1260
ASSY MONITOR MASK

注)1.②、③は印刷面に合わせて貼り付けのこと。

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1261	MONITOR MASK	
2	ONG-1262	CUSHION MONITOR MASK A	
3	ONG-1263	CUSHION MONITOR MASK B	

(16) ONG-1270 ASSY DC FAN FOR MONITOR

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1271	FAN BRKT L	
2	ONG-1272	FAN BRKT R	
101	260-0154	FAN DC12V 11938KA-12M-EA-03	
102	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
201	000-P00312-W	M SCR PH W/FS M3X12	

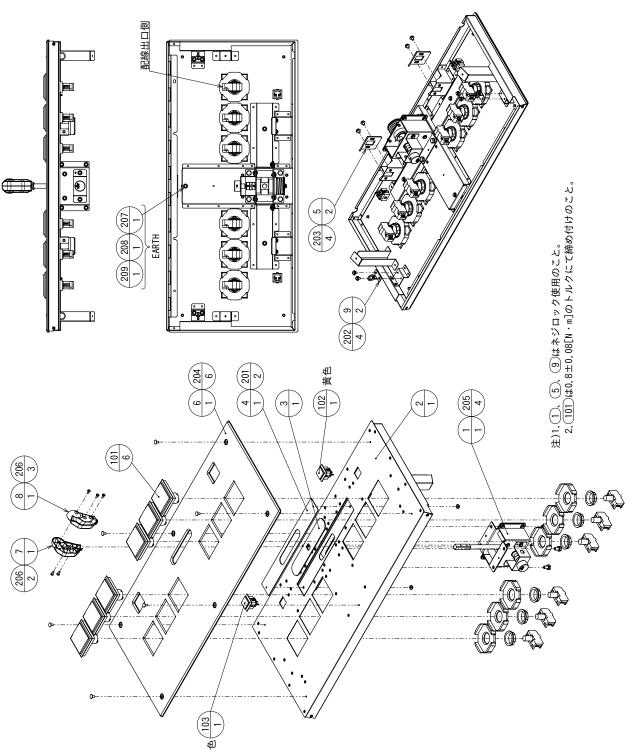
(17) ONG-1280
ASSY HEADPHONE JACK

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1281	HEADPHONE JACK BASE	
2	ONG-1282	HEADPHONE JACK PLATE	
3	SRA-1903	HEADPHONE JACK HOLDER	
4	SRA-1906	HEADPHONE JACK HOLDER CUSHION	
101	838-15403	HEADPHONE JACK BD	
201	000-F00308	M SCR FH M3X8	
202	000-P00308-W	M SCR PH W/FS M3X8	

(18) ONG-1300
ASSY FRONT DOOR

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1301	FRONT DOOR	
2	RVO-1112	TNG LKG VERT HOLE	
101	220-5793-1-A001	CLY LOCK MASTER W/O KEY A001	

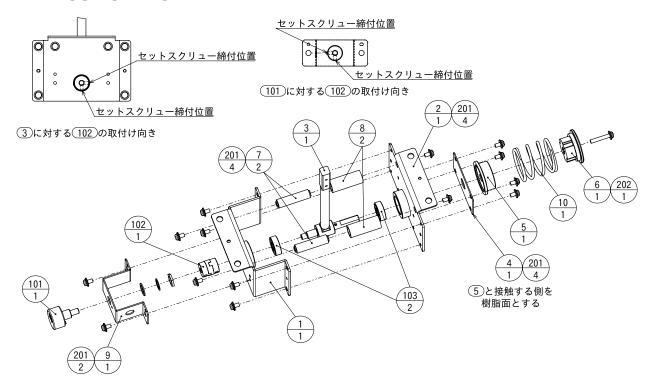
(19) ONG-1320
ASSY REAR DOOR

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1321	REAR DOOR	
2	RVO-1112	TNG LKG VERT HOLE	
101	220-5793-1-A001	CLY LOCK MASTER W/O KEY A001	

(20) ONG-2000 ASSY CONTROL PANEL

(D-1/2)

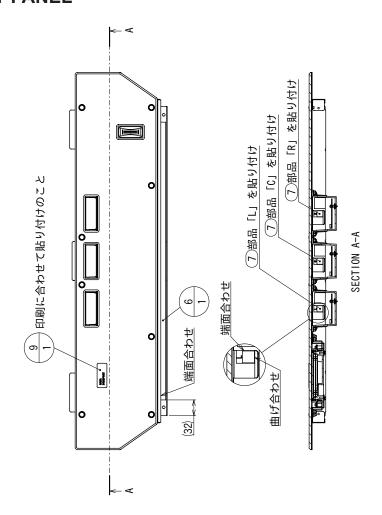
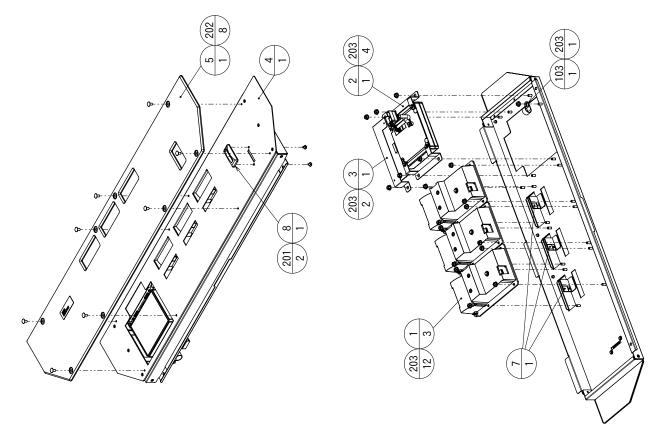
注)1. 1、5、9はネジロック使用のこと。
2. 101は0.8±0.08[N・m]のトルクにて締め付けのこと。

(20) ONG-2000 (D-2/2)
ASSY CONTROL PANEL

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-2100	ASSY SWING MECHA	
2	ONG-2001	CTRL PANEL BASE	
3	ONG-2002	BLIND SHEET	
4	ONG-2003	BLIND PLATE	
5	ONG-2004	KEY HOOK BRKT	
6	ONG-2005	CTRL PANEL PLATE	
7	ONG-2007	GRIP L	
8	ONG-2008	GRIP R	
9	MLC-0008	CHAIN	
101	509-6461	SW OBSA-60UK-W-7FLED-7-12V-S20	
102	509-6023-03	SW PB OBSF-24KK YELLOW	
103	509-6023-06	SW PB OBSF-24KK RED	
104	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
105	280-7892	CORD CLAMP TL-19AN	
201	000-P00406-W	M SCR PH W/FS M4X6	
202	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
203	000-P00412-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X12	
204	008-T00408-0C	TMP PRF SCR TH CRM M4X8	
205	030-000616-W	HEX BLT W/FS M6X16	
206	FAS-000092	M SCR PH W/SMALL FS BLK M3X8	
207	060-F00400	FLT WSHR M4	
208	060-S00400	SPR WSHR M4	
209	000-P00408	M SCR PH M4X8	
301	ONG-60023	WH CONTROL PANEL	
302	600-7157-0550	WIRE HARN EARTH ID5 40U 0550MM	

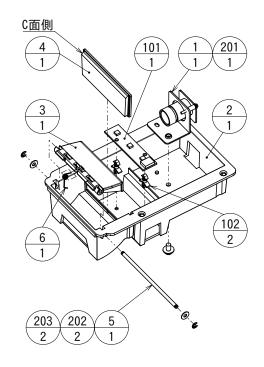
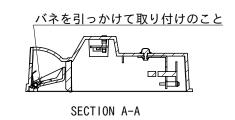
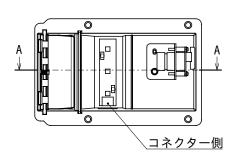
(21) ONG-2100
ASSY SWING MECHA

注)1. 2のねじ締結にねじロック使用のこと。
2. 202締付トルクは1.5±0.1[N・m]とする。
3. 101のナット締付トルクは0.55±0.1[N・m]とする。
4. 102のセットスクリュー締付トルクは1.7±0.1[N・m]とする。

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-2101	SHAFT HOLDER FRONT	
2	ONG-2102	SHAFT HOLDER REAR	
3	ONG-2103	LEVER SHAFT	
4	ONG-2104	FRICTION PLATE	
5	ONG-2105	FRICTION SPACER	
6	ONG-2106	SPRING HOLDER	
7	ONG-2107	STOPPER SHAFT	
8	ONG-2108	STOPPER RUBBER	
9	ONG-2109	VOLUME HOLDER	
10	ONG-2110X	COM SPRING	
101	475-0135	ELEC VR ELV-24MX11E-3.3	
102	111-1166	COUPLING 6-6(MCO17-6-6)	
103	100-5018	BEARING BALL 8	
104	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
201	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
202	000-P00425-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X25	

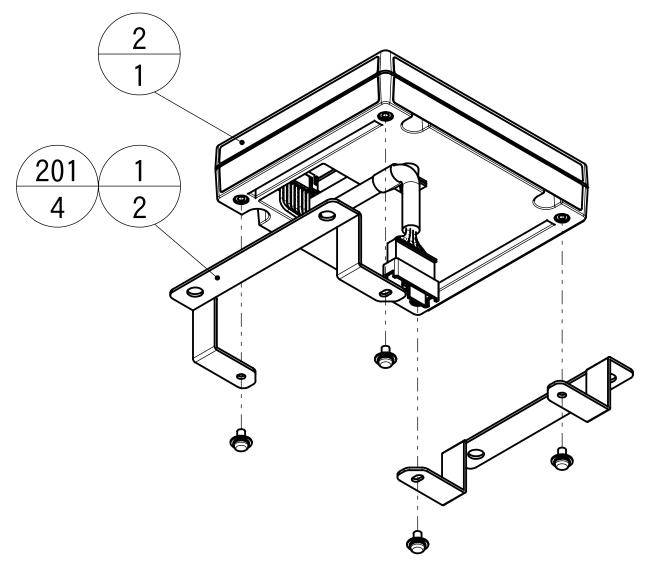
(22) ONG-2150 ASSY ENTRY PANEL

(D-1/2)

(22) ONG-2150 (D-2/2)
ASSY ENTRY PANEL

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-2170	ASSY CARD READER	
2	ONG-2190	ASSY AIME	
3	ONG-2200	ASSY VFD	
4	ONG-2151	ENTRY PANEL BASE	
5	ONG-2152X	ENTRY PANEL PLATE	
6	ONG-2153	CUSHION ENTRY PANEL	
7	ONG-2154	STICKER CAMERA POSITION	
8	220-5428-01	COIN ENTRY 100YEN	
9	421-12908-01-92	STICKER INFO BANAPASSPORT	
101	280-5207	HARNESS LUG CC-1005	
102	280-7892	CORD CLAMP TL-19AN	
103	280-5124-09	NYLON CLAMP NK09	
201	000-P00306-W	M SCR PH W/FS M3X6	
202	008-T00408-0C	TMP PRF SCR TH CRM M4X8	
203	050-F00400	FLG NUT M4	
301	ONG-60032	WH EXT AIME	
302	ONG-60033	WH READER LED	
303	600-8295	USB CABLE A-SHR5	

(23) ONG-2170 ASSY CARD READER

7 部品貼り付け指示図(S=1/1)

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-2180	ASSY CAMERA	
2	ONG-2171	CARD READER BASE	
3	ONG-2172	CARD READER FLAP	
4	ONG-2173	CARD READER PLATE	
5	ONG-2174	CARD READER SHAFT	
6	ONG-2175	FLAP TORSION SPRING	
7	ONG-2176	CUSHION CARD READER	
101	838-15235-01	LED BD RGB 3X1BLOCK 5050	
102	280-7896-05	SPACER WN-05G (HIROSUGI)	
103	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
201	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
202	060-F00300	FLT WSHR M3	
203	065-E00200	E RING 2MM	

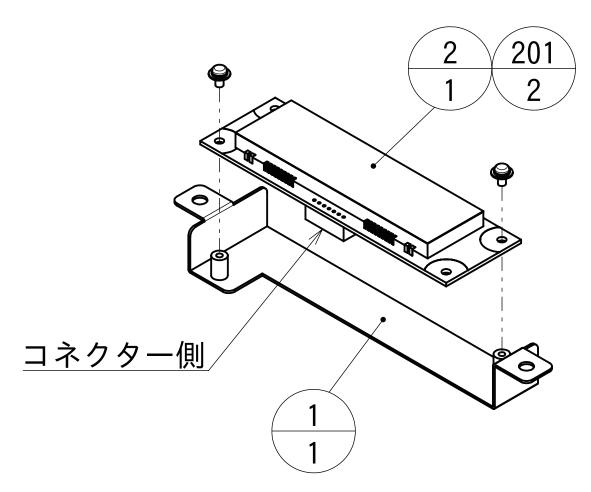
(24) ONG-2190
ASSY AIME

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	105-5701	AIME BRKT	
2	610-0955	AIME RW UNIT EM W/FS	
201	000-P00306-W	M SCR PH W/FS M3X6	

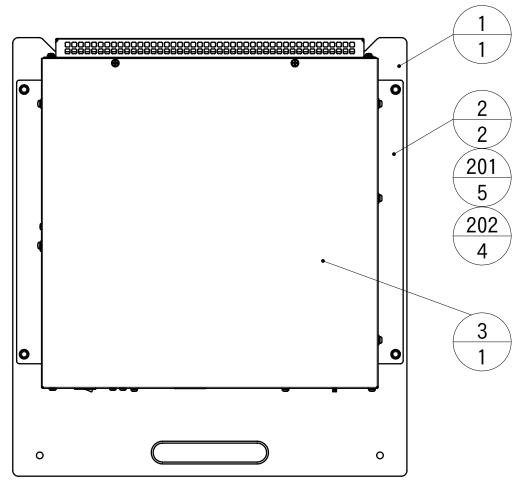
(25) ONG-2200
ASSY VFD

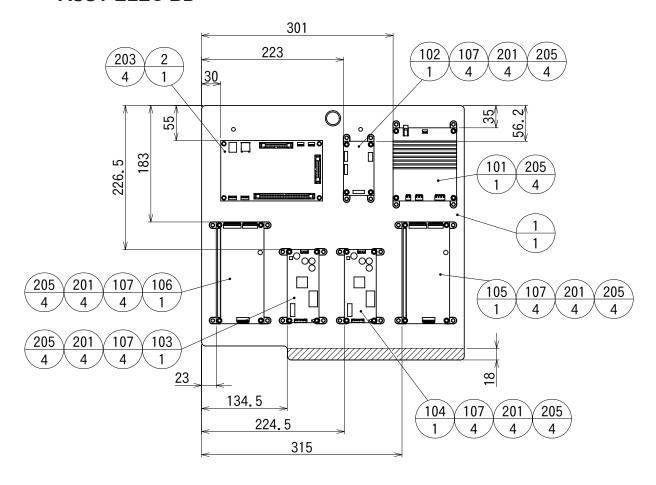
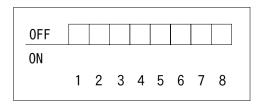
⚠ 警 告

VFD を取り扱う場合は、必ず電源を切って 1 分待ってから作業を行ってください。感電、短絡、火災の原因となります。

⚠ 注 意

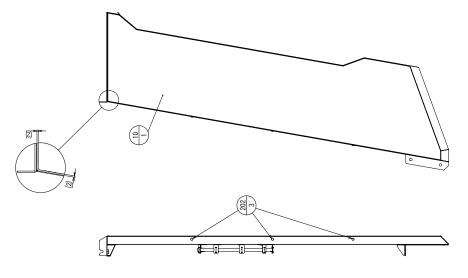
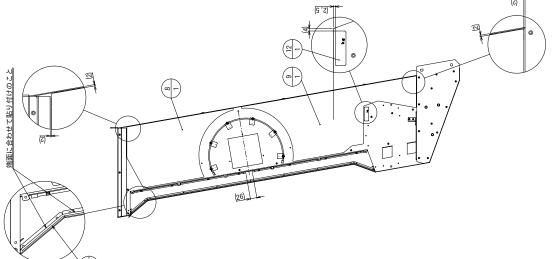
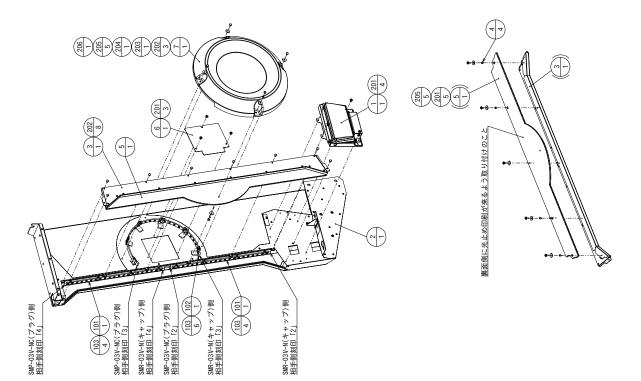
VFD を取り扱う場合は、手袋を使用してください。事故やケガの原因となります。

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	SRA-2031	VFD BRKT	
2	610-0959	ASSY VFD W/FILTER	
101	280-7892	CORD CLAMP TL-19AN	
201	000-P00306-W	M SCR PH W/FS M3X6	

(26) ONG-4000
ASSY GAME BD

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-4001	WOODEN BASE GAME BD	
2	105-5689	GAME BD BRKT	
3	849-0006	ASSY CASE ALLS HX	
101	280-7892	CORD CLAMP TL-19AN	
201	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
202	000-P00416-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X16	
203	011-F00312	TAP SCR #1 FH 3X12	

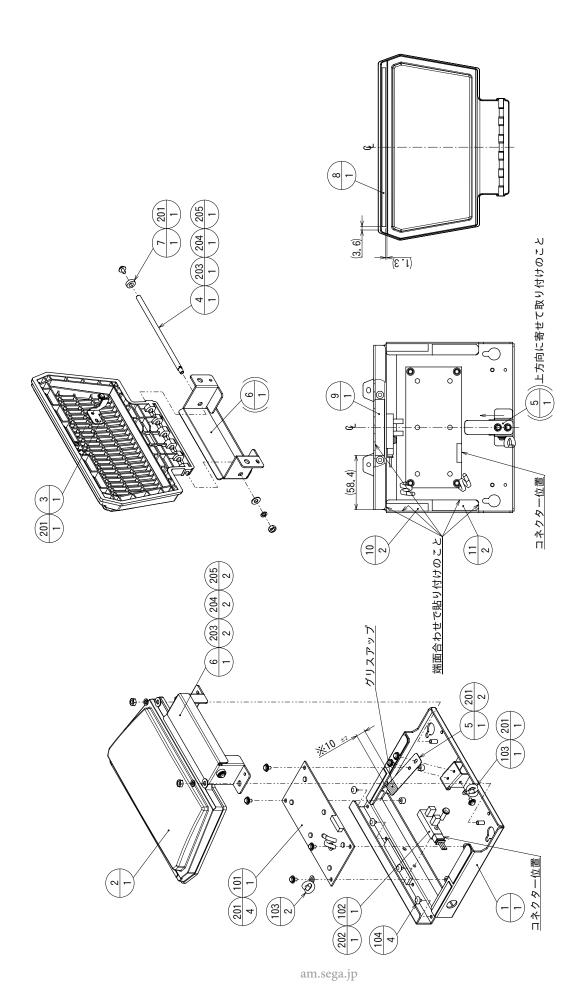
(27) ONG-4100 ASSY ELEC BD (D-1/2)

注)1.斜線部配線禁止とする。

2 部材DIP SW設定図

(27) ONG-4100 ASSY ELEC BD (D-2/2)

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-4101	WOODEN BASE ELEC BD	
2	837-15257-01	I/O CONTROL BD 4 FOR USB	
101	838-15228	2.1CH 40W STEREO AMP BD	
102	838-15401	HI-FI HEADPHONE AMP BD	
103	400-5464-01505	SW REGU VS15C-5	
104	400-5464-01512	SW REGU VS15C-12	
105	400-5489-15024	SW REGU VS150E-24	
106	400-5489-15012	SW REGU VS150E-12	
107	280-6681	L-LOCK LT-320PCG	
108	280-7892	CORD CLAMP TL-19AN	
109	280-5207	HARNESS LUG CC-1005	
201	000-P00306-W	M SCR PH W/FS M3X6	
202	011-F00312	TAP SCR #1 FH 3X12	
203	011-P00325	TAP SCR PH 3X25	
204	011-T03512	TAP SCR TH 3.5X12	
205	011-T03516	TAP SCR TH 3.5X16	
301	ONG-60005	WH ELEC AC	
302	ONG-60006	WH ELEC 5V	
303	ONG-60007	WH ELEC 12V	
304	ONG-60008	WH I/O BD	
305	ONG-60009	WH I/O BD A/D	
306	ONG-60010	WH AMP 24V	
307	ONG-60011	WH AMP SPEAKER	
308	ONG-60012	WH AMP WOOFER	
309	ONG-60013	WH HEADPHONE AMP	
310	ONG-60036	WH DC 1	

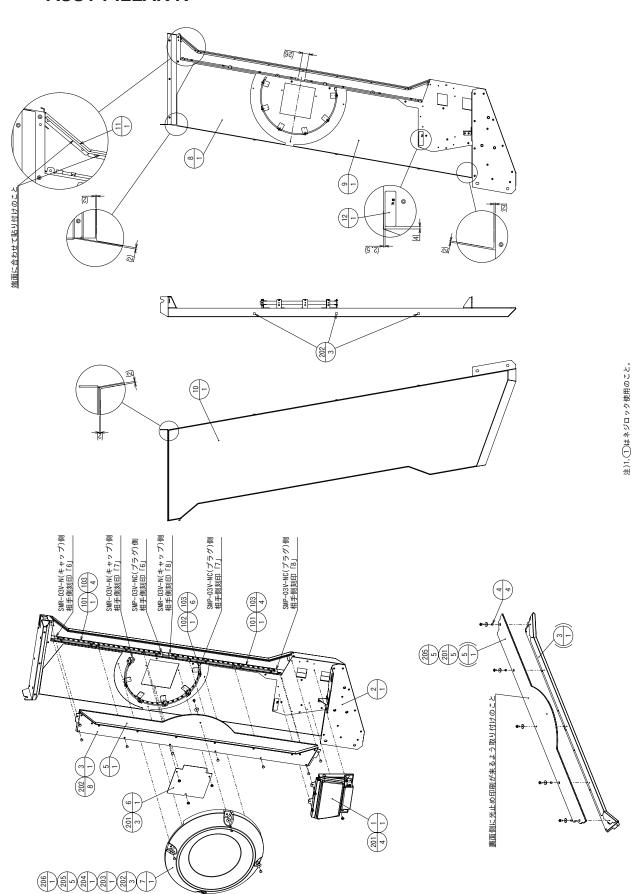
(28) ONG-1500 ASSY PILLAR L (D-1/2)

(28) ONG-1500 ASSY PILLAR L (D-2/2)

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1550	ASSY SIDE BUTTON	
2	ONG-1501	PILLAR BASE L	
3	ONG-1502	PILLAR COVER PLATE	
4	ONG-1503	SPACER	
5	ONG-1504	PILLAR BLADE	
6	ONG-1505	PILLAR LID	
7	ONG-1506	PILLAR COVER	
8	ONG-1507X	STICKER PILLAR UPR L	
9	ONG-1508X	STICKER PILLAR LWR L	
10	ONG-1509	STICKER PILLAR OUTER L	
11	ONG-1510	CUSHION PILLAR	
12	421-9107-92-014	STICKER UNIT WEIGHT 14KG	
101	390-7230-01	LED TAPE SM16703P 3X7	
102	390-7230-02	LED TAPE SM16703P 3X9	
103	280-5340	CORD CLAMP RFC-15V0	
104	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
105	280-7892	CORD CLAMP TL-19AN	
106	270-5116	FERRITE CORE TDK ZCAT2032-0930	
201	000-P00412-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X12	
202	000-T00408-0C	M SCR TH CRM M4X8	
203	000-T00416-0C	M SCR TH CRM M4X16	
204	060-S00400	SPR WSHR M4	
205	068-441616-0C	FLT WSHR CRM 4.4-16X1.6	
206	050-C00400-3C	CAP NUT TYPE3 CRM M4	
301	ONG-60024	WH PILLAR L	

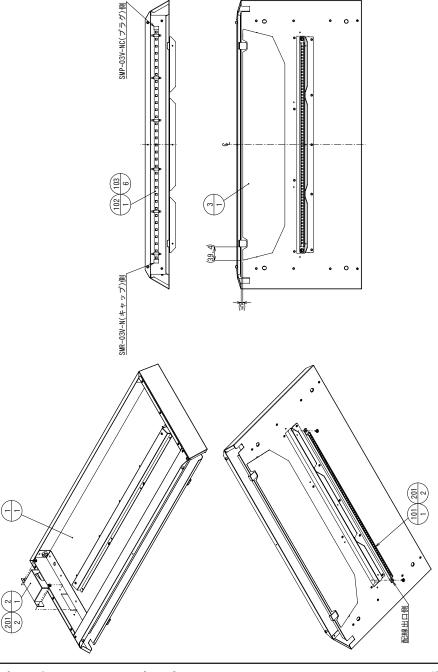
(29) ONG-1550 ASSY SIDE BUTTON (D-1/2)

(29) ONG-1550 (D-2/2)
ASSY SIDE BUTTON

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1551	SIDE BUTTON BASE	
2	ONG-1552	SIDE BUTTON	
3	ONG-1553	SENSOR DOG	
4	ONG-1554	SIDE BUTTON SHAFT	
5	ONG-1555	SPRING PLATE	
6	ONG-1556	SIDE BUTTON BASE BRKT	
7	ONG-1557	RUBBER BUTTON SHAFT	
8	ONG-1558	CUSHION BUTTON	
9	ONG-1559	CUSHION BUTTON BASE UPPER	
10	ONG-1560X	CUSHION BUTTON BASE SIDE	
11	ONG-1561	CUSHION BUTTON BASE LOWER	
101	390-7229	LED SM16703P 3X2 ONG	
102	370-5251	PHOTO INTERRUPTER KI1301-BB	
103	280-5207	HARNESS LUG CC-1005	
104	280-7958-03	PLUG CUSHION FAI8 T=1.6	
201	000-P00306-W	M SCR PH W/FS M3X6	
202	000-P00412-S	M SCR PH W/S M4X12	
203	060-F00400	FLT WSHR M4	
204	060-S00400	SPR WSHR M4	
205	050-H00400	HEX NUT M4	
301	ONG-60026	WH SIDE BUTTON	

(30) ONG-1600 ASSY PILLAR R

(D-1/2)

(30) ONG-1600 (D-2/2)
ASSY PILLAR R

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1550	ASSY SIDE BUTTON	
2	ONG-1601	PILLAR BASE R	
3	ONG-1502	PILLAR COVER PLATE	
4	ONG-1503	SPACER	
5	ONG-1504	PILLAR BLADE	
6	ONG-1505	PILLAR LID	
7	ONG-1506	PILLAR COVER	
8	ONG-1607X	STICKER PILLAR UPR R	
9	ONG-1608X	STICKER PILLAR LWR R	
10	ONG-1609	STICKER PILLAR OUTER R	
11	ONG-1510	CUSHION PILLAR	
12	421-9107-92-014	STICKER UNIT WEIGHT 14KG	
101	390-7230-01	LED TAPE SM16703P 3X7	
102	390-7230-02	LED TAPE SM16703P 3X9	
103	280-5340	CORD CLAMP RFC-15V0	
104	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
105	280-7892	CORD CLAMP TL-19AN	
106	270-5116	FERRITE CORE TDK ZCAT2032-0930	
201	000-P00412-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X12	
202	000-T00408-0C	M SCR TH CRM M4X8	
203	000-T00416-0C	M SCR TH CRM M4X16	
204	060-S00400	SPR WSHR M4	
205	068-441616-0C	FLT WSHR CRM 4.4-16X1.6	
206	050-C00400-3C	CAP NUT TYPE3 CRM M4	
301	ONG-60025	WH PILLAR R	

(31) ONG-1700
ASSY ROOF

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-1701	ROOF BASE	
2	ONG-1702	ROOF COVER BRKT	
3	ONG-1703	STICKER ROOF	
101	390-7213	LED WHITE 600MM 12V	
102	390-7230-03	LED TAPE SM16703P 3X11	
103	280-5340	CORD CLAMP RFC-15V0	
104	280-5275-SR10	CORD CLAMP SR10	
201	000-P00408-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X8	
301	ONG-60027	WH BILLBOARD	

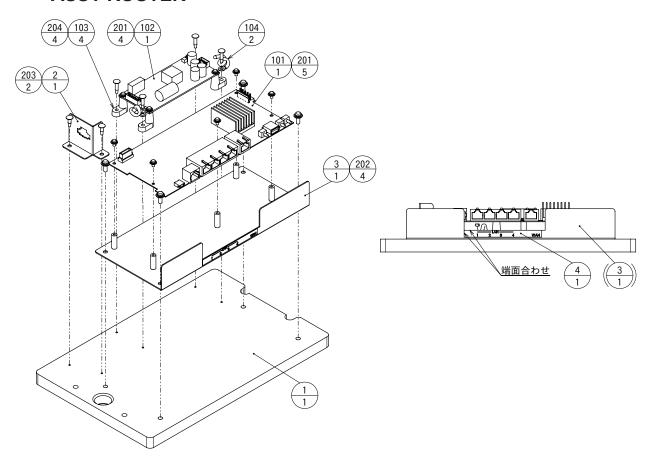
20-2 オンゲキ ルーターキット

図面構成表

(1) XKT-2270 ROUTER KIT ONG —— (2) ONG-4300 ASSY ROUTER

(1) XKT-2270 ROUTER KIT ONG

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-4300	ASSY ROUTER	
2	621-000771-JPA	PACKING SET A XKT-2270	RC
3	621-000771-JPB	PACKING SET B XKT-2270	RC
401	420-7628	OWNERS MANUAL ONG	RC
402	420-7629	SERVICE MANUAL ONG	RC
403	420-7619	SERVICE MANUAL ALLS HX	RC
404	610-0945-0006	DVD SOFT KIT ONG	
405	600-8084-100	WH RNG DC OUT DVD DRIVE 100CM	
406	540-0006-01	WRENCH M4 TMP SCR	
407	421-11708	STICKER SERVER	
408	600-7269-5000	ASSY LAN CABLE 5000CM	
409	600-7269-0100	ASSY LAN CABLE 0100CM	
410	060-S00400	SPR WSHR M4	
411	068-441616-0C	FLT WSHR CRM 4.4-16X1.6	
412	032-000425	WING BLT M4X25	
413	600-8292-100	USB CABLE A-MINI B 100CM K	

(2) ONG-4300 ASSY ROUTER

照合番号	部品番号	部品名	備考
1	ONG-4301	WOODEN BASE ROUTER	
2	ONG-4302	CONNECTOR PANEL BRKT	
3	105-5700	ROUTER HOLDER FOR RTX830	
4	421-12471	STICKER WAN AND LAN	
101	601-13203-56	ROUTER RTX830 BD ONG	
102	400-5464-01505	SW REGU VS15C-5	
103	280-6681	L-LOCK LT-320PCG	
104	280-5207	HARNESS LUG CC-1005	
201	000-P00306-W	M SCR PH W/FS M3X6	
202	000-P00412-WB	M SCR PH W/FS BLK M4X12	
203	011-T03512	TAP SCR TH 3.5X12	
204	011-T03516	TAP SCR TH 3.5X16	
301	ONG-60034	WH ROUTER AC	
302	ONG-60035	WH ROUTER 5V	

21 総合配線図 (D-1/3)

ワイヤーカラーについて
警告(WARNING)：
ワイヤーカラーは、機種によって異なります。配色を誤って作業すると火災を生じる場合がありますので、よく確認してください。

1	RED	7	ORANGE	A	PINK	U	AWG16 UL1015
2	BLUE	8	BLACK	B	SKYBLUE	K	AWG18 UL1015
3	YELLOW	9	GRAY	C	BROWN	L	AWG20 UL1007
4	GREEN			D	PURPLE	なし	AWG22 UL1007
5	WHITE	43	EARTH WIRE	E	LIGHT GREEN	T	AWG24 UL1007

例1：51Kの場合、ワイヤーの地色がWHITE、スパイラルの色がREDとなり、ワイヤー線(太さ)がAWG18 UL1015となります。
例2：50Kの場合、ワイヤーの地色(単色)がWHITEとなり、ワイヤー線(太さ)がAWG18 UL1015となります。
例3：AKの場合、ワイヤーの地色(単色)がPINKとなり、ワイヤー線(太さ)がAWG18 UL1015となります。
例4：Aの場合、ワイヤーの地色(単色)がPINKとなり、ワイヤー線(太さ)がAWG22 UL1007となります。

RED WHITE AWG18 UL1015
例1：51Kの場合

(D-2/3)

ワイヤーカラーについて
警告(WARNING)：
ワイヤーカラーは、機種によって異なります。配色を誤って作業すると火災を生じる場合がありますので、よく確認してください。

1	RED	7	ORANGE	A	PINK	U	AWG16 UL1015
2	BLUE	8	BLACK	B	SKYBLUE	K	AWG18 UL1015
3	YELLOW	9	GRAY	C	BROWN	L	AWG20 UL1007
4	GREEN			D	PURPLE	なし	AWG22 UL1007
5	WHITE	43	EARTH WIRE	E	LIGHT GREEN	T	AWG24 UL1007

例1：51Kの場合、ワイヤーの地色がWHITE、スパイラルの色がREDとなり、ワイヤー線（太さ）がAWG18 UL1015となります。
例2：50Kの場合、ワイヤーの地色（単色）がWHITEとなり、ワイヤー線（太さ）がAWG18 UL1015となります。
例3：AKの場合、ワイヤーの地色（単色）がPINKとなり、ワイヤー線（太さ）がAWG18 UL1015となります。
例4：Aの場合、ワイヤーの地色（単色）がPINKとなり、ワイヤー線（太さ）がAWG22 UL1007となります。

RED WHITE AWG18 UL1015
例1：51Kの場合

(D-3/3)

ワイヤーカラーについて
警告(WARNING):
ワイヤーカラーは、機種によって異なります。配色を誤って作業すると火災を生じる場合がありますので、よく確認してください。

1	RED	7	ORANGE	A	PINK	U	AWG16 UL1015
2	BLUE	8	BLACK	B	SKYBLUE	K	AWG18 UL1015
3	YELLOW	9	GRAY	C	BROWN	L	AWG20 UL1007
4	GREEN			D	PURPLE	なし	AWG22 UL1007
5	WHITE	43	EARTH WIRE	E	LIGHT GREEN	T	AWG24 UL1007

例1: 51Kの場合、ワイヤーの地色がWHITE、スパイラルの色がREDとなり、ワイヤー線(太さ)がAWG18 UL1015となります。
例2: 50Kの場合、ワイヤーの地色(単色)がWHITEとなり、ワイヤー線(太さ)がAWG18 UL1015となります。
例3: AKの場合、ワイヤーの地色(単色)がPINKとなり、ワイヤー線(太さ)がAWG18 UL1015となります。
例4: Aの場合、ワイヤーの地色(単色)がPINKとなり、ワイヤー線(太さ)がAWG22 UL1007となります。

21

依頼日　　　年　　月　　日

訪問作業依頼書

カスタマサポート

訪問先		TEL		担当者
住所	〒　　　お客様コード（　　　　）			
請求先		TEL		連絡担当者
住所	〒　　　お客様コード（　　　　）			

機械 SER #	機械名
依頼内容　：【修理・点検・設置・技術説明・その他（　　　）】	
エラー番号	エラーメッセージ
備考	

ALL.Net 記入欄

回線種別　☐ B フレッツ　☐ ISDN

基板 SER #	ソフト名

依頼受付日	年　月　日	
作業実施先変更	送信者	送信日
		／
特記事項		

カスタマサポート連絡先		
フリーダイヤル	TEL	FAX
	0120-412-159	0120-492-041

修理の依頼は、太線枠内の必要事項を記入し、FAX で送信してください。
あらかじめ電話での連絡があれば、早めに確認することができます。
修理する機械のシリアルナンバー（SER #）は必ず記入してください。
お客様と設置先の管轄エリアが異なる場合は、弊社で区分処理します。
依頼の内容によっては部品の手配などで若干の時間が必要です。

キリトリ線

18A9

サービス部品注文書

依頼日　　年　　月　　日

FAX：0120-011-422

株式会社 セガ・ロジスティクスサービス
Sega Logistics Service Co., Ltd.
カスタマサポート

お問い合わせ窓口：（全国共通フリーダイヤル）0120-412-159

貴社注文番号：

請求先：	発送先：
住所　〒 担当者名：	住所　〒 担当者名：
TEL：　　（　　）	TEL：　　（　　）
FAX：　　（　　）	FAX：　　（　　）
請求先コード：　　－	発送先コード：　　－

特に部品番号は、記入漏れがないようにしてください。

機　種　名	部 品 番 号	部　品　名	数量	備　考

発送方法：着払・元払・代引（陸便／航空）	備考：	SLS　受付担当者
出荷予定日：　　年　　月　　日		
支払条件：		

キリトリ線

18A10

先貸し出し・現物修理　依頼書

※上記の該当する依頼を丸で囲んでください。

依頼日　　　　年　月　日

FAX：0120-011-422

株式会社 セガ・ロジスティクスサービス
Sega Logistics Service Co., Ltd.

お問い合わせ窓口：（全国共通フリーダイヤル）0120-412-159

カスタマサポート

太枠内の必要事項を全て記入し、FAX で依頼してください。

請求先： 名称：	発送先： 名称：
住所　〒 担当者名：	住所　〒 担当者名：
TEL：　（　）　FAX：　（　）	TEL：　（　）　FAX：　（　）

機械名・ゲーム名	製品製造番号（シリアル No.）	設　置　日

注文内容・故障状況

□再先出し（前回伝票番号：　　　　　　）

	部　品　番　号	部　品　名	数量	備　　考
1				
2				
3				
4				
5				

※ 製品製造番号（シリアルナンバー）を必ず記入してください。記入しないと、保証期間内であっても有償扱いになる場合があります。

※ 平常営業日 16:00 以降の受け付け分は、翌営業日に出荷します。

※ 商品出荷後のキャンセルはできません。FAX 内容を確認の上、送信してください。

SLS 使用欄

エントリー情報

	完了日	品　　番	受付 No.	担当者	備　　考
1					
2					
3					
4					
5					

キリトリ線

18A11

お問い合わせ先

株式会社セガ・インタラクティブ

本　　社　　〒 144-8531　東京都大田区羽田 1-2-12 羽田 1 号館
機器販売部　〒 144-0033　東京都大田区東糀谷 2-13-1 TRC 羽田ビル
TEL：03-6864-8647

株式会社セガ・ロジスティクスサービス

カスタマサポート（ゲーム機に関する総合窓口）

0120-412-159（全国共通）

基本受付時間　平日　9 : 00 ～ 12 : 00 ／ 13 : 00 ～ 18 : 30
※ 技術相談については、年中無休で受け付けています。
※ 携帯電話、PHS からも利用できます。

訪問修理の依頼

FAX：0120-492-041（全国共通）

部品の注文・先貸し出しの依頼

FAX：0120-011-422（全国共通）

※ 部品注文、先貸し出しの当日出荷締切　16 : 00
※ 品番、品名、販売価格、その他部品に関する情報を入手したい場合は SLS e - サイト内 P-support（パーツサポート NET）を利用してください。画像で部品を確認できます。
<URL> http://www.sls-net.co.jp/e-site/（※事前登録が必要です。）

第 2 版
2018 年 7 月

18A13